

令和6年度  
市民生活の現状及び児童・生徒の  
意識や行動に関するアンケート調査  
報告書  
【クロス集計版】

令和7年3月

刈谷市

# 目次

1. 調査の概要.....	1
1 - 1. 調査の概要.....	1
1 - 2. 調査結果の見方.....	1
2. 市民生活の現状についてのアンケート.....	2
2 - 1. 回答者の属性.....	2
2 - 2. 刈谷市の全体的な印象.....	7
2 - 3. 市政に対する現状の評価と今後の期待.....	13
2 - 4. 市民の暮らしの現状など.....	49
2 - 5. 刈谷市のまちの現状.....	71
3. 児童・生徒の意識や行動に関するアンケート.....	90
3 - 1. 回答者の属性.....	90
3 - 2. 刈谷市の全体的な印象.....	91
3 - 3. 個別設問の回答.....	95

# 1. 調査の概要

## 1 - 1. 調査の概要

目的	市民や小中学生の意識等を幅広く把握し、「第8次刈谷市総合計画」の進行管理を行うことを目的として、以下のとおり市民を対象とした2種類のアンケートと、小中学生を対象としたアンケートを実施しました。		
区分	市民生活の現状についてのアンケート 市政に対する評価 (以下「市政評価」という。)	暮らし・まちの現状把握 (以下「現状把握」という。)	児童・生徒の意識や行動に関するアンケート
対象	刈谷市内在住の18歳以上の市民から 無作為に抽出した各2,500人(合計5,000人)		刈谷市内の小学5年生、中学2年生 合計2,797人
項目	①回答者の属性 ②刈谷市の全体的な印象 ③市政に対する現状の評価と 今後の期待(満足度・重要度) ④これからの刈谷市のまちづくりについて(自由意見)	①回答者の属性 ②刈谷市の全体的な印象 ③みなさんの暮らしの現状など ④刈谷市のまちの現状 ⑤これからの刈谷市のまちづくりについて(自由意見)	①普段から思っていること、 していることや、刈谷市の まちに対する考えなどについて
方法	郵送による調査票の配布 郵送による回答またはインターネットによる回答		学校を通じた依頼 学校タブレット端末による回答
期間	令和6年4月18日から5月17日まで		令和6年4月25日から5月17日まで
回答状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>配布数 2,500票</li> <li>有効回答数 1,426票 うち、郵送：1,076票 インターネット：350票</li> <li>有効回答率 57.0%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>配布数 2,500票</li> <li>有効回答数 1,540票 うち、郵送：1,168票 インターネット：372票</li> <li>有効回答率 61.6%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象者数：2,797票</li> <li>有効回答数：2,197票</li> <li>有効回答率：78.5%</li> </ul> (参考：令和4年度) <ul style="list-style-type: none"> <li>対象者数：2,898票</li> <li>有効回答数：2,566票</li> <li>有効回答率：88.5%</li> </ul>
	合計 <ul style="list-style-type: none"> <li>配布数：5,000票</li> <li>有効回答数：2,966票</li> <li>有効回答率：59.3%</li> </ul> (参考：令和4年度) <ul style="list-style-type: none"> <li>配布数：5,000票</li> <li>有効回答数：3,391票</li> <li>有効回答率：67.8%</li> </ul>		

## 1 - 2. 調査結果の見方

- ・比率はすべて百分率で示し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。このため、合計が100.0%にならないことがあります。
- ・グラフにおける数値は、回答者数(n)を分母、各項目の回答数を分子としたときの比(相対度数)を百分率で示しています。なお、この回答者数(n)には特記しないかぎり、「無回答」を含みます。
- ・複数回答が可能な設問では、各選択肢の合計が回答者数を上回る場合があります。
- ・報告書では、意味が変わらない範囲で、設問及び選択肢の文章を省略して記載する場合があります。

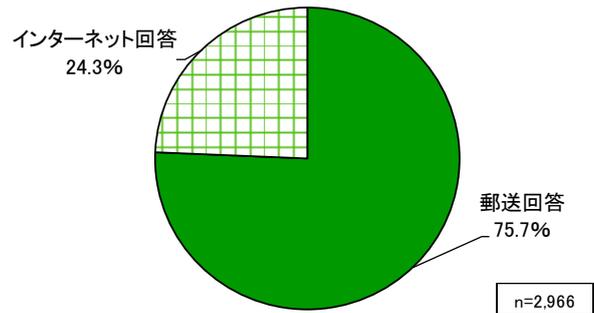
## 2. 市民生活の現状についてのアンケート

### 2 - 1. 回答者の属性

「市政評価」「現状把握」：設問 1～9（共通）

#### ■アンケートの種類

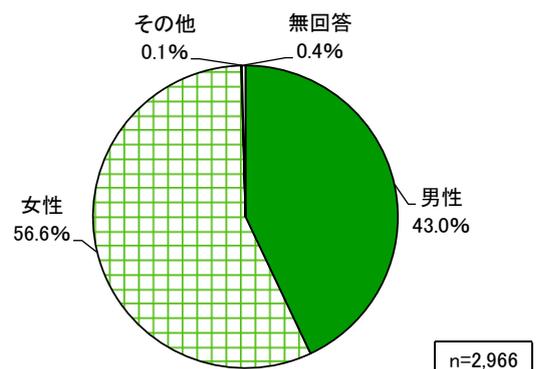
アンケートの種類は、「郵送回答」が 75.7%、「インターネット回答」が 24.3% となっています。



	■ アンケートの種類		
	合計	郵送回答	インターネット回答
全体	2,966 100.0%	2,244 75.7%	722 24.3%
市政評価	1,426 100.0%	1,076 75.5%	350 24.5%
現状把握	1,540 100.0%	1,168 75.8%	372 24.2%

#### (1) 性別

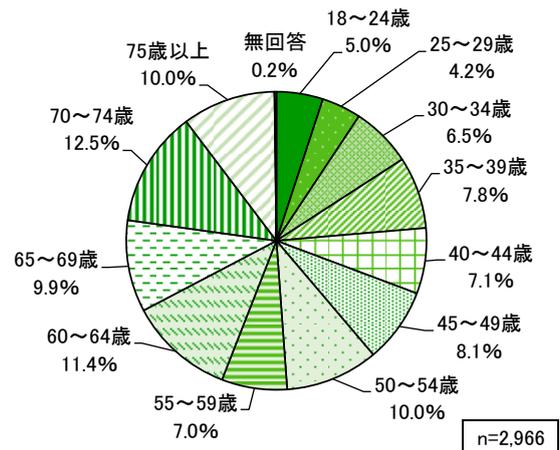
回答者の性別は、「男性」が 43.0%、「女性」が 56.6% となっています。



	設問 1 性別				
	合計	男性	女性	その他	無回答
全体	2,966 100.0%	1,275 43.0%	1,678 56.6%	2 0.1%	11 0.4%
市政評価	1,426 100.0%	615 43.1%	805 56.5%	1 0.1%	5 0.4%
現状把握	1,540 100.0%	660 42.9%	873 56.7%	1 0.1%	6 0.4%

## (2) 年齢

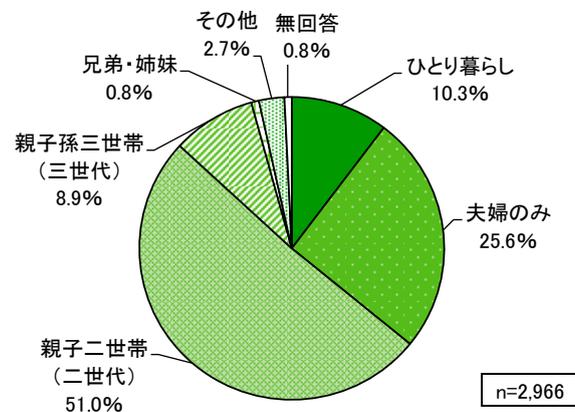
最も多いのは、「70～74歳」で12.5%、次いで「60～64歳」11.4%、「50～54歳」、「75歳以上」10.0%の順となっています。



	設問2 年齢													
	合計	18～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	無回答
全体	2,966	149	126	194	232	211	240	297	209	337	295	372	298	6
	100.0%	5.0%	4.2%	6.5%	7.8%	7.1%	8.1%	10.0%	7.0%	11.4%	9.9%	12.5%	10.0%	0.2%
市政評価	1,426	62	68	102	110	103	116	140	91	167	148	168	149	2
	100.0%	4.3%	4.8%	7.2%	7.7%	7.2%	8.1%	9.8%	6.4%	11.7%	10.4%	11.8%	10.4%	0.1%
現状把握	1,540	87	58	92	122	108	124	157	118	170	147	204	149	4
	100.0%	5.6%	3.8%	6.0%	7.9%	7.0%	8.1%	10.2%	7.7%	11.0%	9.5%	13.2%	9.7%	0.3%

## (3) 家族構成

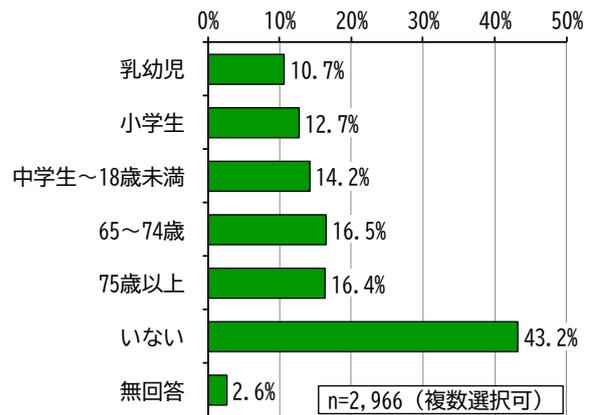
最も多いのは、「親子二世帯（二世代）」で51.0%、次いで「夫婦のみ」25.6%、「ひとり暮らし」10.3%の順となっています。



	設問3 家族構成							
	合計	ひとり暮らし	夫婦のみ	親子二世帯（二世代）	親子孫三世帯（三世代）	兄弟・姉妹	その他	無回答
全体	2,966	306	758	1,512	263	24	80	23
	100.0%	10.3%	25.6%	51.0%	8.9%	0.8%	2.7%	0.8%
市政評価	1,426	143	373	727	128	9	38	8
	100.0%	10.0%	26.2%	51.0%	9.0%	0.6%	2.7%	0.6%
現状把握	1,540	163	385	785	135	15	42	15
	100.0%	10.6%	25.0%	51.0%	8.8%	1.0%	2.7%	1.0%

#### (4) 同居家族

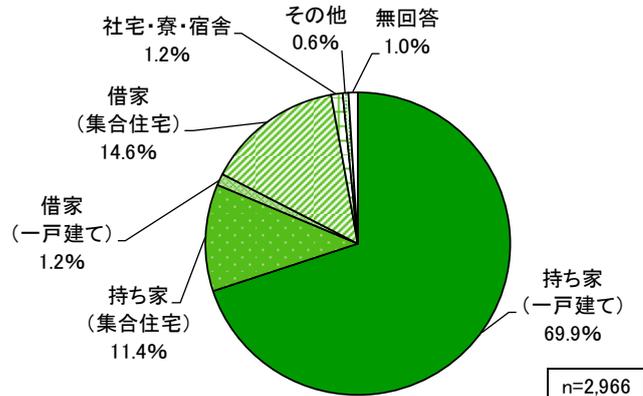
最も多いのは、18歳未満または65歳以上の同居家族が「いない」で43.2%、次いで「65～74歳」16.5%、「75歳以上」16.4%の順となっています。



	設問4 同居家族							
	合計	乳幼児	小学生	中学生～18歳未満	65～74歳	75歳以上	いない	無回答
全体	2,966 100.0%	317 10.7%	376 12.7%	421 14.2%	490 16.5%	486 16.4%	1,282 43.2%	77 2.6%
市政評価	1,426 100.0%	164 11.5%	187 13.1%	209 14.7%	232 16.3%	218 15.3%	616 43.2%	35 2.5%
現状把握	1,540 100.0%	153 9.9%	189 12.3%	212 13.8%	258 16.8%	268 17.4%	666 43.2%	42 2.7%

#### (5) 住宅の種類

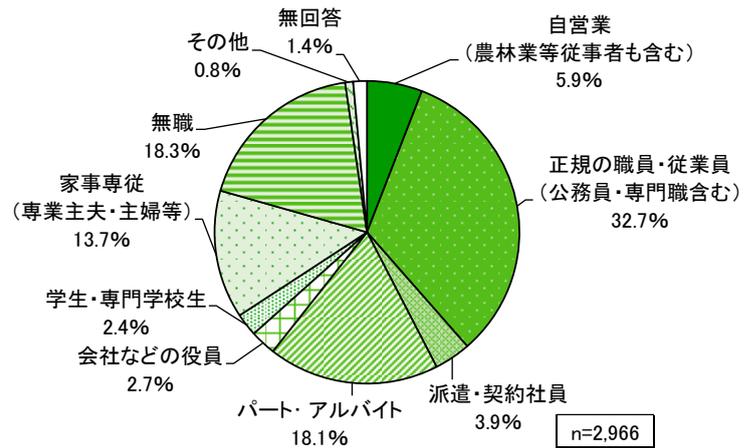
最も多いのは、「持ち家（一戸建て）」で69.9%、次いで「借家（集合住宅）」14.6%、「持ち家（集合住宅）」11.4%の順となっています。



	設問5 住宅の種類							
	合計	持ち家（一戸建て）	持ち家（集合住宅）	借家（一戸建て）	借家（集合住宅）	社宅・寮・宿舍	その他	無回答
全体	2,966 100.0%	2,074 69.9%	339 11.4%	37 1.2%	433 14.6%	36 1.2%	18 0.6%	29 1.0%
市政評価	1,426 100.0%	1,000 70.1%	158 11.1%	16 1.1%	216 15.1%	15 1.1%	7 0.5%	14 1.0%
現状把握	1,540 100.0%	1,074 69.7%	181 11.8%	21 1.4%	217 14.1%	21 1.4%	11 0.7%	15 1.0%

## (6) 職業

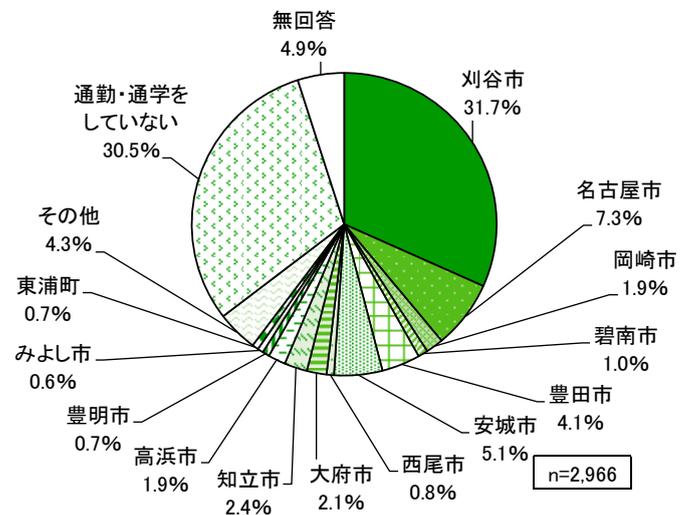
最も多いのは、「正規の職員・従業員（公務員・専門職含む）」で32.7%、次いで「無職」18.3%、「パート・アルバイト」18.1%の順となっています。



	設問6 職業										
	合計	自営業 (農林業等 従事者も含む)	正規の職員・ 従業員 (公務員・ 専門職含む)	派遣・ 契約社員	パート・ アルバイト	会社などの 役員	学生・ 専門学校生	家事専従 (専業主夫・ 主婦等)	無職	その他	無回答
全体	2,966 100.0%	174 5.9%	970 32.7%	115 3.9%	538 18.1%	81 2.7%	72 2.4%	406 13.7%	542 18.3%	25 0.8%	43 1.4%
市政評価	1,426 100.0%	96 6.7%	453 31.8%	50 3.5%	266 18.7%	46 3.2%	28 2.0%	207 14.5%	249 17.5%	9 0.6%	22 1.5%
現状把握	1,540 100.0%	78 5.1%	517 33.6%	65 4.2%	272 17.7%	35 2.3%	44 2.9%	199 12.9%	293 19.0%	16 1.0%	21 1.4%

## (7) 通勤・通学先

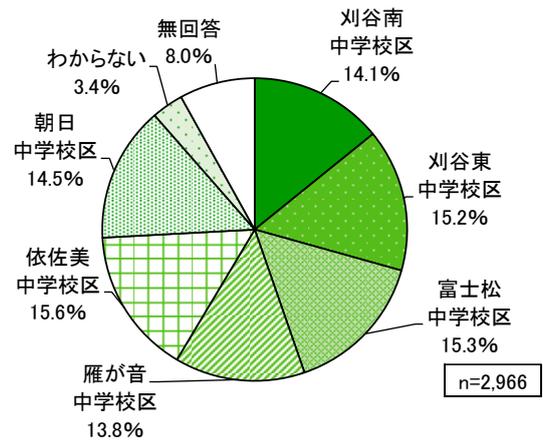
最も多いのは、「刈谷市」で31.7%、次いで「名古屋市」7.3%の順となっています。  
なお、「通勤・通学をしていない」は30.5%となっています。



	設問7 通勤・通学先																
	合計	刈谷市	名古屋市	岡崎市	碧南市	豊田市	安城市	西尾市	大府市	知立市	高浜市	豊明市	みよし市	東浦町	その他	通勤・通学を していない	無回答
全体	2,966 100.0%	940 31.7%	216 7.3%	55 1.9%	31 1.0%	121 4.1%	152 5.1%	23 0.8%	62 2.1%	72 2.4%	55 1.9%	22 0.7%	18 0.6%	20 0.7%	129 4.3%	904 30.5%	146 4.9%
市政評価	1,426 100.0%	446 31.3%	101 7.1%	23 1.6%	15 1.1%	57 4.0%	72 5.0%	13 0.9%	33 2.3%	35 2.5%	25 1.8%	11 0.8%	10 0.7%	12 0.8%	70 4.9%	433 30.4%	70 4.9%
現状把握	1,540 100.0%	494 32.1%	115 7.5%	32 2.1%	16 1.0%	64 4.2%	80 5.2%	10 0.6%	29 1.9%	37 2.4%	30 1.9%	11 0.7%	8 0.5%	8 0.5%	59 3.8%	471 30.6%	76 4.9%

## (8) 居住地区

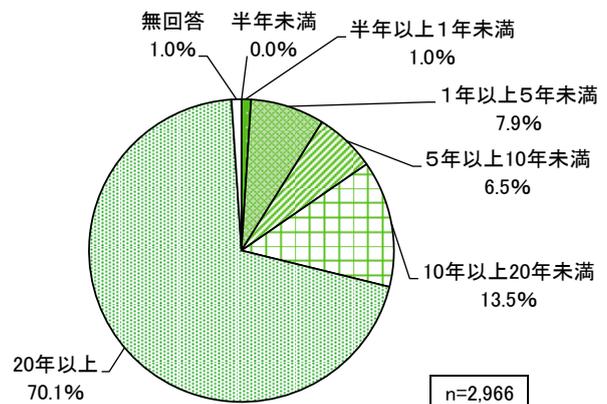
最も多いのは、「依佐美中学校区」で15.6%、次いで「富士松中学校区」15.3%、「刈谷東中学校区」15.2%の順となっています。



	設問8 居住地区								
	合計	刈谷南 中学校区	刈谷東 中学校区	富士松 中学校区	雁が音 中学校区	依佐美 中学校区	朝日 中学校区	わからない	無回答
全体	2,966 100.0%	419 14.1%	452 15.2%	455 15.3%	410 13.8%	463 15.6%	429 14.5%	100 3.4%	238 8.0%
市政評価	1,426 100.0%	186 13.0%	222 15.6%	223 15.6%	202 14.2%	223 15.6%	210 14.7%	50 3.5%	110 7.7%
現状把握	1,540 100.0%	233 15.1%	230 14.9%	232 15.1%	208 13.5%	240 15.6%	219 14.2%	50 3.2%	128 8.3%

## (9) 居住年数

最も多いのは、「20年以上」で70.1%、次いで「10年以上20年未満」13.5%、「1年以上5年未満」7.9%の順となっています。



	設問9 居住年数							
	合計	半年未満	半年以上 1年未満	1年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上	無回答
全体	2,966 100.0%	0 0.0%	30 1.0%	233 7.9%	192 6.5%	401 13.5%	2,079 70.1%	31 1.0%
市政評価	1,426 100.0%	0 0.0%	24 1.7%	101 7.1%	96 6.7%	202 14.2%	988 69.3%	15 1.1%
現状把握	1,540 100.0%	0 0.0%	6 0.4%	132 8.6%	96 6.2%	199 12.9%	1,091 70.8%	16 1.0%

## 2 - 2. 刈谷市の全体的な印象

### 市政評価、現状把握：設問10～14（共通）

#### (1) 住みやすさの評価

「総合的にみて、刈谷市は住みやすいところだと感じますか。」と尋ねたところ、「たいへん住みやすい」は27.8%、「どちらかといえば住みやすい」は57.7%、「住みやすい」と回答した割合（「たいへん住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」の合計）は85.5%（男性84.5%、女性86.3%）となっています。

「住みやすい」と回答した割合は、前回調査（令和4年度）と比べると0.2ポイント減少しています。

年齢別でみると、最も高いのは「29歳以下」で90.5%、最も低いのは「70歳以上」で80.0%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「依佐美中学校区」で90.5%、最も低いのは「富士松中学校区」で80.7%となっています。

居住年数別で居住年数1年以上の回答者に限ってみると、最も高いのは「10年以上20年未満」で88.1%、最も低いのは「1年以上5年未満」で82.8%となっています。

居留意向別でみると、「いつまでも住み続けたい」は95.8%、「当分住み続けたい」は87.0%、「できれば他市町村へ移転したい」は41.1%、「すぐにも他市町村へ移転したい」は0.0%となっています。より長く住み続けたいと回答した人ほど「住みやすい」と回答した割合は高くなる傾向があります。

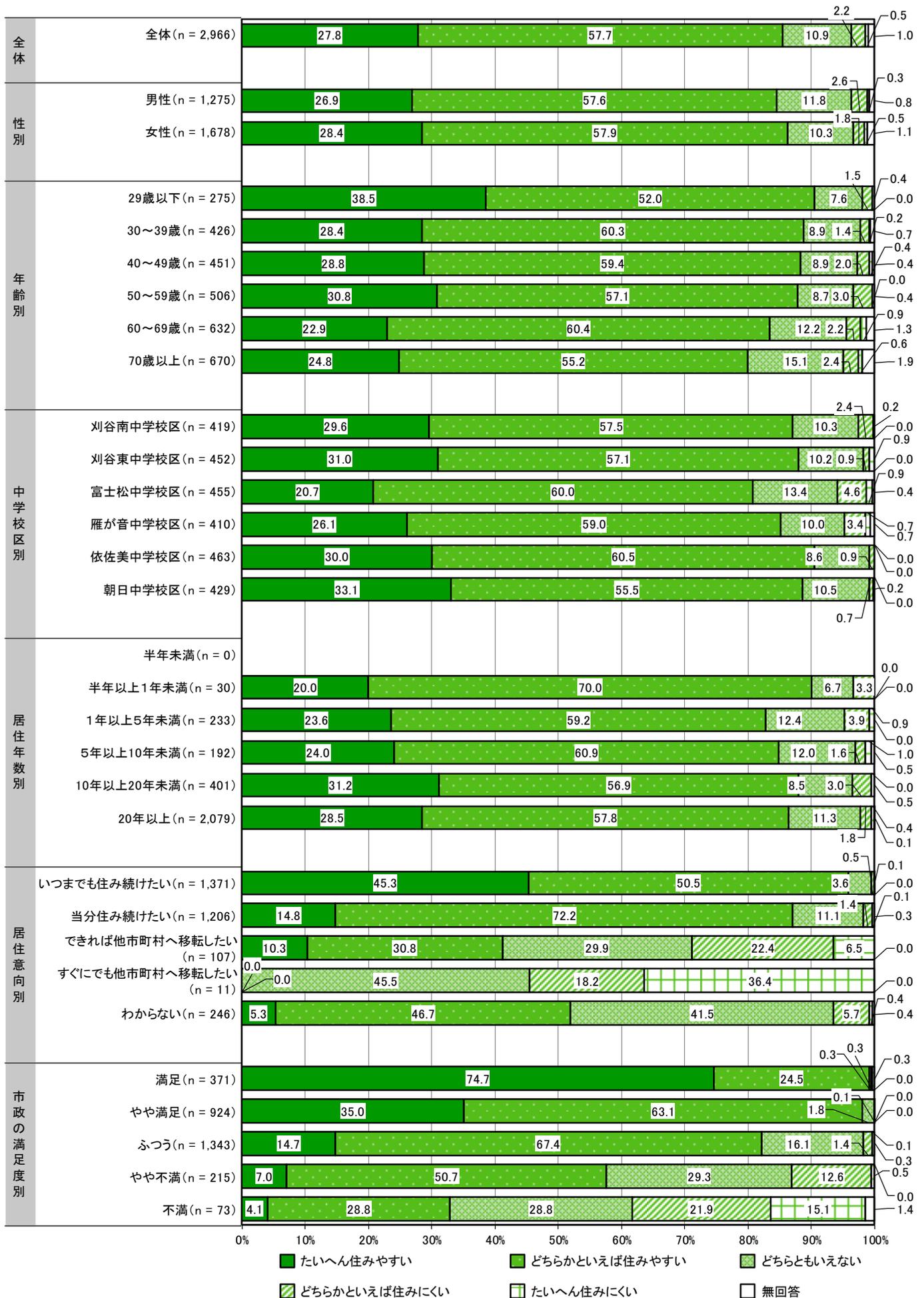
市政の満足度別でみると、「満足」は99.2%、「やや満足」は98.1%、「普通」は82.1%、「やや不満」は57.7%、「不満」は32.9%となっています。満足度が高いほど「住みやすい」と回答した割合は高くなる傾向があります。

	設問10 住みやすさ						
	合計	たいへん 住みやすい	どちらか といえば 住みやすい	どちらとも いえない	どちらか といえば 住みにくい	たいへん 住みにくい	無回答
全体	2,966	824	1,712	323	64	14	29
	100.0%	27.8%	57.7%	10.9%	2.2%	0.5%	1.0%
市政評価	1,426	396	831	150	28	10	11
	100.0%	27.8%	58.3%	10.5%	2.0%	0.7%	0.8%
現状把握	1,540	428	881	173	36	4	18
	100.0%	27.8%	57.2%	11.2%	2.3%	0.3%	1.2%

#### 経年比較

（単位：％）

	平成								令和		
	16年度	18年度	20年度	22年度	24年度	26年度	28年度	30年度	2年度	4年度	6年度
住みやすい	76.5	78.6	80.5	82.5	84.5	82.4	82.4	82.2	84.7	85.7	85.5
どちらとも いえない	17.2	16.3	14.4	13.5	12.3	13.4	13.5	12.8	11.6	11.1	10.9
住みにくい	5.7	4.4	4.0	3.4	2.6	3.2	3.5	4.1	3.1	2.6	2.7



## (2) これからの居住意向

「これからも刈谷市に住み続けたいと思いますか。」と尋ねたところ、「いつまでも住み続けたい」は46.2%、「当分住み続けたい」は40.7%、「住み続けたい」と回答した割合（「いつまでも住み続けたい」と「当分住み続けたい」の合計）は86.9%（男性87.7%、女性86.4%）となっています。

「住み続けたい」と回答した割合は、前回調査（令和4年度）と比べると1.2ポイント減少しています。

年齢別でみると、「70歳以上」は89.4%、「60歳～69歳」は88.6%、「50歳～59歳」は87.6%、「40歳～49歳」は86.3%、「30歳～39歳」は85.9%、「29歳以下」は78.5%となっています。年代が高いほど「住み続けたい」と回答した割合は高くなる傾向があります。

中学校区別でみると、最も高いのは「依佐美中学校区」で91.2%、最も低いのは「富士松中学校区」で84.2%となっています。

居住年数別で居住年数が1年以上の回答者に限ってみると、「20年以上」は90.2%、「10年以上20年未満」は84.6%、「5年以上10年未満」は80.8%、「1年以上5年未満」は76.4%となっています。居住年数が長いほど「住み続けたい」と回答した割合は高くなる傾向があります。

住みやすさの評価別でみると、「たいへん住みやすい」は97.1%、「どちらかといえば住みやすい」は91.3%、「どちらともいえない」は57.0%、「どちらかといえば住みにくい」は37.5%、「たいへん住みにくい」は14.2%となっています。住みやすさの評価が高いほど「住み続けたい」と回答した割合は高くなる傾向があります。

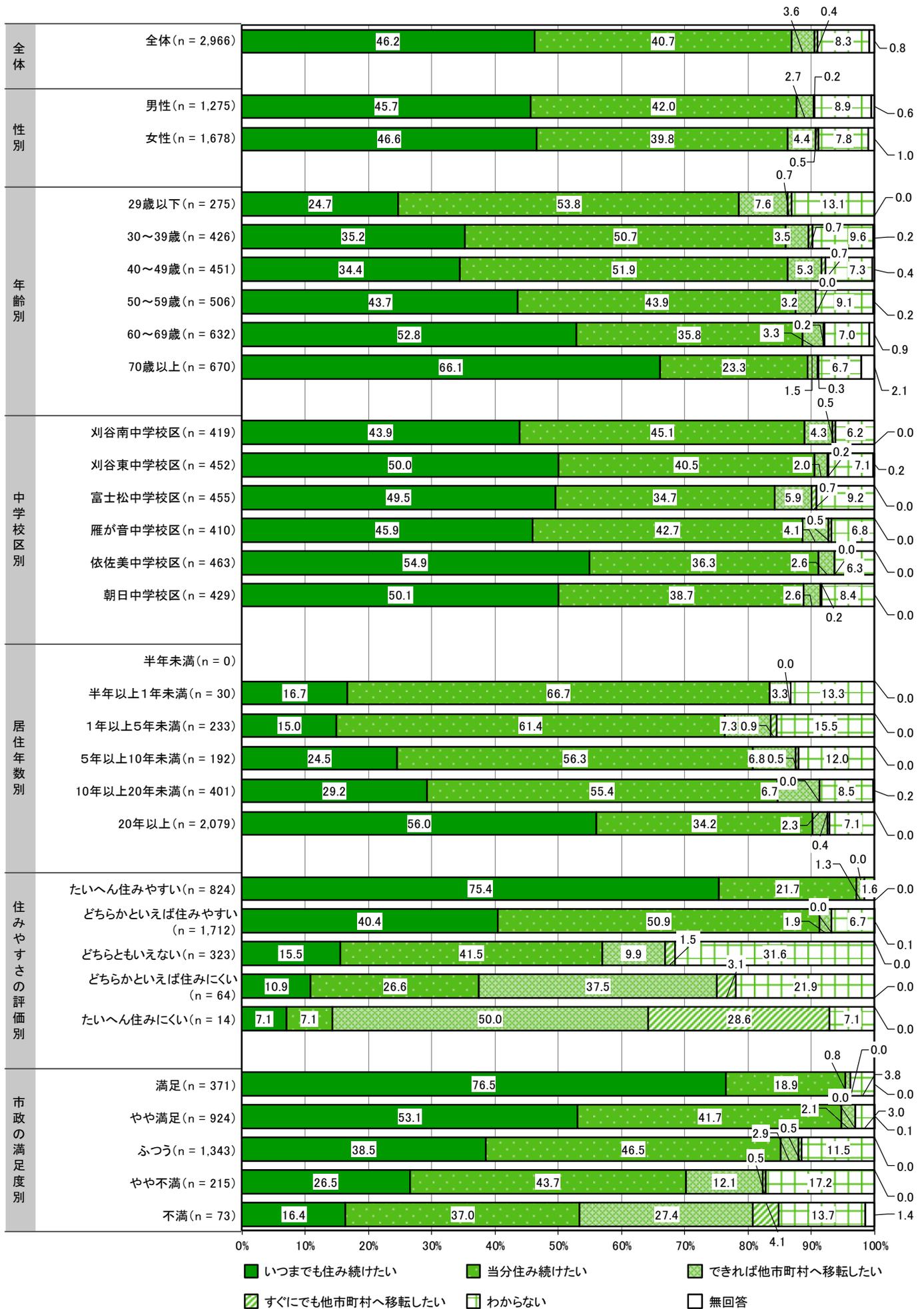
市政の満足度別でみると、「満足」は95.4%、「やや満足」は94.8%、「ふつう」は85.0%、「やや不満」は70.2%、「不満」は53.4%となっています。市政への満足度が高いほど「住み続けたい」と回答した割合は高くなる傾向があります。

	設問11 刈谷市での居住意向						
	合計	いつまでも 住み 続けたい	当分住み 続けたい	できれば 他市町村へ 移転したい	すぐにでも 他市町村へ 移転したい	わからない	無回答
全体	2,966	1,371	1,206	107	11	246	25
	100.0%	46.2%	40.7%	3.6%	0.4%	8.3%	0.8%
市政評価	1,426	665	583	49	4	113	12
	100.0%	46.6%	40.9%	3.4%	0.3%	7.9%	0.8%
現状把握	1,540	706	623	58	7	133	13
	100.0%	45.8%	40.5%	3.8%	0.5%	8.6%	0.8%

### 経年比較

(単位：%)

	平成								令和		
	16年度	18年度	20年度	22年度	24年度	26年度	28年度	30年度	2年度	4年度	6年度
住み続けたい	83.6	84.2	86.1	87.5	89.6	88.7	87.1	86.5	87.0	88.1	86.9
移転したい	6.0	5.6	5.7	4.3	3.2	3.1	3.3	3.7	4.2	3.9	4.0



### (3) 刈谷市の市政（まちづくり）についての満足度

「刈谷市の市政（まちづくり）について満足していますか。」と尋ねたところ、「満足」は12.5%、「やや満足」は31.2%、「市政に満足」と回答した割合（「満足」と「やや満足」の合計）は43.7%（男性42.9%、女性44.4%）となっています。一方、「不満」は2.5%、「やや不満」は7.2%、「市政に不満」と回答した割合（「不満」と「やや不満」の合計）は9.7%となっています。

「市政に満足」と回答した割合は、前回調査（令和4年度）と比べると3.3ポイント減少しています。

年齢別でみると、最も高いのは「29歳以下」で54.5%、最も低いのは「60～69歳」で37.8%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「刈谷東中学校区」で47.3%、最も低いのは「富士松中学校区」で38.7%となっています。

居住年数別で居住年数が1年以上の回答者に限ってみると、最も高いのは「1年以上5年未満」で52.8%、最も低いのは「20年以上」で42.2%となっています。

住みやすさの評価別でみると、最も高いのは「たいへん住みやすい」で72.8%、最も低いのは「どちらかといえば住みにくい」で3.2%となっています。

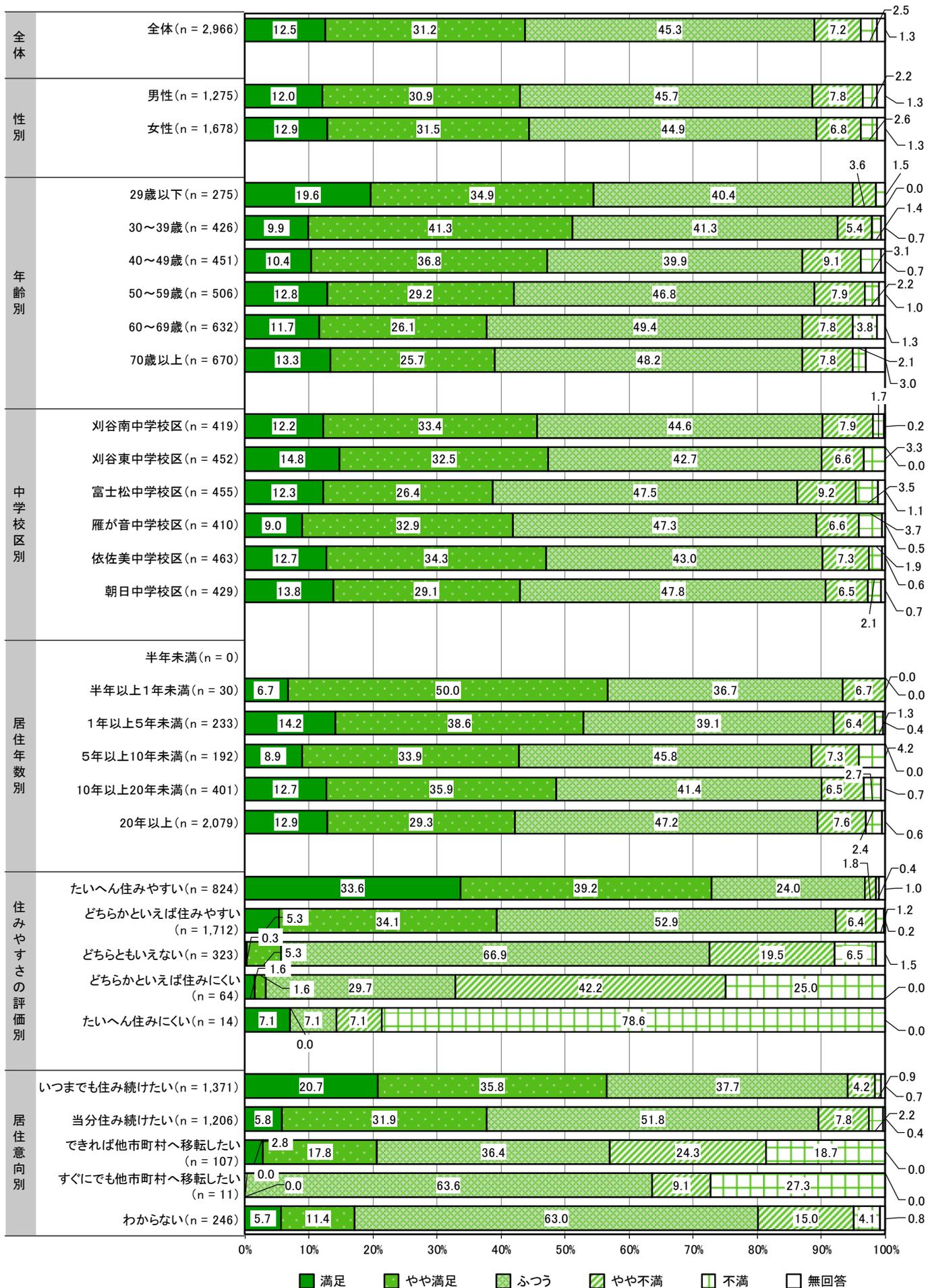
居住意向別でみると、「いつまでも住み続けたい」は56.5%、「当分住み続けたい」は37.7%、「できれば他市町村へ移転したい」は20.6%、「すぐにでも他市町村へ移転したい」は0.0%となっています。より長く住み続けたいと回答した人ほど「市政に満足」と回答した割合は高くなる傾向があります。

	設問14 刈谷市の市政（まちづくり）についての満足度						
	合計	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
全体	2,966	371	924	1,343	215	73	40
	100.0%	12.5%	31.2%	45.3%	7.2%	2.5%	1.3%
市政評価	1,426	177	440	644	108	39	18
	100.0%	12.4%	30.9%	45.2%	7.6%	2.7%	1.3%
現状把握	1,540	194	484	699	107	34	22
	100.0%	12.6%	31.4%	45.4%	6.9%	2.2%	1.4%

#### 経年比較

(単位：%)

	平成									令和		
	16年度	18年度	20年度	22年度	24年度	26年度	28年度	30年度	2年度	4年度	6年度	
満足、やや満足	34.6	36.1	39.8	41.8	45.1	44.2	44.7	42.7	42.0	47.0	43.7	
ふつう	43.5	41.2	38.4	43.6	42.8	45.0	44.0	45.0	46.8	43.3	45.3	
不満、やや不満	20.4	19.3	13.1	13.4	11.0	9.8	10.4	11.0	10.1	8.5	9.7	



## 2 - 3. 市政に対する現状の評価と今後の期待

市政評価：設問 15～46

### (1) 市政に対する現状の満足度と重要度

第8次刈谷市総合計画の施策体系をもとに設定した32項目に対して、満足度と重要度の評価を次のとおり点数化しました。

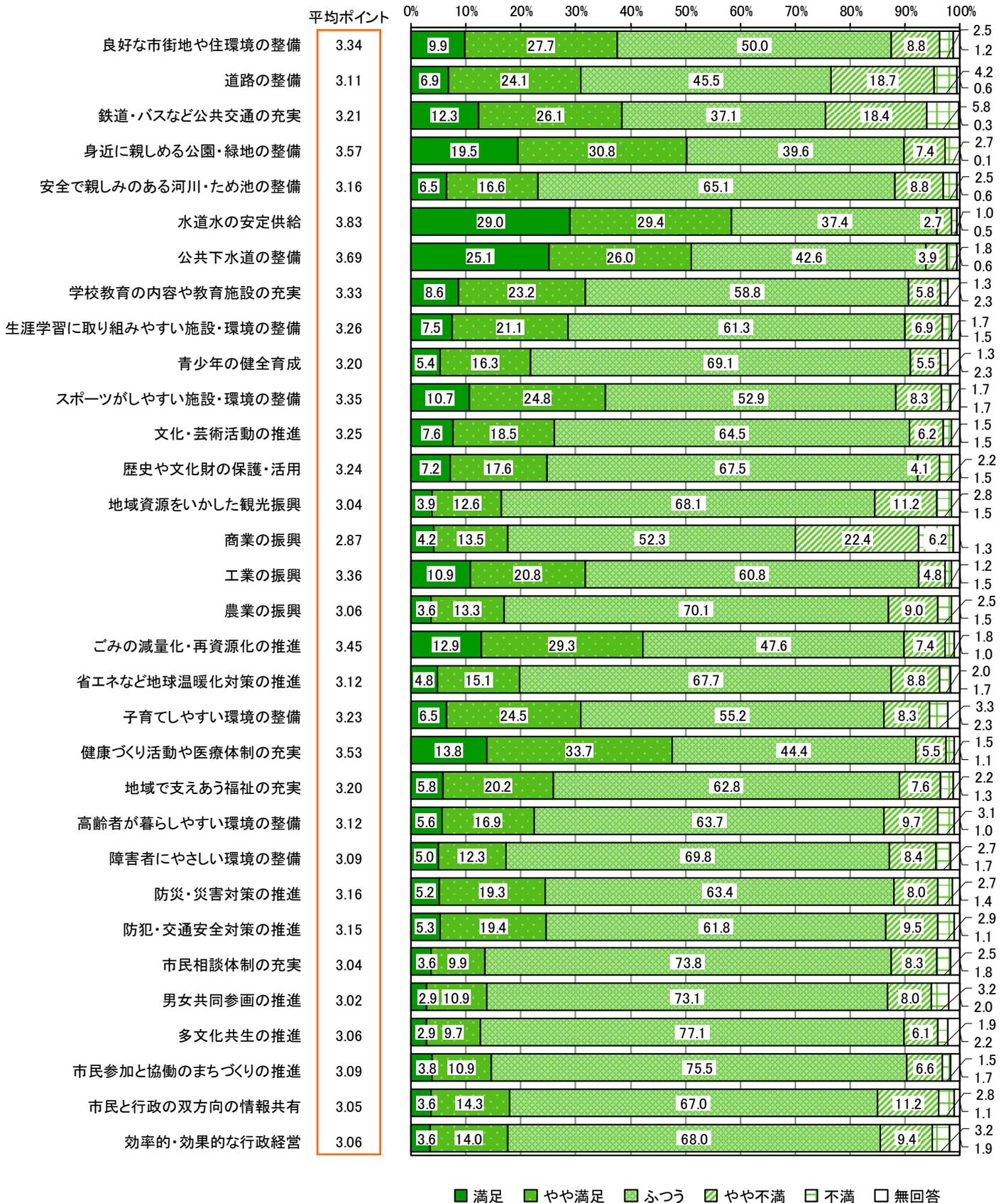
表 満足度・重要度の算出方法

満足度	満足度の評価では、「満足」を5点、「やや満足」を4点、「ふつう」を3点、「やや不満」を2点、「不満」を1点とし、各回答の合計値を、無回答を除いた件数で除して、満足度の平均ポイントを算出します。 平均ポイントが5に近いほど満足度が高く、1に近いほど満足度が低いことを示します。
重要度	重要度の評価では、「高い」を5点、「やや高い」を4点、「ふつう」を3点、「やや低い」を2点、「低い」を1点とし、各回答の合計値を、無回答を除いた件数で除して、重要度の平均ポイントを算出します。 平均ポイントが5に近いほど重要度が高く、1に近いほど重要度が低いことを示します。

# ① 市政に対する現状の満足度評価

図 市政に対する現状の満足度評価

(n=1,426)

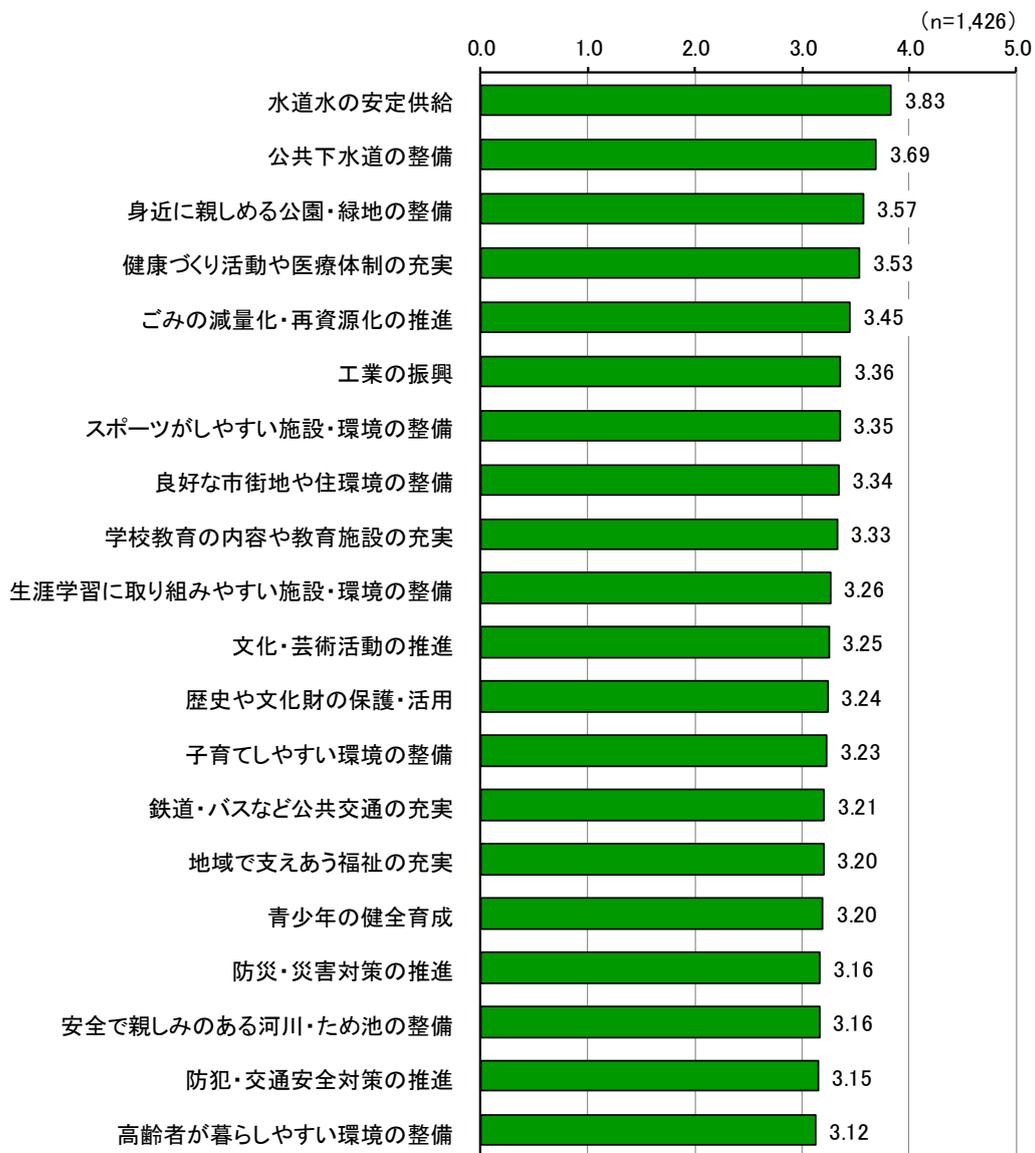


満足度の平均ポイントの上位項目は、次のようになっています。

表 満足度平均ポイント 上位項目

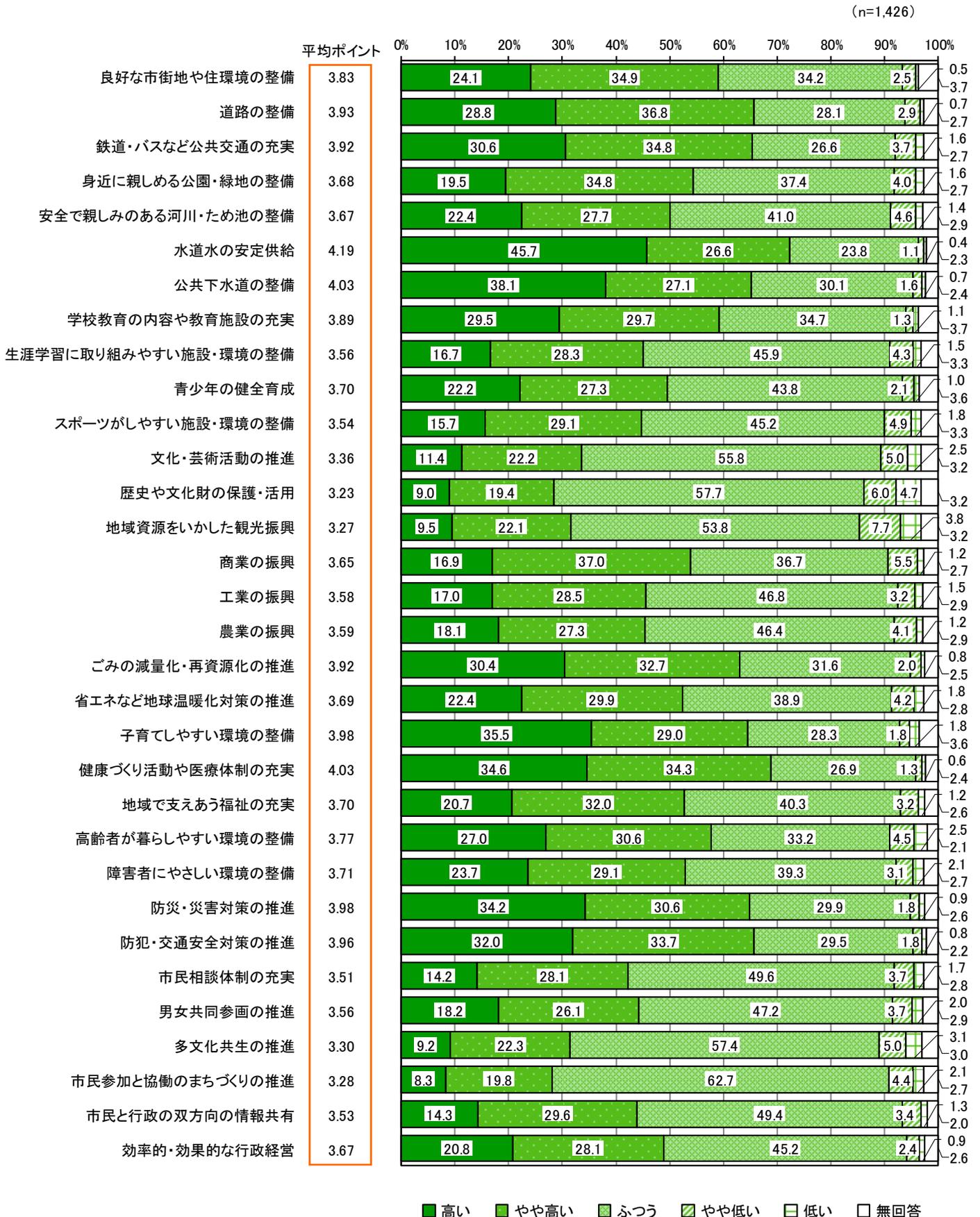
順位	項目	平均ポイント
1位	水道水の安定供給	3.83
2位	公共下水道の整備	3.69
3位	身近に親しめる公園・緑地の整備	3.57
4位	健康づくり活動や医療体制の充実	3.53
5位	ごみの減量化・再資源化の推進	3.45

図 満足度平均ポイント 上位20項目



## ②市政に対する現状の重要度評価

図 市政に対する現状の重要度評価

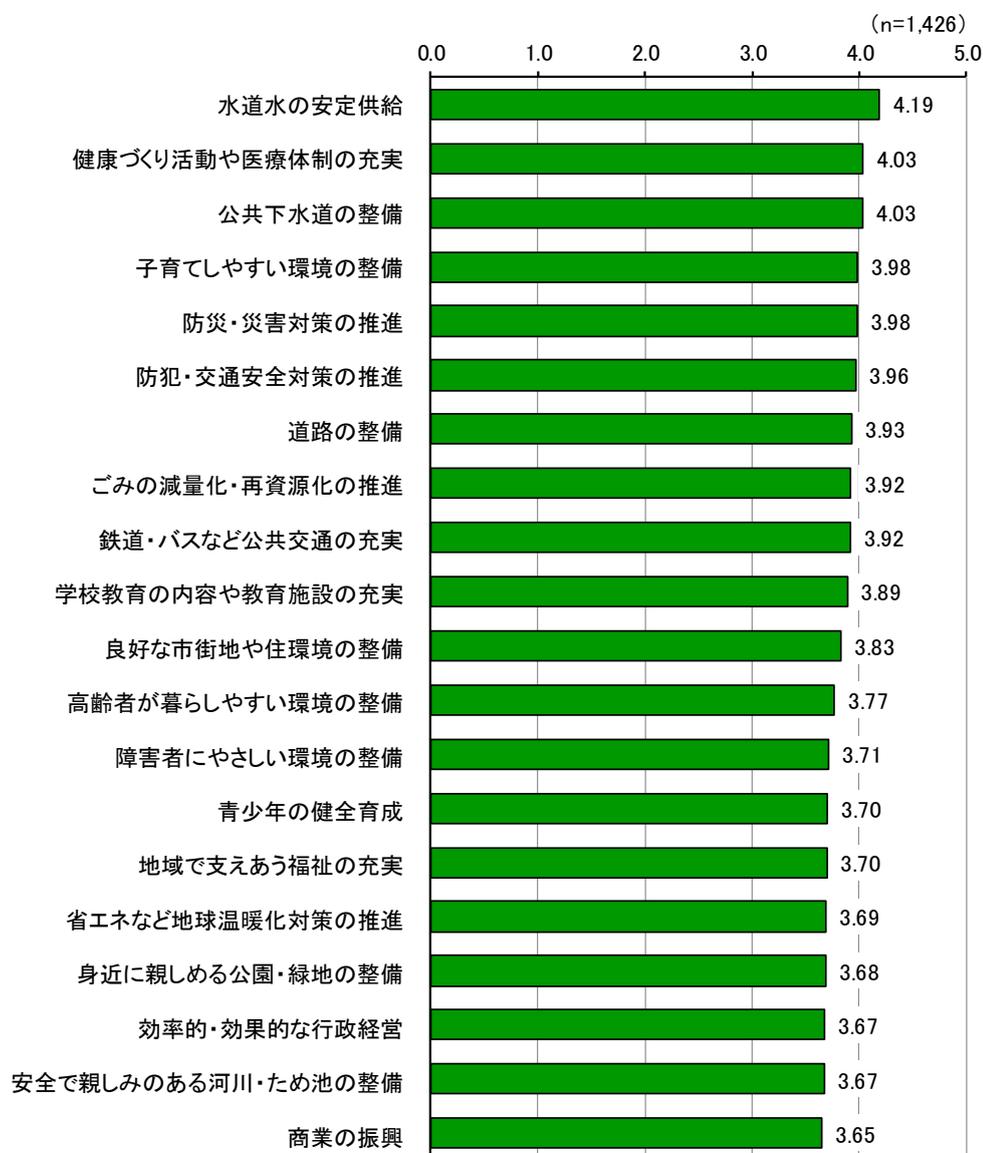


重要度の平均ポイントの上位項目は、次のようになっています。

表 重要度平均ポイント 上位項目

順位	項目	平均ポイント
1位	水道水の安定供給	4.19
2位	健康づくり活動や医療体制の充実	4.03
2位	公共下水道の整備	4.03
4位	子育てしやすい環境の整備	3.98
4位	防災・災害対策の推進	3.98

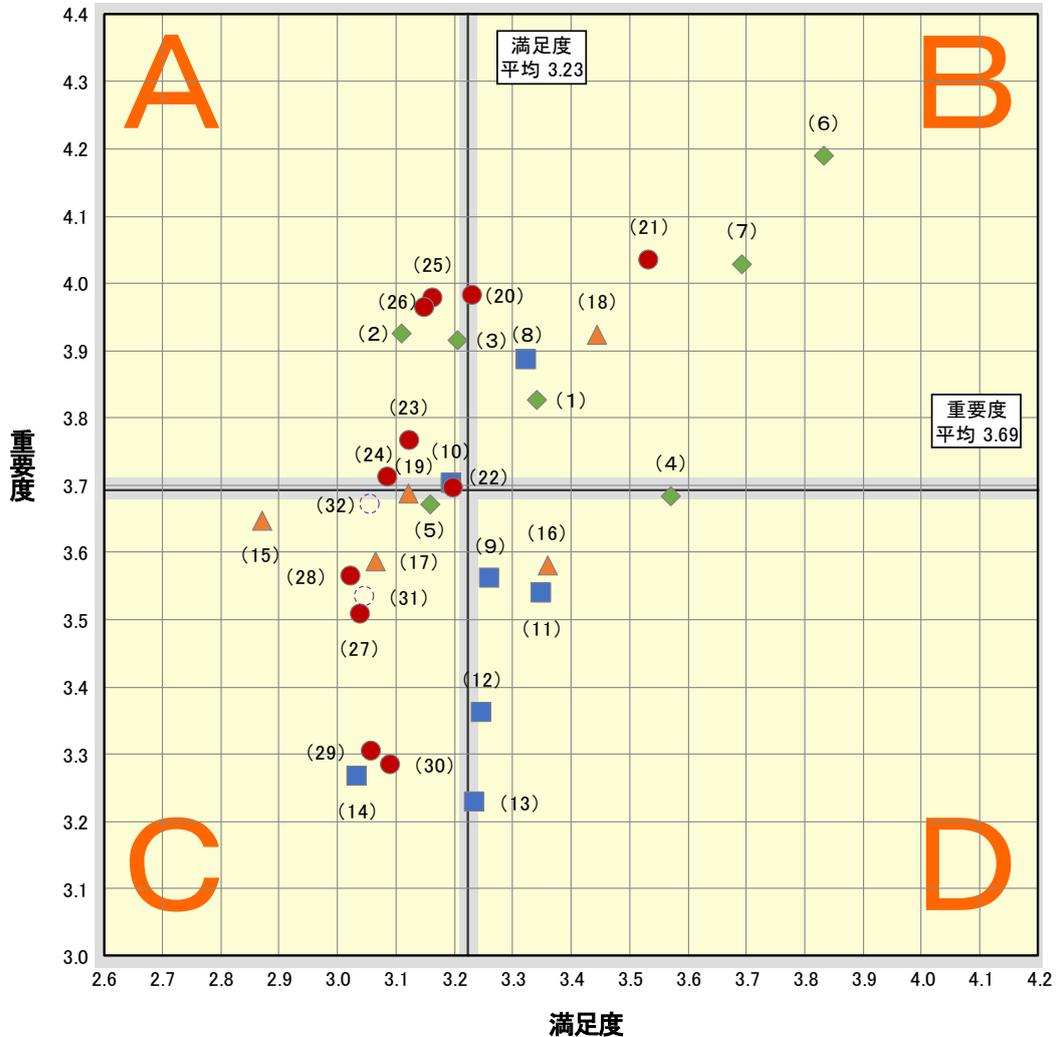
図 重要度平均ポイント 上位20項目



### ③満足度・重要度の平均ポイント

満足度を横軸、重要度を縦軸としてグラフ化した図を用いて分析すると、満足度が低く重要度が高い施策（A分類）として、「25 防災・災害対策の推進」、「26 防犯・交通安全対策の推進」、「2 道路の整備」や「3 鉄道・バスなど公共交通の充実」をはじめとする8項目があげられています。

図 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図



分野	番号	項目
都市基盤	1	良好な市街地や住環境の整備
	2	道路の整備
	3	鉄道・バスなど公共交通の充実
	4	身近に親しめる公園・緑地の整備
	5	安全で親しみのある河川・ため池の整備
	6	水道水の安定供給
	7	公共下水道の整備
教育文化	8	学校教育の内容や教育施設の充実
	9	生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備
	10	青少年の健全育成
	11	スポーツがしやすい施設・環境の整備
	12	文化・芸術活動の推進
	13	歴史や文化財の保護・活用
	14	地域資源をいかした観光振興

分野	番号	項目
産業環境	15	商業の振興
	16	工業の振興
	17	農業の振興
	18	ごみの減量化・再資源化の推進
	19	省エネなど地球温暖化対策の推進
	20	子育てしやすい環境の整備
	21	健康づくり活動や医療体制の充実
福祉安心	22	地域で支えあう福祉の充実
	23	高齢者が暮らしやすい環境の整備
	24	障害者にやさしい環境の整備
	25	防災・災害対策の推進
	26	防犯・交通安全対策の推進
	27	市民相談体制の充実
	28	男女共同参画の推進
	29	多文化共生の推進
	30	市民参加と協働のまちづくりの推進
	31	市民と行政の双方向の情報共有
32	効率的・効果的な行政経営	

表 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図での分類（散布図分類別、重要度順）

番号	項目	満足度	重要度	散布図での分類
	平均値	3.23	3.69	-
25	防災・災害対策の推進	3.16	3.98	A
26	防犯・交通安全対策の推進	3.15	3.96	A
2	道路の整備	3.11	3.93	A
3	鉄道・バスなど公共交通の充実	3.21	3.92	A
23	高齢者が暮らしやすい環境の整備	3.12	3.77	A
24	障害者にやさしい環境の整備	3.09	3.71	A
10	青少年の健全育成	3.20	3.70	A
22	地域で支えあう福祉の充実	3.20	3.70	A
6	水道水の安定供給	3.83	4.19	B
21	健康づくり活動や医療体制の充実	3.53	4.03	B
7	公共下水道の整備	3.69	4.03	B
20	子育てしやすい環境の整備	3.23	3.98	B
18	ごみの減量化・再資源化の推進	3.45	3.92	B
8	学校教育の内容や教育施設の充実	3.33	3.89	B
1	良好な市街地や住環境の整備	3.34	3.83	B
19	省エネなど地球温暖化対策の推進	3.12	3.69	C
32	効率的・効果的な行政経営	3.06	3.67	C
5	安全で親しみのある河川・ため池の整備	3.16	3.67	C
15	商業の振興	2.87	3.65	C
17	農業の振興	3.06	3.59	C
28	男女共同参画の推進	3.02	3.56	C
31	市民と行政の双方向の情報共有	3.05	3.53	C
27	市民相談体制の充実	3.04	3.51	C
29	多文化共生の推進	3.06	3.30	C
30	市民参加と協働のまちづくりの推進	3.09	3.28	C
14	地域資源をいかした観光振興	3.04	3.27	C
4	身近に親しめる公園・緑地の整備	3.57	3.68	D
16	工業の振興	3.36	3.58	D
9	生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備	3.26	3.56	D
11	スポーツがしやすい施設・環境の整備	3.35	3.54	D
12	文化・芸術活動の推進	3.25	3.36	D
13	歴史や文化財の保護・活用	3.24	3.23	D

#### ④ニーズ得点

満足度と重要度から「ニーズ得点」を算出し、施策に対する市民のニーズについて分析します。

ニーズ得点とは、重要度が高いほど、かつ満足度が低いほど、点数が高くなる指標であり、重要度平均ポイントと満足度平均ポイントから、次のとおりニーズ得点を算出しています。

$$\text{ニーズ得点} = \text{重要度平均ポイント} \times (6 - \text{満足度平均ポイント})$$

表 ニーズ得点 上位5項目

順位	項目	ニーズ得点
1位	商業の振興	11.42
2位	道路の整備	11.36
3位	防災・災害対策の推進	11.30
4位	防犯・交通安全対策の推進	11.29
5位	子育てしやすい環境の整備	11.02

図 ニーズ得点 上位20項目



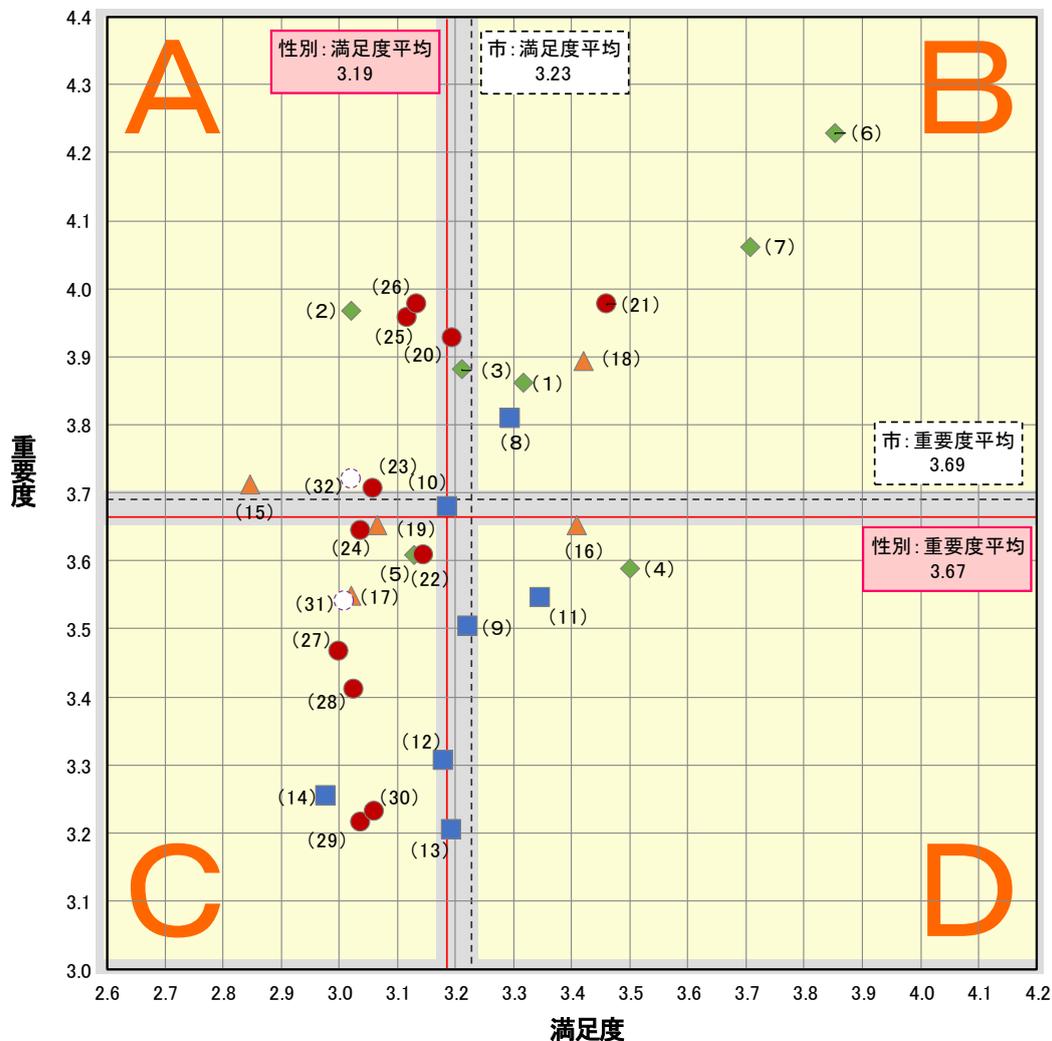
## (2) 市政に対する現状の満足度と重要度（性別）

### ①男性

市全体の平均と比較すると、満足度平均、重要度平均ともにやや低くなっています。

満足度が低く重要度が高い施策（A分類）として、「26 防犯・交通安全対策の推進」、「2 道路の整備」、「25 防災・災害対策の推進」、「32 効率的・効果的な行政経営」をはじめとする6項目があげられています。

図 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図



分野	番号	項目
都市 基盤	1	良好な市街地や住環境の整備
	2	道路の整備
	3	鉄道・バスなど公共交通の充実
	4	身近に親しめる公園・緑地の整備
	5	安全で親しみのある河川・ため池の整備
	6	水道水の安定供給
	7	公共下水道の整備
教育 文化	8	学校教育の内容や教育施設の充実
	9	生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備
	10	青少年の健全育成
	11	スポーツがしやすい施設・環境の整備
	12	文化・芸術活動の推進
	13	歴史や文化財の保護・活用
	14	地域資源をいかした観光振興

分野	番号	項目
産業 環境	15	商業の振興
	16	工業の振興
	17	農業の振興
	18	ごみの減量化・再資源化の推進
	19	省エネなど地球温暖化対策の推進
	20	子育てしやすい環境の整備
	21	健康づくり活動や医療体制の充実
福祉 安心	22	地域で支えあう福祉の充実
	23	高齢者が暮らしやすい環境の整備
	24	障害者にやさしい環境の整備
	25	防災・災害対策の推進
	26	防犯・交通安全対策の推進
	27	市民相談体制の充実
	28	男女共同参画の推進
	29	多文化共生の推進
	30	市民参加と協働のまちづくりの推進
	31	市民と行政の双方向の情報共有
32	効率的・効果的な行政経営	

表 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図での分類（散布図分類別、重要度順）

番号	項目	満足度	重要度	散布図での分類
	平均値	3.19(3.23)	3.67(3.69)	—
26	防犯・交通安全対策の推進	3.13(3.15)	3.98(3.96)	A(A)
2	道路の整備	3.02(3.11)	3.97(3.93)	A(A)
25	防災・災害対策の推進	3.12(3.16)	3.96(3.98)	A(A)
32	効率的・効果的な行政経営	3.02(3.06)	3.72(3.67)	A(C)
15	商業の振興	2.85(2.87)	3.71(3.65)	A(C)
23	高齢者が暮らしやすい環境の整備	3.06(3.12)	3.71(3.77)	A(A)
6	水道水の安定供給	3.85(3.83)	4.23(4.19)	B(B)
7	公共下水道の整備	3.71(3.69)	4.06(4.03)	B(B)
21	健康づくり活動や医療体制の充実	3.46(3.53)	3.98(4.03)	B(B)
20	子育てしやすい環境の整備	3.20(3.23)	3.93(3.98)	B(B)
18	ごみの減量化・再資源化の推進	3.42(3.45)	3.89(3.92)	B(B)
3	鉄道・バスなど公共交通の充実	3.21(3.21)	3.88(3.92)	B(A)
1	良好な市街地や住環境の整備	3.32(3.34)	3.86(3.83)	B(B)
8	学校教育の内容や教育施設の充実	3.30(3.33)	3.81(3.89)	B(B)
10	青少年の健全育成	3.19(3.20)	3.68(3.70)	B(A)
19	省エネなど地球温暖化対策の推進	3.07(3.12)	3.65(3.69)	C(C)
24	障害者にやさしい環境の整備	3.04(3.09)	3.65(3.71)	C(A)
5	安全で親しみのある河川・ため池の整備	3.13(3.16)	3.61(3.67)	C(C)
22	地域で支えあう福祉の充実	3.14(3.20)	3.61(3.70)	C(A)
17	農業の振興	3.02(3.06)	3.55(3.59)	C(C)
31	市民と行政の双方向の情報共有	3.01(3.05)	3.54(3.53)	C(C)
27	市民相談体制の充実	3.00(3.04)	3.47(3.51)	C(C)
28	男女共同参画の推進	3.03(3.02)	3.41(3.56)	C(C)
12	文化・芸術活動の推進	3.18(3.25)	3.31(3.36)	C(D)
14	地域資源をいかした観光振興	2.98(3.04)	3.25(3.27)	C(C)
30	市民参加と協働のまちづくりの推進	3.06(3.09)	3.23(3.28)	C(C)
29	多文化共生の推進	3.04(3.06)	3.22(3.30)	C(C)
16	工業の振興	3.41(3.36)	3.65(3.58)	D(D)
4	身近に親しめる公園・緑地の整備	3.50(3.57)	3.59(3.68)	D(D)
11	スポーツがしやすい施設・環境の整備	3.35(3.35)	3.55(3.54)	D(D)
9	生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備	3.22(3.26)	3.50(3.56)	D(D)
13	歴史や文化財の保護・活用	3.20(3.24)	3.20(3.23)	D(D)

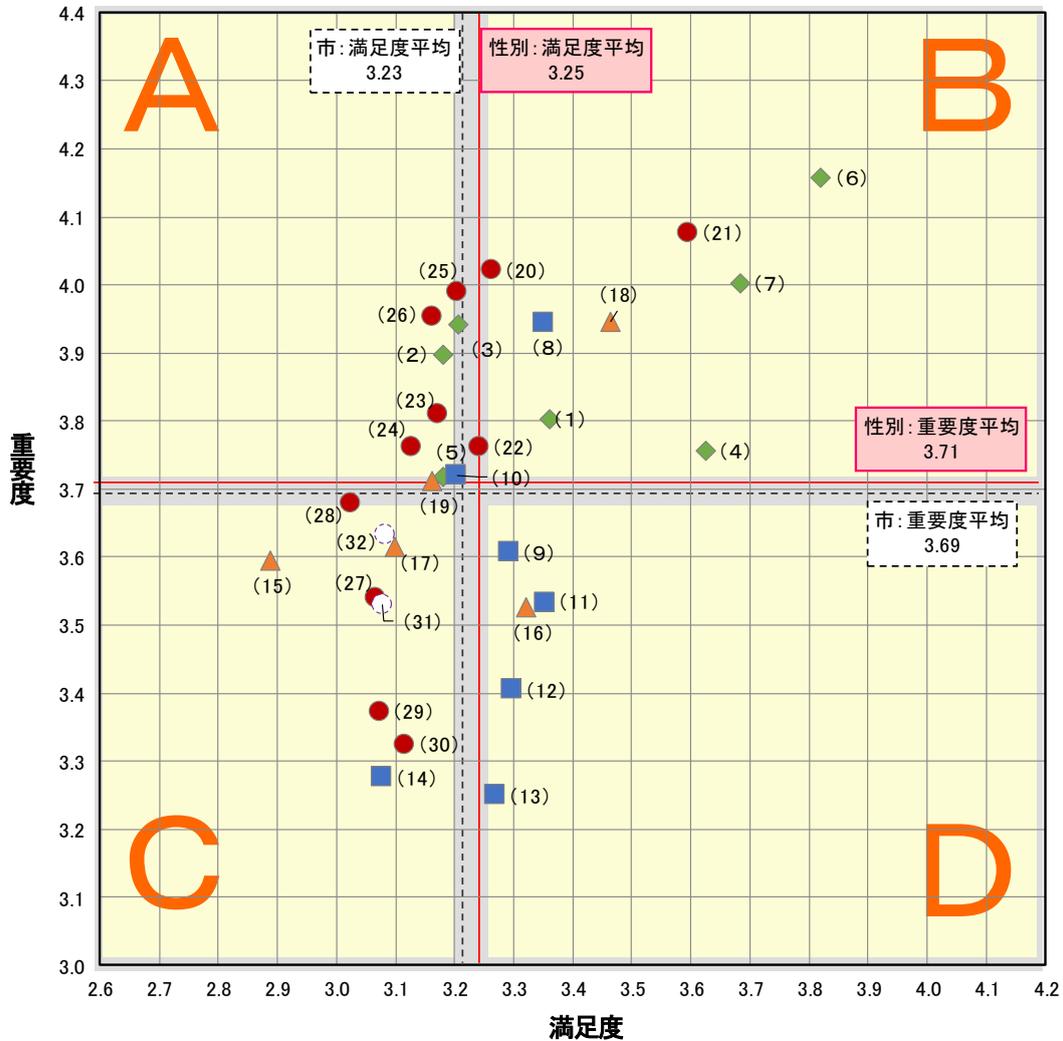
※カッコ内は市全体の値（散布図の分類）を示す。

②女性

市全体の平均と比較すると、満足度平均、重要度平均ともにやや高くなっています。

満足度が低く重要度が高い施策（A分類）として、「25 防災・災害対策の推進」、「26 防犯・交通安全対策の推進」、「3 鉄道・バスなど公共交通の充実」、「2 道路の整備」、をはじめとする9項目があげられています。

図 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図



分野	番号	項目
都市 基盤	1	良好な市街地や住環境の整備
	2	道路の整備
	3	鉄道・バスなど公共交通の充実
	4	身近に親しめる公園・緑地の整備
	5	安全で親しみのある河川・ため池の整備
	6	水道水の安定供給
	7	公共下水道の整備
教育 文化	8	学校教育の内容や教育施設の充実
	9	生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備
	10	青少年の健全育成
	11	スポーツがしやすい施設・環境の整備
	12	文化・芸術活動の推進
	13	歴史や文化財の保護・活用
	14	地域資源をいかした観光振興

分野	番号	項目
産業 環境	15	商業の振興
	16	工業の振興
	17	農業の振興
	18	ごみの減量化・再資源化の推進
	19	省エネなど地球温暖化対策の推進
	20	子育てしやすい環境の整備
	21	健康づくり活動や医療体制の充実
福祉 安心	22	地域で支えあう福祉の充実
	23	高齢者が暮らしやすい環境の整備
	24	障害者にやさしい環境の整備
	25	防災・災害対策の推進
	26	防犯・交通安全対策の推進
	27	市民相談体制の充実
	28	男女共同参画の推進
	29	多文化共生の推進
	30	市民参加と協働のまちづくりの推進
	31	市民と行政の双方向の情報共有
32	効率的・効果的な行政経営	

表 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図での分類（散布図分類別、重要度順）

番号	項目	満足度	重要度	散布図での分類
	平均値	3. 25 (3. 23)	3. 71 (3. 69)	—
25	防災・災害対策の推進	3. 20 (3. 16)	3. 99 (3. 98)	A (A)
26	防犯・交通安全対策の推進	3. 16 (3. 15)	3. 95 (3. 96)	A (A)
3	鉄道・バスなど公共交通の充実	3. 21 (3. 21)	3. 94 (3. 92)	A (A)
2	道路の整備	3. 18 (3. 11)	3. 90 (3. 93)	A (A)
23	高齢者が暮らしやすい環境の整備	3. 17 (3. 12)	3. 81 (3. 77)	A (A)
22	地域で支えあう福祉の充実	3. 24 (3. 20)	3. 76 (3. 70)	A (A)
24	障害者にやさしい環境の整備	3. 13 (3. 09)	3. 76 (3. 71)	A (A)
10	青少年の健全育成	3. 20 (3. 20)	3. 72 (3. 70)	A (A)
5	安全で親しみのある河川・ため池の整備	3. 18 (3. 16)	3. 72 (3. 67)	A (C)
6	水道水の安定供給	3. 82 (3. 83)	4. 16 (4. 19)	B (B)
21	健康づくり活動や医療体制の充実	3. 60 (3. 53)	4. 08 (4. 03)	B (B)
20	子育てしやすい環境の整備	3. 26 (3. 23)	4. 02 (3. 98)	B (B)
7	公共下水道の整備	3. 68 (3. 69)	4. 00 (4. 03)	B (B)
18	ごみの減量化・再資源化の推進	3. 46 (3. 45)	3. 95 (3. 92)	B (B)
8	学校教育の内容や教育施設の充実	3. 35 (3. 33)	3. 94 (3. 89)	B (B)
1	良好な市街地や住環境の整備	3. 36 (3. 34)	3. 80 (3. 83)	B (B)
4	身近に親しめる公園・緑地の整備	3. 63 (3. 57)	3. 76 (3. 68)	B (D)
19	省エネなど地球温暖化対策の推進	3. 16 (3. 12)	3. 71 (3. 69)	C (C)
28	男女共同参画の推進	3. 02 (3. 02)	3. 68 (3. 56)	C (C)
32	効率的・効果的な行政経営	3. 08 (3. 06)	3. 63 (3. 67)	C (C)
17	農業の振興	3. 10 (3. 06)	3. 62 (3. 59)	C (C)
15	商業の振興	2. 89 (2. 87)	3. 60 (3. 65)	C (C)
27	市民相談体制の充実	3. 07 (3. 04)	3. 54 (3. 51)	C (C)
31	市民と行政の双方向の情報共有	3. 08 (3. 05)	3. 53 (3. 53)	C (C)
29	多文化共生の推進	3. 07 (3. 06)	3. 37 (3. 30)	C (C)
30	市民参加と協働のまちづくりの推進	3. 12 (3. 09)	3. 33 (3. 28)	C (C)
14	地域資源をいかした観光振興	3. 08 (3. 04)	3. 28 (3. 27)	C (C)
9	生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備	3. 29 (3. 26)	3. 61 (3. 56)	D (D)
11	スポーツがしやすい施設・環境の整備	3. 35 (3. 35)	3. 53 (3. 54)	D (D)
16	工業の振興	3. 32 (3. 36)	3. 53 (3. 58)	D (D)
12	文化・芸術活動の推進	3. 30 (3. 25)	3. 40 (3. 36)	D (D)
13	歴史や文化財の保護・活用	3. 27 (3. 24)	3. 25 (3. 23)	D (D)

※カッコ内は市全体の値（散布図の分類）を示す。

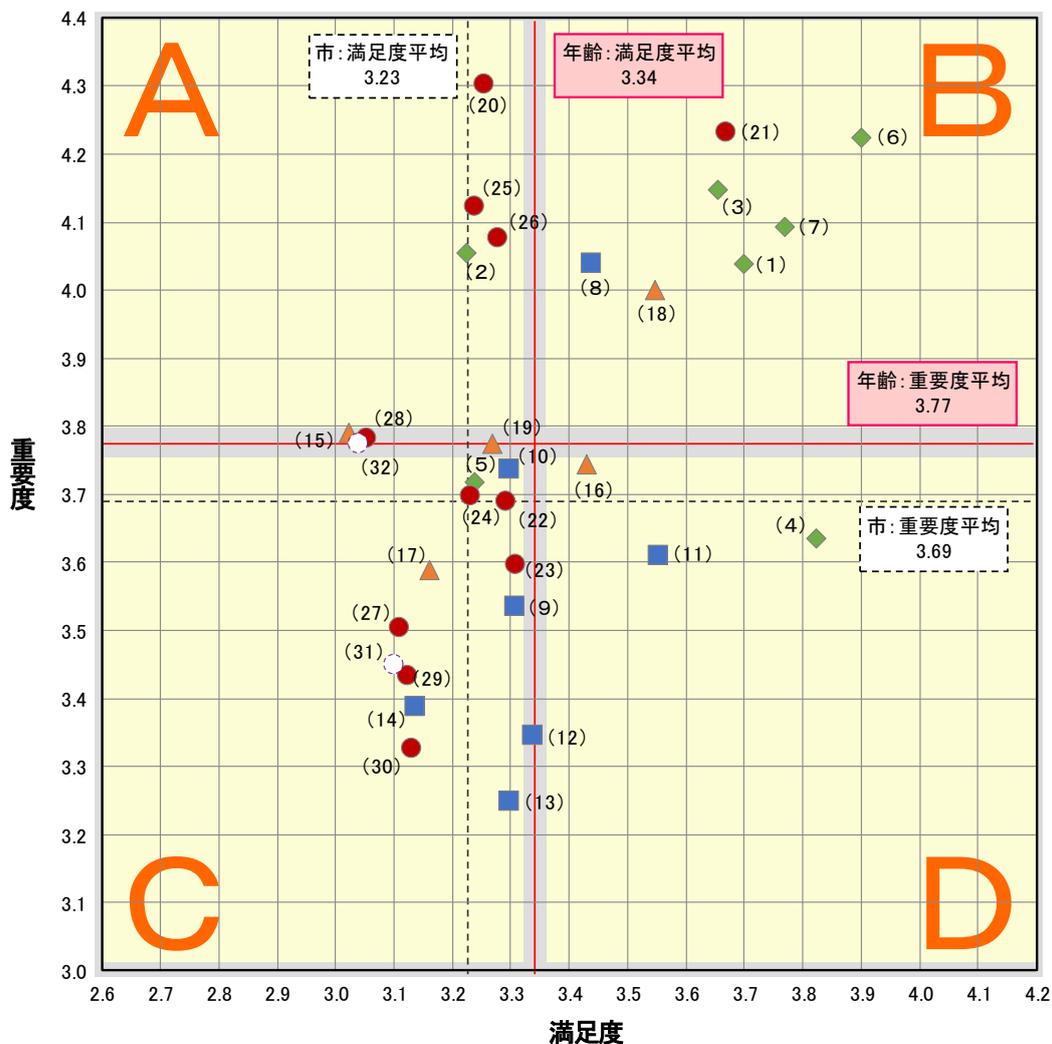
### (3) 市政に対する現状の満足度と重要度（年齢別）

#### ①29歳以下

市全体の平均と比較すると、満足度平均、重要度平均ともに高くなっています。

満足度が低く重要度が高い施策（A分類）として、「20 子育てしやすい環境の整備」、「25 防災・災害対策の推進」、「26 防犯・交通安全対策の推進」、「2 道路の整備」をはじめとする8項目があげられています。

図 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図



分野	番号	項目
都市基盤	1	良好な市街地や住環境の整備
	2	道路の整備
	3	鉄道・バスなど公共交通の充実
	4	身近に親しめる公園・緑地の整備
	5	安全で親しみのある河川・ため池の整備
	6	水道水の安定供給
	7	公共下水道の整備
教育文化	8	学校教育の内容や教育施設の充実
	9	生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備
	10	青少年の健全育成
	11	スポーツがしやすい施設・環境の整備
	12	文化・芸術活動の推進
	13	歴史や文化財の保護・活用
	14	地域資源をいかした観光振興

分野	番号	項目
産業環境	15	商業の振興
	16	工業の振興
	17	農業の振興
	18	ごみの減量化・再資源化の推進
	19	省エネなど地球温暖化対策の推進
	20	子育てしやすい環境の整備
	21	健康づくり活動や医療体制の充実
福祉安心	22	地域で支えあう福祉の充実
	23	高齢者が暮らしやすい環境の整備
	24	障害者にやさしい環境の整備
	25	防災・災害対策の推進
	26	防犯・交通安全対策の推進
	27	市民相談体制の充実
	28	男女共同参画の推進
	29	多文化共生の推進
	30	市民参加と協働のまちづくりの推進
	31	市民と行政の双方向の情報共有
	32	効率的・効果的な行政経営
	マネジメント方針	

表 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図での分類（散布図分類別、重要度順）

番号	項目	満足度	重要度	散布図での分類
	平均値	3.34(3.23)	3.77(3.69)	—
20	子育てしやすい環境の整備	3.25(3.23)	4.30(3.98)	A(B)
25	防災・災害対策の推進	3.24(3.16)	4.12(3.98)	A(A)
26	防犯・交通安全対策の推進	3.28(3.15)	4.08(3.96)	A(A)
2	道路の整備	3.22(3.11)	4.05(3.93)	A(A)
15	商業の振興	3.02(2.87)	3.79(3.65)	A(C)
28	男女共同参画の推進	3.05(3.02)	3.78(3.56)	A(C)
19	省エネなど地球温暖化対策の推進	3.27(3.12)	3.78(3.69)	A(C)
32	効率的・効果的な行政経営	3.04(3.06)	3.78(3.67)	A(C)
21	健康づくり活動や医療体制の充実	3.67(3.53)	4.23(4.03)	B(B)
6	水道水の安定供給	3.90(3.83)	4.22(4.19)	B(B)
3	鉄道・バスなど公共交通の充実	3.65(3.21)	4.15(3.92)	B(A)
7	公共下水道の整備	3.77(3.69)	4.09(4.03)	B(B)
1	良好な市街地や住環境の整備	3.70(3.34)	4.04(3.83)	B(B)
8	学校教育の内容や教育施設の充実	3.44(3.33)	4.04(3.89)	B(B)
18	ごみの減量化・再資源化の推進	3.55(3.45)	4.00(3.92)	B(B)
10	青少年の健全育成	3.30(3.20)	3.74(3.70)	C(A)
5	安全で親しみのある河川・ため池の整備	3.24(3.16)	3.72(3.67)	C(C)
24	障害者にやさしい環境の整備	3.23(3.09)	3.70(3.71)	C(A)
22	地域で支えあう福祉の充実	3.29(3.20)	3.69(3.70)	C(A)
23	高齢者が暮らしやすい環境の整備	3.31(3.12)	3.60(3.77)	C(A)
17	農業の振興	3.16(3.06)	3.59(3.59)	C(C)
9	生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備	3.31(3.26)	3.53(3.56)	C(D)
27	市民相談体制の充実	3.11(3.04)	3.50(3.51)	C(C)
31	市民と行政の双方向の情報共有	3.10(3.05)	3.45(3.53)	C(C)
29	多文化共生の推進	3.12(3.06)	3.43(3.30)	C(C)
14	地域資源をいかした観光振興	3.14(3.04)	3.39(3.27)	C(C)
30	市民参加と協働のまちづくりの推進	3.13(3.09)	3.33(3.28)	C(C)
13	歴史や文化財の保護・活用	3.30(3.24)	3.25(3.23)	C(D)
16	工業の振興	3.43(3.36)	3.74(3.58)	D(D)
4	身近に親しめる公園・緑地の整備	3.82(3.57)	3.64(3.68)	D(D)
11	スポーツがしやすい施設・環境の整備	3.55(3.35)	3.61(3.54)	D(D)
12	文化・芸術活動の推進	3.34(3.25)	3.34(3.36)	D(D)

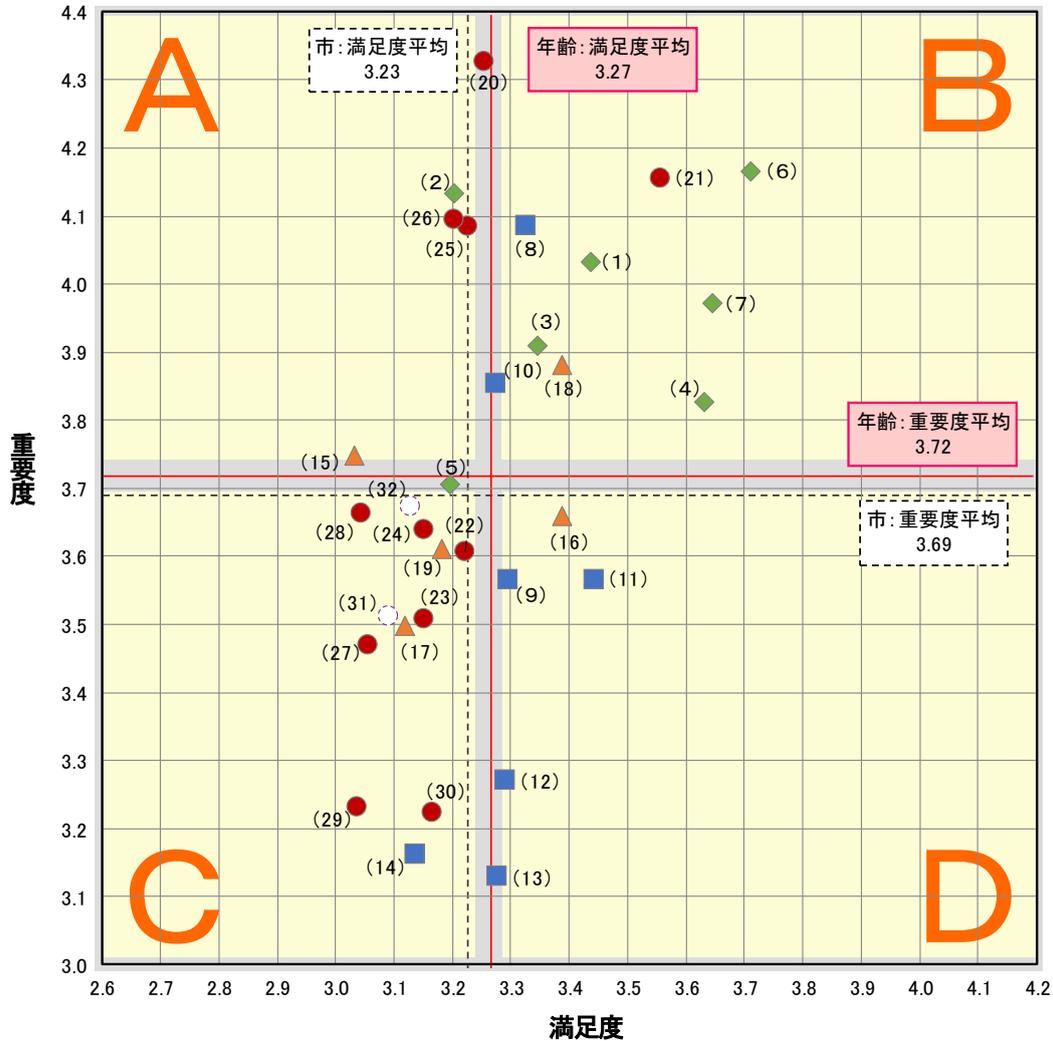
※カッコ内は市全体の値（散布図の分類）を示す。

②30～39 歳

市全体の平均と比較すると、満足度平均、重要度平均ともにやや高くなっています。

満足度が低く重要度が高い施策（A分類）として、「20 子育てしやすい環境の整備」、「2 道路の整備」、「26 防犯・交通安全対策の推進」、「25 防災・災害対策の推進」をはじめとする5項目があげられています。

図 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図



分野	番号	項目
都市 基盤	1	良好な市街地や住環境の整備
	2	道路の整備
	3	鉄道・バスなど公共交通の充実
	4	身近に親しめる公園・緑地の整備
	5	安全で親しみのある河川・ため池の整備
	6	水道水の安定供給
	7	公共下水道の整備
教育 文化	8	学校教育の内容や教育施設の充実
	9	生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備
	10	青少年の健全育成
	11	スポーツがしやすい施設・環境の整備
	12	文化・芸術活動の推進
	13	歴史や文化財の保護・活用
	14	地域資源をいかした観光振興

分野	番号	項目
産業 環境	15	商業の振興
	16	工業の振興
	17	農業の振興
	18	ごみの減量化・再資源化の推進
	19	省エネなど地球温暖化対策の推進
	20	子育てしやすい環境の整備
	21	健康づくり活動や医療体制の充実
福祉 安心	22	地域で支えあう福祉の充実
	23	高齢者が暮らしやすい環境の整備
	24	障害者にやさしい環境の整備
	25	防災・災害対策の推進
	26	防犯・交通安全対策の推進
	27	市民相談体制の充実
	28	男女共同参画の推進
	29	多文化共生の推進
	30	市民参加と協働のまちづくりの推進
	31	市民と行政の双方向の情報共有
32	効率的・効果的な行政経営	

表 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図での分類（散布図分類別、重要度順）

番号	項目	満足度	重要度	散布図での分類
	平均値	3.27(3.23)	3.72(3.69)	—
20	子育てしやすい環境の整備	3.25(3.23)	4.33(3.98)	A(B)
2	道路の整備	3.20(3.11)	4.13(3.93)	A(A)
26	防犯・交通安全対策の推進	3.20(3.15)	4.09(3.96)	A(A)
25	防災・災害対策の推進	3.23(3.16)	4.09(3.98)	A(A)
15	商業の振興	3.03(2.87)	3.75(3.65)	A(C)
6	水道水の安定供給	3.71(3.83)	4.17(4.19)	B(B)
21	健康づくり活動や医療体制の充実	3.56(3.53)	4.16(4.03)	B(B)
8	学校教育の内容や教育施設の充実	3.33(3.33)	4.09(3.89)	B(B)
1	良好な市街地や住環境の整備	3.44(3.34)	4.03(3.83)	B(B)
7	公共下水道の整備	3.64(3.69)	3.97(4.03)	B(B)
3	鉄道・バスなど公共交通の充実	3.35(3.21)	3.91(3.92)	B(A)
18	ごみの減量化・再資源化の推進	3.39(3.45)	3.88(3.92)	B(B)
10	青少年の健全育成	3.27(3.20)	3.85(3.70)	B(A)
4	身近に親しめる公園・緑地の整備	3.63(3.57)	3.83(3.68)	B(D)
5	安全で親しみのある河川・ため池の整備	3.20(3.16)	3.70(3.67)	C(C)
32	効率的・効果的な行政経営	3.13(3.06)	3.67(3.67)	C(C)
28	男女共同参画の推進	3.04(3.02)	3.66(3.56)	C(C)
24	障害者にやさしい環境の整備	3.15(3.09)	3.64(3.71)	C(A)
19	省エネなど地球温暖化対策の推進	3.18(3.12)	3.61(3.69)	C(C)
22	地域で支えあう福祉の充実	3.22(3.20)	3.61(3.70)	C(A)
31	市民と行政の双方向の情報共有	3.09(3.05)	3.51(3.53)	C(C)
23	高齢者が暮らしやすい環境の整備	3.15(3.12)	3.51(3.77)	C(A)
17	農業の振興	3.12(3.06)	3.50(3.59)	C(C)
27	市民相談体制の充実	3.06(3.04)	3.47(3.51)	C(C)
29	多文化共生の推進	3.04(3.06)	3.23(3.30)	C(C)
30	市民参加と協働のまちづくりの推進	3.17(3.09)	3.22(3.28)	C(C)
14	地域資源をいかした観光振興	3.14(3.04)	3.16(3.27)	C(C)
16	工業の振興	3.39(3.36)	3.66(3.58)	D(D)
9	生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備	3.30(3.26)	3.56(3.56)	D(D)
11	スポーツがしやすい施設・環境の整備	3.44(3.35)	3.56(3.54)	D(D)
12	文化・芸術活動の推進	3.29(3.25)	3.27(3.36)	D(D)
13	歴史や文化財の保護・活用	3.28(3.24)	3.13(3.23)	D(D)

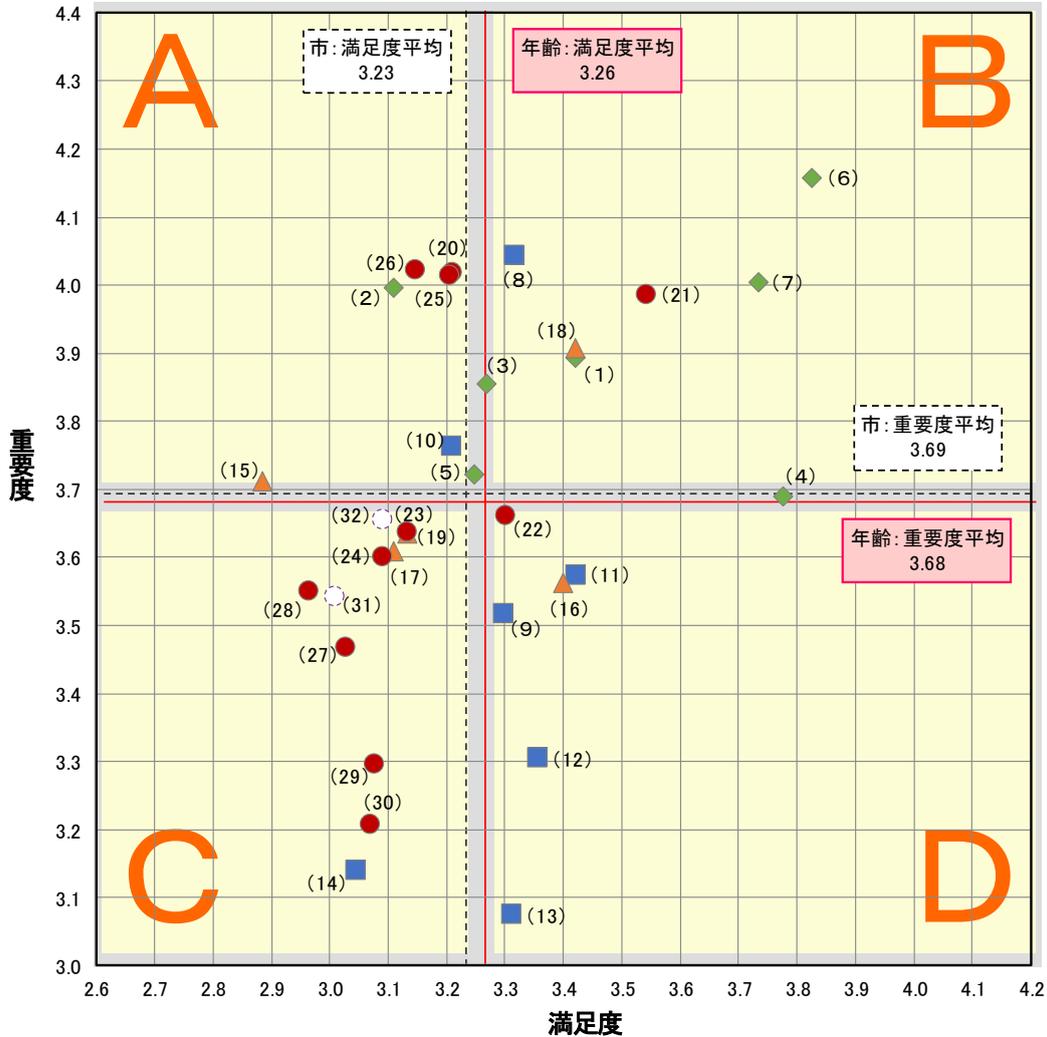
※カッコ内は市全体の値（散布図の分類）を示す。

③40～49 歳

市全体の平均と比較すると、満足度平均はやや高く、重要度平均は同水準となっています。

満足度が低く重要度が高い施策（A分類）として、「26 防犯・交通安全対策の推進」、「20 子育てしやすい環境の整備」、「25 防災・災害対策の推進」、「2 道路の整備」をはじめとする7項目があげられています。

図 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図



分野	番号	項目
都市基盤	1	良好な市街地や住環境の整備
	2	道路の整備
	3	鉄道・バスなど公共交通の充実
	4	身近に親しめる公園・緑地の整備
	5	安全で親しみのある河川・ため池の整備
	6	水道水の安定供給
	7	公共下水道の整備
教育文化	8	学校教育の内容や教育施設の充実
	9	生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備
	10	青少年の健全育成
	11	スポーツがしやすい施設・環境の整備
	12	文化・芸術活動の推進
	13	歴史や文化財の保護・活用
	14	地域資源をいかした観光振興

分野	番号	項目
産業環境	15	商業の振興
	16	工業の振興
	17	農業の振興
	18	ごみの減量化・再資源化の推進
	19	省エネなど地球温暖化対策の推進
	20	子育てしやすい環境の整備
	21	健康づくり活動や医療体制の充実
福祉安心	22	地域で支えあう福祉の充実
	23	高齢者が暮らしやすい環境の整備
	24	障害者にやさしい環境の整備
	25	防災・災害対策の推進
	26	防犯・交通安全対策の推進
	27	市民相談体制の充実
	28	男女共同参画の推進
	29	多文化共生の推進
	30	市民参加と協働のまちづくりの推進
	マネジメント方針	31
32		効率的・効果的な行政経営

表 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図での分類（散布図分類別、重要度順）

番号	項目	満足度	重要度	散布図での分類
	平均値	3.26(3.23)	3.68(3.69)	—
26	防犯・交通安全対策の推進	3.15(3.15)	4.02(3.96)	A(A)
20	子育てしやすい環境の整備	3.21(3.23)	4.02(3.98)	A(B)
25	防災・災害対策の推進	3.21(3.16)	4.01(3.98)	A(A)
2	道路の整備	3.11(3.11)	4.00(3.93)	A(A)
10	青少年の健全育成	3.21(3.20)	3.76(3.70)	A(A)
5	安全で親しみのある河川・ため池の整備	3.25(3.16)	3.72(3.67)	A(C)
15	商業の振興	2.89(2.87)	3.71(3.65)	A(C)
6	水道水の安定供給	3.83(3.83)	4.16(4.19)	B(B)
8	学校教育の内容や教育施設の充実	3.32(3.33)	4.04(3.89)	B(B)
7	公共下水道の整備	3.73(3.69)	4.00(4.03)	B(B)
21	健康づくり活動や医療体制の充実	3.54(3.53)	3.99(4.03)	B(B)
18	ごみの減量化・再資源化の推進	3.42(3.45)	3.91(3.92)	B(B)
1	良好な市街地や住環境の整備	3.42(3.34)	3.89(3.83)	B(B)
3	鉄道・バスなど公共交通の充実	3.27(3.21)	3.86(3.92)	B(A)
4	身近に親しめる公園・緑地の整備	3.78(3.57)	3.69(3.68)	B(D)
32	効率的・効果的な行政経営	3.09(3.06)	3.66(3.67)	C(C)
23	高齢者が暮らしやすい環境の整備	3.13(3.12)	3.64(3.77)	C(A)
19	省エネなど地球温暖化対策の推進	3.13(3.12)	3.63(3.69)	C(C)
17	農業の振興	3.11(3.06)	3.61(3.59)	C(C)
24	障害者にやさしい環境の整備	3.09(3.09)	3.60(3.71)	C(A)
28	男女共同参画の推進	2.96(3.02)	3.55(3.56)	C(C)
31	市民と行政の双方向の情報共有	3.01(3.05)	3.54(3.53)	C(C)
27	市民相談体制の充実	3.03(3.04)	3.47(3.51)	C(C)
29	多文化共生の推進	3.08(3.06)	3.30(3.30)	C(C)
30	市民参加と協働のまちづくりの推進	3.07(3.09)	3.21(3.28)	C(C)
14	地域資源をいかした観光振興	3.05(3.04)	3.14(3.27)	C(C)
22	地域で支えあう福祉の充実	3.30(3.20)	3.66(3.70)	D(A)
11	スポーツがしやすい施設・環境の整備	3.42(3.35)	3.57(3.54)	D(D)
16	工業の振興	3.40(3.36)	3.56(3.58)	D(D)
9	生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備	3.30(3.26)	3.52(3.56)	D(D)
12	文化・芸術活動の推進	3.36(3.25)	3.30(3.36)	D(D)
13	歴史や文化財の保護・活用	3.31(3.24)	3.07(3.23)	D(D)

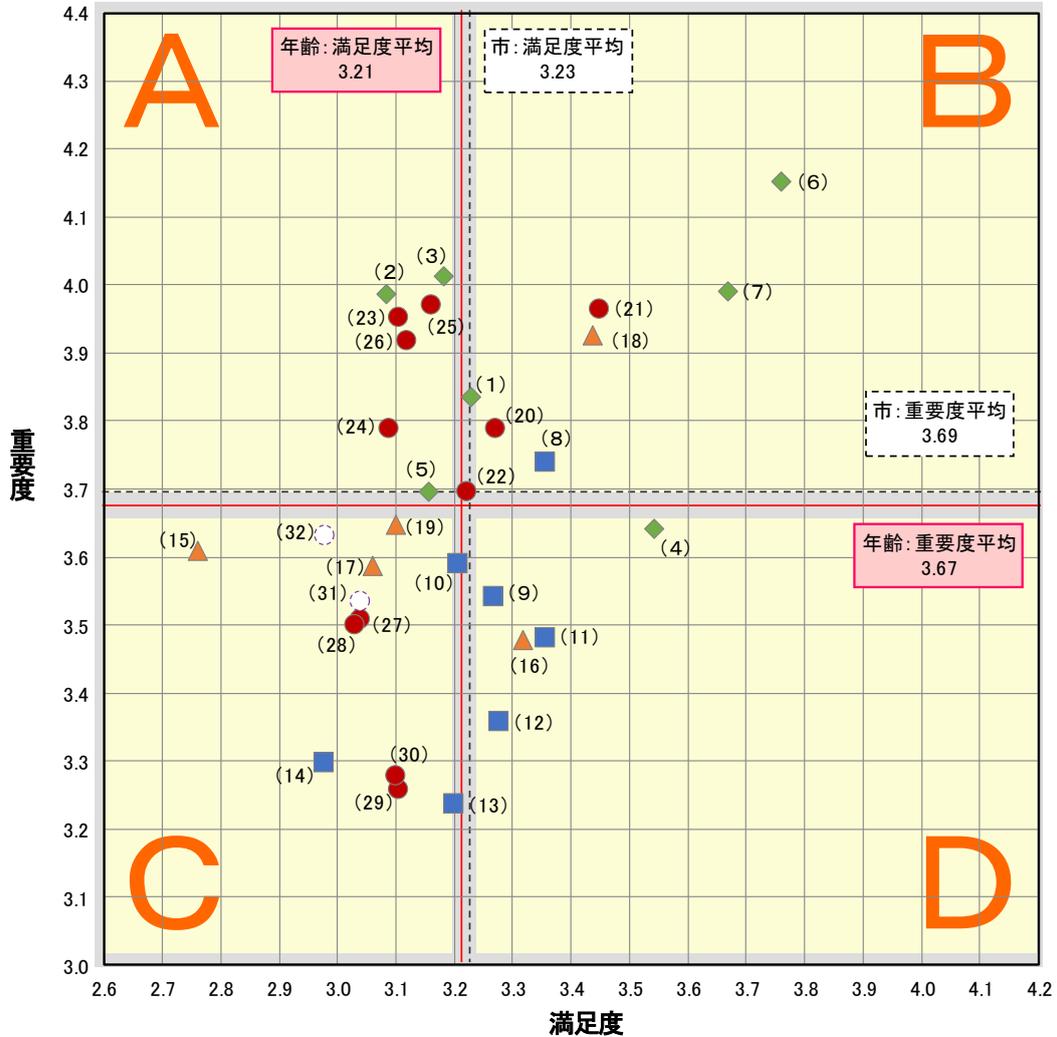
※カッコ内は市全体の値（散布図の分類）を示す。

④50～59 歳

市全体の平均と比較すると、満足度平均、重要度平均ともにやや低くなっています。

満足度が低く重要度が高い施策（A分類）として、「3 鉄道・バスなど公共交通の充実」、「2 道路の整備」、「25 防災・災害対策の推進」、「23 高齢者が暮らしやすい環境の整備」をはじめとする7項目があげられています。

図 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図



分野	番号	項目
都市基盤	1	良好な市街地や住環境の整備
	2	道路の整備
	3	鉄道・バスなど公共交通の充実
	4	身近に親しめる公園・緑地の整備
	5	安全で親しみのある河川・ため池の整備
	6	水道水の安定供給
	7	公共下水道の整備
教育文化	8	学校教育の内容や教育施設の充実
	9	生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備
	10	青少年の健全育成
	11	スポーツがしやすい施設・環境の整備
	12	文化・芸術活動の推進
	13	歴史や文化財の保護・活用
	14	地域資源をいかした観光振興

分野	番号	項目
産業環境	15	商業の振興
	16	工業の振興
	17	農業の振興
	18	ごみの減量化・再資源化の推進
	19	省エネなど地球温暖化対策の推進
	20	子育てしやすい環境の整備
	21	健康づくり活動や医療体制の充実
福祉安心	22	地域で支えあう福祉の充実
	23	高齢者が暮らしやすい環境の整備
	24	障害者にやさしい環境の整備
	25	防災・災害対策の推進
	26	防犯・交通安全対策の推進
	27	市民相談体制の充実
	28	男女共同参画の推進
	29	多文化共生の推進
	30	市民参加と協働のまちづくりの推進
	31	市民と行政の双方向の情報共有
32	効率的・効果的な行政経営	

表 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図での分類（散布図分類別、重要度順）

番号	項目	満足度	重要度	散布図での分類
	平均値	3. 21 (3. 23)	3. 67 (3. 69)	—
3	鉄道・バスなど公共交通の充実	3. 18 (3. 21)	4. 01 (3. 92)	A (A)
2	道路の整備	3. 08 (3. 11)	3. 99 (3. 93)	A (A)
25	防災・災害対策の推進	3. 16 (3. 16)	3. 97 (3. 98)	A (A)
23	高齢者が暮らしやすい環境の整備	3. 10 (3. 12)	3. 95 (3. 77)	A (A)
26	防犯・交通安全対策の推進	3. 12 (3. 15)	3. 92 (3. 96)	A (A)
24	障害者にやさしい環境の整備	3. 09 (3. 09)	3. 79 (3. 71)	A (A)
5	安全で親しみのある河川・ため池の整備	3. 16 (3. 16)	3. 70 (3. 67)	A (C)
6	水道水の安定供給	3. 76 (3. 83)	4. 15 (4. 19)	B (B)
7	公共下水道の整備	3. 67 (3. 69)	3. 99 (4. 03)	B (B)
21	健康づくり活動や医療体制の充実	3. 45 (3. 53)	3. 97 (4. 03)	B (B)
18	ごみの減量化・再資源化の推進	3. 44 (3. 45)	3. 93 (3. 92)	B (B)
1	良好な市街地や住環境の整備	3. 23 (3. 34)	3. 83 (3. 83)	B (B)
20	子育てしやすい環境の整備	3. 27 (3. 23)	3. 79 (3. 98)	B (B)
8	学校教育の内容や教育施設の充実	3. 36 (3. 33)	3. 74 (3. 89)	B (B)
22	地域で支えあう福祉の充実	3. 22 (3. 20)	3. 70 (3. 70)	B (A)
19	省エネなど地球温暖化対策の推進	3. 10 (3. 12)	3. 65 (3. 69)	C (C)
32	効率的・効果的な行政経営	2. 98 (3. 06)	3. 63 (3. 67)	C (C)
15	商業の振興	2. 76 (2. 87)	3. 61 (3. 65)	C (C)
17	農業の振興	3. 06 (3. 06)	3. 59 (3. 59)	C (C)
31	市民と行政の双方向の情報共有	3. 04 (3. 05)	3. 53 (3. 53)	C (C)
27	市民相談体制の充実	3. 04 (3. 04)	3. 51 (3. 51)	C (C)
28	男女共同参画の推進	3. 03 (3. 02)	3. 50 (3. 56)	C (C)
14	地域資源をいかした観光振興	2. 98 (3. 04)	3. 30 (3. 27)	C (C)
30	市民参加と協働のまちづくりの推進	3. 10 (3. 09)	3. 28 (3. 28)	C (C)
29	多文化共生の推進	3. 11 (3. 06)	3. 26 (3. 30)	C (C)
13	歴史や文化財の保護・活用	3. 20 (3. 24)	3. 24 (3. 23)	C (D)
4	身近に親しめる公園・緑地の整備	3. 54 (3. 57)	3. 64 (3. 68)	D (D)
10	青少年の健全育成	3. 21 (3. 20)	3. 59 (3. 70)	D (A)
9	生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備	3. 27 (3. 26)	3. 54 (3. 56)	D (D)
11	スポーツがしやすい施設・環境の整備	3. 36 (3. 35)	3. 48 (3. 54)	D (D)
16	工業の振興	3. 32 (3. 36)	3. 48 (3. 58)	D (D)
12	文化・芸術活動の推進	3. 28 (3. 25)	3. 36 (3. 36)	D (D)

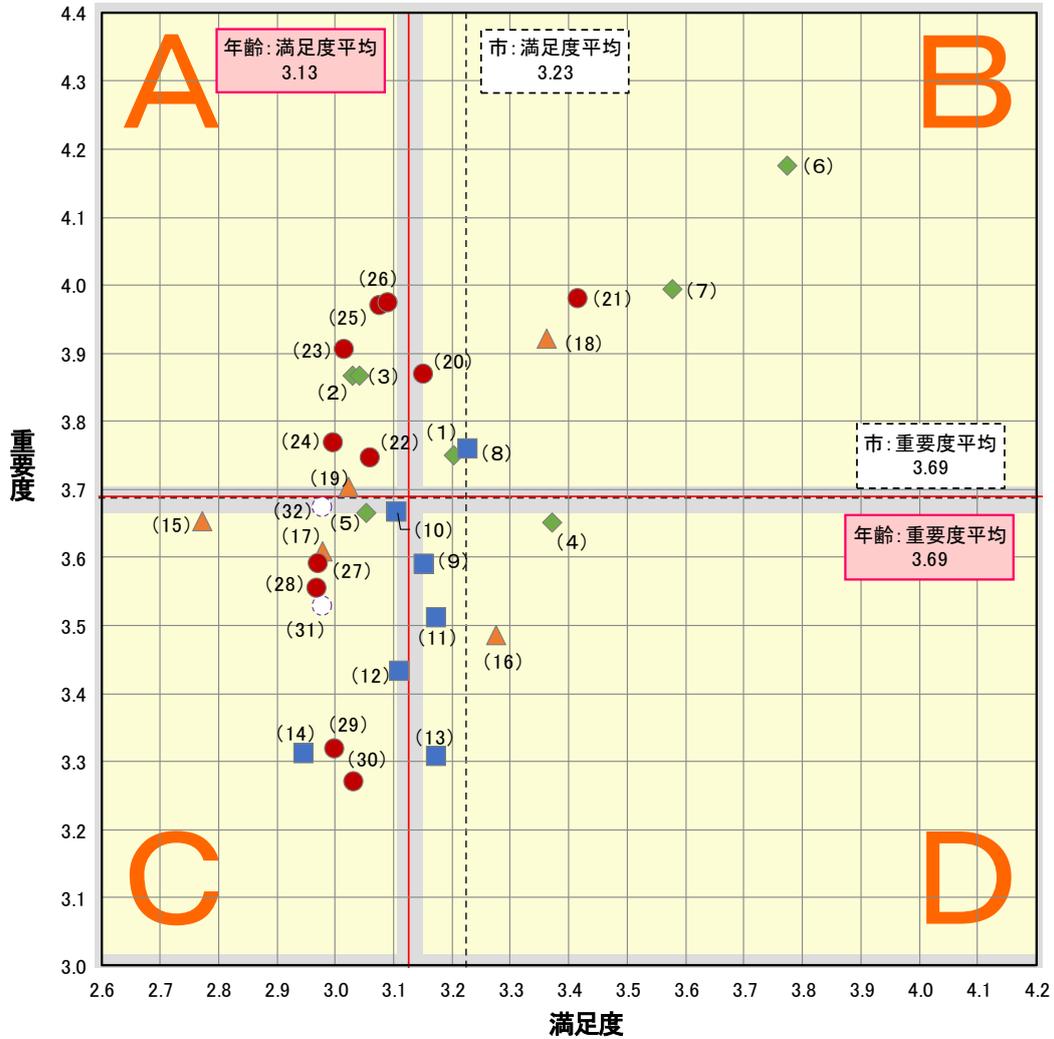
※カッコ内は市全体の値（散布図の分類）を示す。

⑤60～69 歳

市全体の平均と比較すると、満足度平均は低く、重要度平均は同水準となっています。

満足度が低く重要度が高い施策（A分類）として、「26 防犯・交通安全対策の推進」、「25 防災・災害対策の推進」、「23 高齢者が暮らしやすい環境の整備」、「3 鉄道・バスなど公共交通の充実」をはじめとする8項目があげられています。

図 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図



分野	番号	項目
都市基盤	1	良好な市街地や住環境の整備
	2	道路の整備
	3	鉄道・バスなど公共交通の充実
	4	身近に親しめる公園・緑地の整備
	5	安全で親しみのある河川・ため池の整備
	6	水道水の安定供給
	7	公共下水道の整備
教育文化	8	学校教育の内容や教育施設の充実
	9	生涯学習に取り組みややすい施設・環境の整備
	10	青少年の健全育成
	11	スポーツがしやすい施設・環境の整備
	12	文化・芸術活動の推進
	13	歴史や文化財の保護・活用
	14	地域資源をいかした観光振興

分野	番号	項目
産業環境	15	商業の振興
	16	工業の振興
	17	農業の振興
	18	ごみの減量化・再資源化の推進
	19	省エネなど地球温暖化対策の推進
福祉安心	20	子育てしやすい環境の整備
	21	健康づくり活動や医療体制の充実
	22	地域で支えあう福祉の充実
	23	高齢者が暮らしやすい環境の整備
	24	障害者にやさしい環境の整備
	25	防災・災害対策の推進
	26	防犯・交通安全対策の推進
	27	市民相談体制の充実
	28	男女共同参画の推進
	29	多文化共生の推進
	30	市民参加と協働のまちづくりの推進
	31	市民と行政の双方向の情報共有
	32	効率的・効果的な行政経営

表 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図での分類（散布図分類別、重要度順）

番号	項目	満足度	重要度	散布図での分類
	平均値	3.13(3.23)	3.69(3.69)	—
26	防犯・交通安全対策の推進	3.09(3.15)	3.97(3.96)	A(A)
25	防災・災害対策の推進	3.08(3.16)	3.97(3.98)	A(A)
23	高齢者が暮らしやすい環境の整備	3.02(3.12)	3.91(3.77)	A(A)
3	鉄道・バスなど公共交通の充実	3.04(3.21)	3.87(3.92)	A(A)
2	道路の整備	3.03(3.11)	3.87(3.93)	A(A)
24	障害者にやさしい環境の整備	3.00(3.09)	3.77(3.71)	A(A)
22	地域で支えあう福祉の充実	3.06(3.20)	3.75(3.70)	A(A)
19	省エネなど地球温暖化対策の推進	3.02(3.12)	3.70(3.69)	A(C)
6	水道水の安定供給	3.77(3.83)	4.18(4.19)	B(B)
7	公共下水道の整備	3.58(3.69)	3.99(4.03)	B(B)
21	健康づくり活動や医療体制の充実	3.42(3.53)	3.98(4.03)	B(B)
18	ごみの減量化・再資源化の推進	3.36(3.45)	3.92(3.92)	B(B)
20	子育てしやすい環境の整備	3.15(3.23)	3.87(3.98)	B(B)
8	学校教育の内容や教育施設の充実	3.23(3.33)	3.76(3.89)	B(B)
1	良好な市街地や住環境の整備	3.20(3.34)	3.75(3.83)	B(B)
32	効率的・効果的な行政経営	2.98(3.06)	3.67(3.67)	C(C)
5	安全で親しみのある河川・ため池の整備	3.05(3.16)	3.66(3.67)	C(C)
10	青少年の健全育成	3.11(3.20)	3.66(3.70)	C(A)
15	商業の振興	2.77(2.87)	3.65(3.65)	C(C)
17	農業の振興	2.98(3.06)	3.61(3.59)	C(C)
27	市民相談体制の充実	2.97(3.04)	3.59(3.51)	C(C)
28	男女共同参画の推進	2.97(3.02)	3.56(3.56)	C(C)
31	市民と行政の双方向の情報共有	2.98(3.05)	3.53(3.53)	C(C)
12	文化・芸術活動の推進	3.11(3.25)	3.43(3.36)	C(D)
29	多文化共生の推進	3.00(3.06)	3.32(3.30)	C(C)
14	地域資源をいかした観光振興	2.95(3.04)	3.31(3.27)	C(C)
30	市民参加と協働のまちづくりの推進	3.03(3.09)	3.27(3.28)	C(C)
4	身近に親しめる公園・緑地の整備	3.37(3.57)	3.65(3.68)	D(D)
9	生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備	3.15(3.26)	3.59(3.56)	D(D)
11	スポーツがしやすい施設・環境の整備	3.18(3.35)	3.51(3.54)	D(D)
16	工業の振興	3.28(3.36)	3.49(3.58)	D(D)
13	歴史や文化財の保護・活用	3.18(3.24)	3.31(3.23)	D(D)

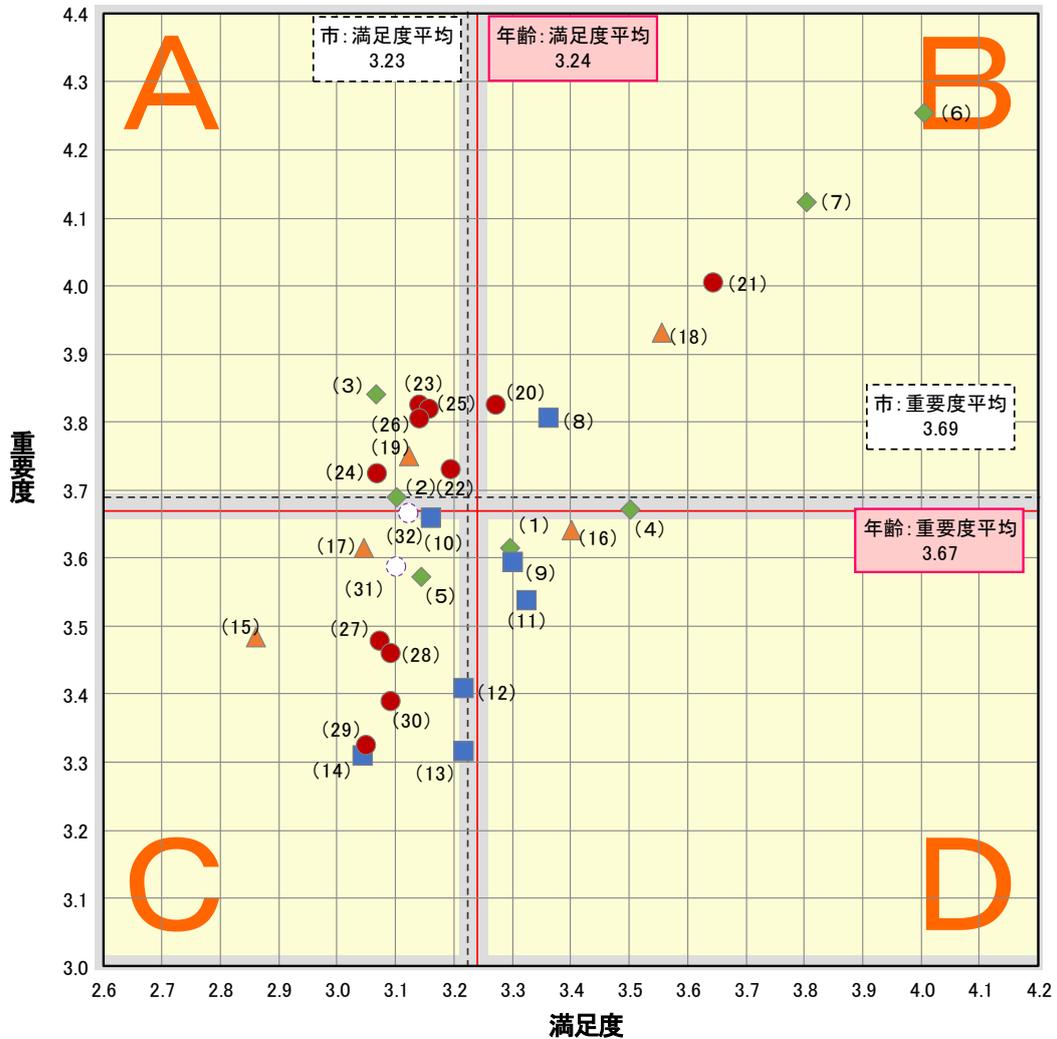
※カッコ内は市全体の値（散布図の分類）を示す。

### ⑥70歳以上

市全体の平均と比較すると、満足度平均は同水準、重要度平均はやや低くなっています。

満足度が低く重要度が高い施策（A分類）として、「3 鉄道・バスなど公共交通の充実」、「23 高齢者が暮らしやすい環境の整備」、「25 防災・災害対策の推進」、「26 防犯・交通安全対策の推進」をはじめとする8項目があげられています。

図 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図



分野	番号	項目
都市 基盤	1	良好な市街地や住環境の整備
	2	道路の整備
	3	鉄道・バスなど公共交通の充実
	4	身近に親しめる公園・緑地の整備
	5	安全で親しみのある河川・ため池の整備
	6	水道水の安定供給
	7	公共下水道の整備
教育 文化	8	学校教育の内容や教育施設の充実
	9	生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備
	10	青少年の健全育成
	11	スポーツがしやすい施設・環境の整備
	12	文化・芸術活動の推進
	13	歴史や文化財の保護・活用
	14	地域資源をいかした観光振興

分野	番号	項目
産業 環境	15	商業の振興
	16	工業の振興
	17	農業の振興
	18	ごみの減量化・再資源化の推進
	19	省エネなど地球温暖化対策の推進
	20	子育てしやすい環境の整備
	21	健康づくり活動や医療体制の充実
福祉 安心	22	地域で支えあう福祉の充実
	23	高齢者が暮らしやすい環境の整備
	24	障害者にやさしい環境の整備
	25	防災・災害対策の推進
	26	防犯・交通安全対策の推進
	27	市民相談体制の充実
	28	男女共同参画の推進
	29	多文化共生の推進
	30	市民参加と協働のまちづくりの推進
	31	市民と行政の双方向の情報共有
32	効率的・効果的な行政経営	

表 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図での分類（散布図分類別、重要度順）

番号	項目	満足度	重要度	散布図での分類
	平均値	3.24(3.23)	3.67(3.69)	—
3	鉄道・バスなど公共交通の充実	3.07(3.21)	3.84(3.92)	A(A)
23	高齢者が暮らしやすい環境の整備	3.14(3.12)	3.82(3.77)	A(A)
25	防災・災害対策の推進	3.16(3.16)	3.82(3.98)	A(A)
26	防犯・交通安全対策の推進	3.14(3.15)	3.80(3.96)	A(A)
19	省エネなど地球温暖化対策の推進	3.12(3.12)	3.75(3.69)	A(C)
22	地域で支えあう福祉の充実	3.19(3.20)	3.73(3.70)	A(A)
24	障害者にやさしい環境の整備	3.07(3.09)	3.72(3.71)	A(A)
2	道路の整備	3.10(3.11)	3.69(3.93)	A(A)
6	水道水の安定供給	4.01(3.83)	4.25(4.19)	B(B)
7	公共下水道の整備	3.81(3.69)	4.12(4.03)	B(B)
21	健康づくり活動や医療体制の充実	3.64(3.53)	4.00(4.03)	B(B)
18	ごみの減量化・再資源化の推進	3.56(3.45)	3.93(3.92)	B(B)
20	子育てしやすい環境の整備	3.27(3.23)	3.82(3.98)	B(B)
8	学校教育の内容や教育施設の充実	3.36(3.33)	3.80(3.89)	B(B)
32	効率的・効果的な行政経営	3.12(3.06)	3.66(3.67)	C(C)
10	青少年の健全育成	3.16(3.20)	3.66(3.70)	C(A)
17	農業の振興	3.05(3.06)	3.62(3.59)	C(C)
31	市民と行政の双方向の情報共有	3.10(3.05)	3.59(3.53)	C(C)
5	安全で親しみのある河川・ため池の整備	3.14(3.16)	3.57(3.67)	C(C)
15	商業の振興	2.86(2.87)	3.48(3.65)	C(C)
27	市民相談体制の充実	3.07(3.04)	3.48(3.51)	C(C)
28	男女共同参画の推進	3.09(3.02)	3.46(3.56)	C(C)
12	文化・芸術活動の推進	3.22(3.25)	3.41(3.36)	C(D)
30	市民参加と協働のまちづくりの推進	3.09(3.09)	3.39(3.28)	C(C)
29	多文化共生の推進	3.05(3.06)	3.33(3.30)	C(C)
13	歴史や文化財の保護・活用	3.22(3.24)	3.31(3.23)	C(D)
14	地域資源をいかした観光振興	3.05(3.04)	3.31(3.27)	C(C)
4	身近に親しめる公園・緑地の整備	3.50(3.57)	3.67(3.68)	D(D)
16	工業の振興	3.40(3.36)	3.64(3.58)	D(D)
1	良好な市街地や住環境の整備	3.30(3.34)	3.62(3.83)	D(B)
9	生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備	3.30(3.26)	3.59(3.56)	D(D)
11	スポーツがしやすい施設・環境の整備	3.33(3.35)	3.54(3.54)	D(D)

※カッコ内は市全体の値（散布図の分類）を示す。

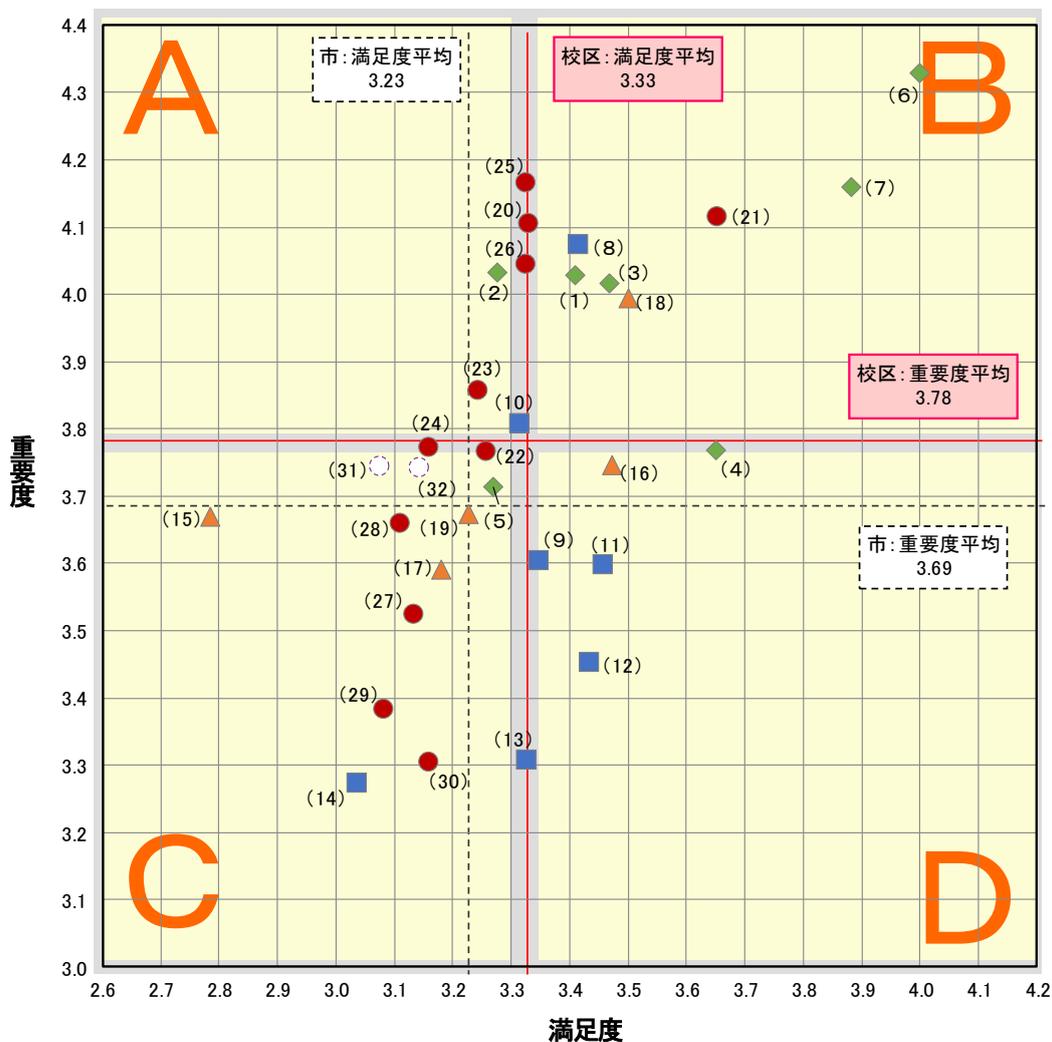
#### (4) 市政に対する現状の満足度と重要度（中学校区別）

##### ① 刈谷南中学校区

市全体の平均と比較すると、満足度平均、重要度平均ともに高くなっています。

満足度が低く重要度が高い施策（A分類）として、「25 防災・災害対策の推進」、「26 防犯・交通安全対策の推進」、「2 道路の整備」、「23 高齢者が暮らしやすい環境の整備」をはじめとする5項目があげられています。

図 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図



分野	番号	項目
都市 基盤	1	良好な市街地や住環境の整備
	2	道路の整備
	3	鉄道・バスなど公共交通の充実
	4	身近に親しめる公園・緑地の整備
	5	安全で親しみのある河川・ため池の整備
	6	水道水の安定供給
	7	公共下水道の整備
教育 文化	8	学校教育の内容や教育施設の充実
	9	生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備
	10	青少年の健全育成
	11	スポーツがしやすい施設・環境の整備
	12	文化・芸術活動の推進
	13	歴史や文化財の保護・活用
	14	地域資源をいかした観光振興

分野	番号	項目
産業 環境	15	商業の振興
	16	工業の振興
	17	農業の振興
	18	ごみの減量化・再資源化の推進
	19	省エネなど地球温暖化対策の推進
	20	子育てしやすい環境の整備
	21	健康づくり活動や医療体制の充実
福祉 安心	22	地域で支えあう福祉の充実
	23	高齢者が暮らしやすい環境の整備
	24	障害者にやさしい環境の整備
	25	防災・災害対策の推進
	26	防犯・交通安全対策の推進
	27	市民相談体制の充実
	28	男女共同参画の推進
	29	多文化共生の推進
	30	市民参加と協働のまちづくりの推進
	マネジ メント方針	31
32		効率的・効果的な行政経営

表 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図での分類（散布図分類別、重要度順）

番号	項目	満足度	重要度	散布図での分類
	平均値	3.33(3.23)	3.78(3.69)	—
25	防災・災害対策の推進	3.32(3.16)	4.16(3.98)	A(A)
26	防犯・交通安全対策の推進	3.32(3.15)	4.04(3.96)	A(A)
2	道路の整備	3.28(3.11)	4.03(3.93)	A(A)
23	高齢者が暮らしやすい環境の整備	3.24(3.12)	3.86(3.77)	A(A)
10	青少年の健全育成	3.32(3.20)	3.81(3.70)	A(A)
6	水道水の安定供給	4.00(3.83)	4.33(4.19)	B(B)
7	公共下水道の整備	3.88(3.69)	4.16(4.03)	B(B)
21	健康づくり活動や医療体制の充実	3.65(3.53)	4.12(4.03)	B(B)
20	子育てしやすい環境の整備	3.33(3.23)	4.11(3.98)	B(B)
8	学校教育の内容や教育施設の充実	3.42(3.33)	4.07(3.89)	B(B)
1	良好な市街地や住環境の整備	3.41(3.34)	4.03(3.83)	B(B)
3	鉄道・バスなど公共交通の充実	3.47(3.21)	4.02(3.92)	B(A)
18	ごみの減量化・再資源化の推進	3.50(3.45)	3.99(3.92)	B(B)
24	障害者にやさしい環境の整備	3.16(3.09)	3.77(3.71)	C(A)
22	地域で支えあう福祉の充実	3.26(3.20)	3.77(3.70)	C(A)
31	市民と行政の双方向の情報共有	3.08(3.05)	3.74(3.53)	C(C)
32	効率的・効果的な行政経営	3.14(3.06)	3.74(3.67)	C(C)
5	安全で親しみのある河川・ため池の整備	3.27(3.16)	3.71(3.67)	C(C)
19	省エネなど地球温暖化対策の推進	3.23(3.12)	3.67(3.69)	C(C)
15	商業の振興	2.78(2.87)	3.67(3.65)	C(C)
28	男女共同参画の推進	3.11(3.02)	3.66(3.56)	C(C)
17	農業の振興	3.18(3.06)	3.59(3.59)	C(C)
27	市民相談体制の充実	3.13(3.04)	3.53(3.51)	C(C)
29	多文化共生の推進	3.08(3.06)	3.38(3.30)	C(C)
30	市民参加と協働のまちづくりの推進	3.16(3.09)	3.30(3.28)	C(C)
14	地域資源をいかした観光振興	3.04(3.04)	3.27(3.27)	C(C)
4	身近に親しめる公園・緑地の整備	3.65(3.57)	3.77(3.68)	D(D)
16	工業の振興	3.47(3.36)	3.75(3.58)	D(D)
9	生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備	3.35(3.26)	3.60(3.56)	D(D)
11	スポーツがしやすい施設・環境の整備	3.46(3.35)	3.60(3.54)	D(D)
12	文化・芸術活動の推進	3.44(3.25)	3.45(3.36)	D(D)
13	歴史や文化財の保護・活用	3.33(3.24)	3.31(3.23)	D(D)

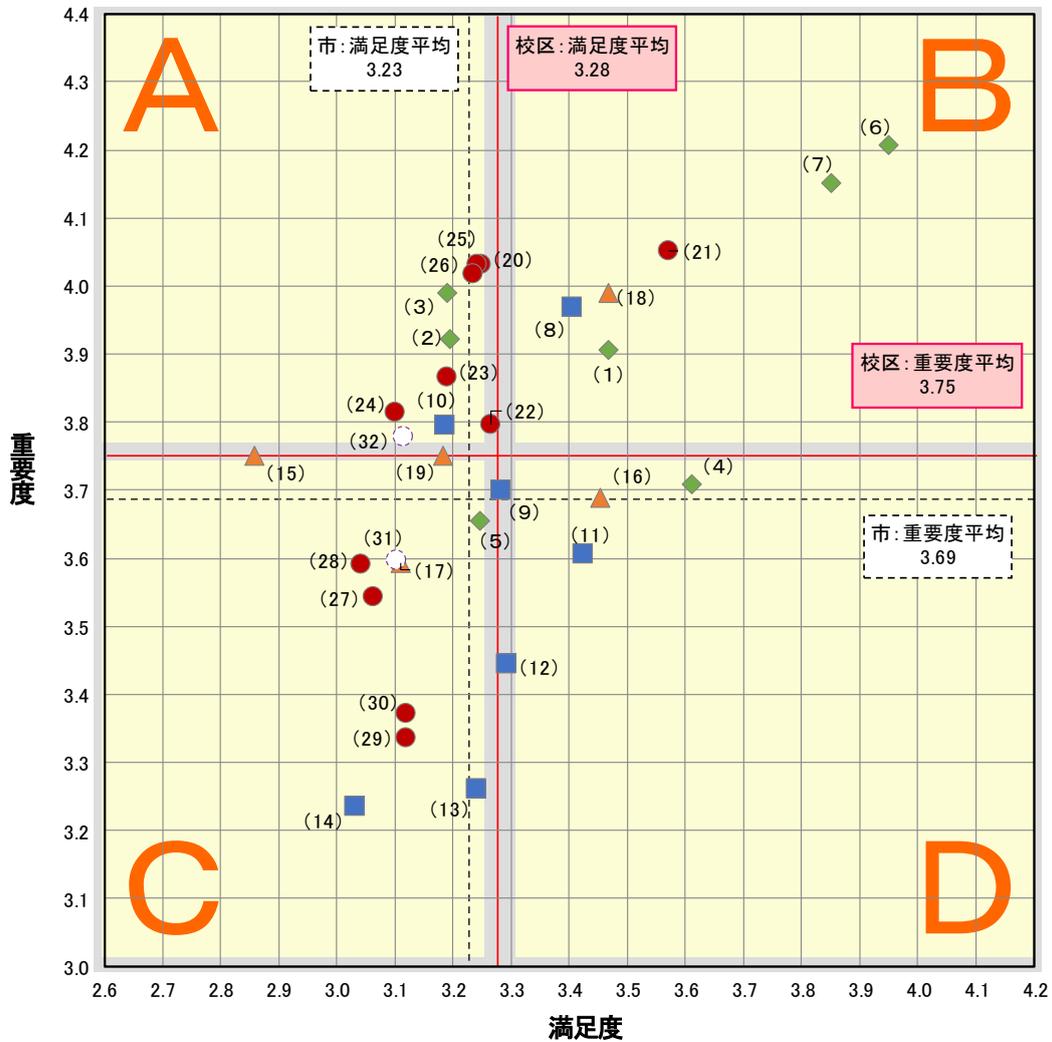
※カッコ内は市全体の値（散布図の分類）を示す。

## ②川谷東中学校区

市全体の平均と比較すると、満足度平均、重要度平均ともに高くなっています。

満足度が低く重要度が高い施策（A分類）として、「20 子育てしやすい環境の整備」、「25 防災・災害対策の推進」、「26 防犯・交通安全対策の推進」、「3 鉄道・バスなど公共交通の充実」をはじめとする10項目があげられています。

図 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図



分野	番号	項目
都市 基盤	1	良好な市街地や住環境の整備
	2	道路の整備
	3	鉄道・バスなど公共交通の充実
	4	身近に親しめる公園・緑地の整備
	5	安全で親しみのある河川・ため池の整備
	6	水道水の安定供給
	7	公共下水道の整備
教育 文化	8	学校教育の内容や教育施設の充実
	9	生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備
	10	青少年の健全育成
	11	スポーツがしやすい施設・環境の整備
	12	文化・芸術活動の推進
	13	歴史や文化財の保護・活用
	14	地域資源をいかした観光振興

分野	番号	項目
産業 環境	15	商業の振興
	16	工業の振興
	17	農業の振興
	18	ごみの減量化・再資源化の推進
	19	省エネなど地球温暖化対策の推進
	20	子育てしやすい環境の整備
	21	健康づくり活動や医療体制の充実
福祉 安心	22	地域で支えあう福祉の充実
	23	高齢者が暮らしやすい環境の整備
	24	障害者にやさしい環境の整備
	25	防災・災害対策の推進
	26	防犯・交通安全対策の推進
	27	市民相談体制の充実
	28	男女共同参画の推進
	29	多文化共生の推進
	30	市民参加と協働のまちづくりの推進
	31	市民と行政の双方向の情報共有
32	効率的・効果的な行政経営	

表 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図での分類（散布図分類別、重要度順）

番号	項目	満足度	重要度	散布図での分類
	平均値	3.28(3.23)	3.75(3.69)	—
20	子育てしやすい環境の整備	3.25(3.23)	4.03(3.98)	A(B)
25	防災・災害対策の推進	3.24(3.16)	4.03(3.98)	A(A)
26	防犯・交通安全対策の推進	3.24(3.15)	4.02(3.96)	A(A)
3	鉄道・バスなど公共交通の充実	3.19(3.21)	3.99(3.92)	A(A)
2	道路の整備	3.20(3.11)	3.92(3.93)	A(A)
23	高齢者が暮らしやすい環境の整備	3.19(3.12)	3.87(3.77)	A(A)
24	障害者にやさしい環境の整備	3.10(3.09)	3.81(3.71)	A(A)
22	地域で支えあう福祉の充実	3.27(3.20)	3.80(3.70)	A(A)
10	青少年の健全育成	3.19(3.20)	3.80(3.70)	A(A)
32	効率的・効果的な行政経営	3.11(3.06)	3.78(3.67)	A(C)
6	水道水の安定供給	3.95(3.83)	4.21(4.19)	B(B)
7	公共下水道の整備	3.85(3.69)	4.15(4.03)	B(B)
21	健康づくり活動や医療体制の充実	3.57(3.53)	4.05(4.03)	B(B)
18	ごみの減量化・再資源化の推進	3.47(3.45)	3.99(3.92)	B(B)
8	学校教育の内容や教育施設の充実	3.41(3.33)	3.97(3.89)	B(B)
1	良好な市街地や住環境の整備	3.47(3.34)	3.91(3.83)	B(B)
19	省エネなど地球温暖化対策の推進	3.18(3.12)	3.75(3.69)	C(C)
15	商業の振興	2.86(2.87)	3.75(3.65)	C(C)
5	安全で親しみのある河川・ため池の整備	3.25(3.16)	3.66(3.67)	C(C)
31	市民と行政の双方向の情報共有	3.10(3.05)	3.60(3.53)	C(C)
17	農業の振興	3.11(3.06)	3.59(3.59)	C(C)
28	男女共同参画の推進	3.04(3.02)	3.59(3.56)	C(C)
27	市民相談体制の充実	3.06(3.04)	3.54(3.51)	C(C)
30	市民参加と協働のまちづくりの推進	3.12(3.09)	3.37(3.28)	C(C)
29	多文化共生の推進	3.12(3.06)	3.34(3.30)	C(C)
13	歴史や文化財の保護・活用	3.24(3.24)	3.26(3.23)	C(D)
14	地域資源をいかした観光振興	3.03(3.04)	3.23(3.27)	C(C)
4	身近に親しめる公園・緑地の整備	3.61(3.57)	3.71(3.68)	D(D)
9	生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備	3.29(3.26)	3.70(3.56)	D(D)
16	工業の振興	3.45(3.36)	3.69(3.58)	D(D)
11	スポーツがしやすい施設・環境の整備	3.42(3.35)	3.60(3.54)	D(D)
12	文化・芸術活動の推進	3.29(3.25)	3.44(3.36)	D(D)

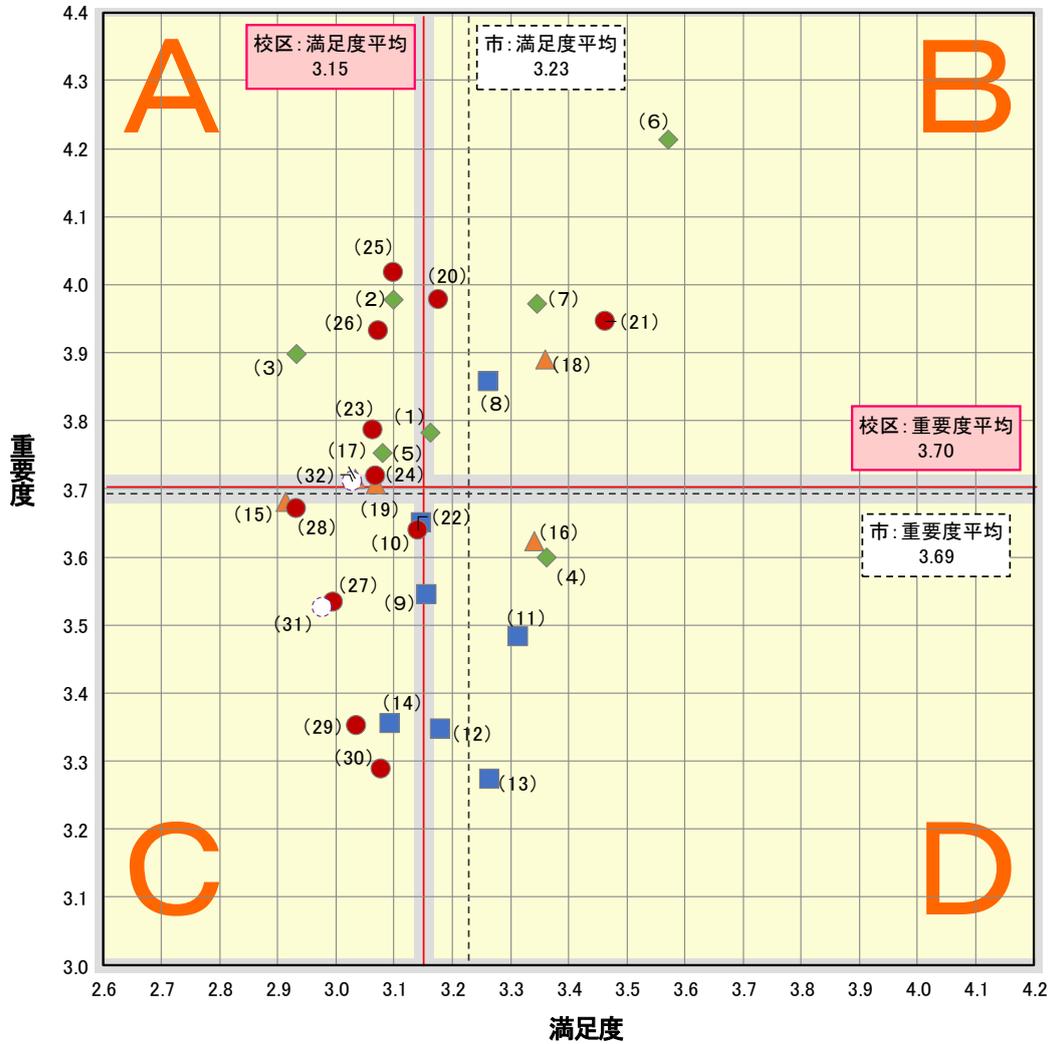
※カッコ内は市全体の値（散布図の分類）を示す。

### ③富士松中学校区

市全体の平均と比較すると、満足度平均は低く、重要度平均は同水準となっています。

満足度が低く重要度が高い施策（A分類）として、「25 防災・災害対策の推進」、「2 道路の整備」、「26 防犯・交通安全対策の推進」、「3 鉄道・バスなど公共交通の充実」をはじめとする10項目があげられています。

図 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図



分野	番号	項目
都市基盤	1	良好な市街地や住環境の整備
	2	道路の整備
	3	鉄道・バスなど公共交通の充実
	4	身近に親しめる公園・緑地の整備
	5	安全で親しみのある河川・ため池の整備
	6	水道水の安定供給
	7	公共下水道の整備
教育文化	8	学校教育の内容や教育施設の充実
	9	生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備
	10	青少年の健全育成
	11	スポーツがしやすい施設・環境の整備
	12	文化・芸術活動の推進
	13	歴史や文化財の保護・活用
	14	地域資源をいかした観光振興

分野	番号	項目
産業環境	15	商業の振興
	16	工業の振興
	17	農業の振興
	18	ごみの減量化・再資源化の推進
	19	省エネなど地球温暖化対策の推進
	20	子育てしやすい環境の整備
福祉安心	21	健康づくり活動や医療体制の充実
	22	地域で支えあう福祉の充実
	23	高齢者が暮らしやすい環境の整備
	24	障害者にやさしい環境の整備
	25	防災・災害対策の推進
	26	防犯・交通安全対策の推進
	27	市民相談体制の充実
	28	男女共同参画の推進
	29	多文化共生の推進
	30	市民参加と協働のまちづくりの推進
	31	市民と行政の双方向の情報共有
32	効率的・効果的な行政経営	

表 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図での分類（散布図分類別、重要度順）

番号	項目	満足度	重要度	散布図での分類
	平均値	3.15 (3.23)	3.70 (3.69)	—
25	防災・災害対策の推進	3.10 (3.16)	4.02 (3.98)	A (A)
2	道路の整備	3.10 (3.11)	3.98 (3.93)	A (A)
26	防犯・交通安全対策の推進	3.07 (3.15)	3.93 (3.96)	A (A)
3	鉄道・バスなど公共交通の充実	2.93 (3.21)	3.90 (3.92)	A (A)
23	高齢者が暮らしやすい環境の整備	3.06 (3.12)	3.79 (3.77)	A (A)
5	安全で親しみのある河川・ため池の整備	3.08 (3.16)	3.75 (3.67)	A (C)
24	障害者にやさしい環境の整備	3.07 (3.09)	3.72 (3.71)	A (A)
17	農業の振興	3.03 (3.06)	3.71 (3.59)	A (C)
32	効率的・効果的な行政経営	3.03 (3.06)	3.71 (3.67)	A (C)
19	省エネなど地球温暖化対策の推進	3.07 (3.12)	3.71 (3.69)	A (C)
6	水道水の安定供給	3.57 (3.83)	4.21 (4.19)	B (B)
20	子育てしやすい環境の整備	3.18 (3.23)	3.98 (3.98)	B (B)
7	公共下水道の整備	3.35 (3.69)	3.97 (4.03)	B (B)
21	健康づくり活動や医療体制の充実	3.46 (3.53)	3.95 (4.03)	B (B)
18	ごみの減量化・再資源化の推進	3.36 (3.45)	3.89 (3.92)	B (B)
8	学校教育の内容や教育施設の充実	3.26 (3.33)	3.86 (3.89)	B (B)
1	良好な市街地や住環境の整備	3.16 (3.34)	3.78 (3.83)	B (B)
15	商業の振興	2.91 (2.87)	3.68 (3.65)	C (C)
28	男女共同参画の推進	2.93 (3.02)	3.67 (3.56)	C (C)
22	地域で支えあう福祉の充実	3.14 (3.20)	3.64 (3.70)	C (A)
27	市民相談体制の充実	3.00 (3.04)	3.53 (3.51)	C (C)
31	市民と行政の双方向の情報共有	2.98 (3.05)	3.53 (3.53)	C (C)
14	地域資源をいかした観光振興	3.09 (3.04)	3.35 (3.27)	C (C)
29	多文化共生の推進	3.04 (3.06)	3.35 (3.30)	C (C)
30	市民参加と協働のまちづくりの推進	3.08 (3.09)	3.29 (3.28)	C (C)
10	青少年の健全育成	3.15 (3.20)	3.65 (3.70)	D (A)
16	工業の振興	3.34 (3.36)	3.62 (3.58)	D (D)
4	身近に親しめる公園・緑地の整備	3.36 (3.57)	3.60 (3.68)	D (D)
9	生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備	3.16 (3.26)	3.54 (3.56)	D (D)
11	スポーツがしやすい施設・環境の整備	3.32 (3.35)	3.48 (3.54)	D (D)
12	文化・芸術活動の推進	3.18 (3.25)	3.35 (3.36)	D (D)
13	歴史や文化財の保護・活用	3.27 (3.24)	3.27 (3.23)	D (D)

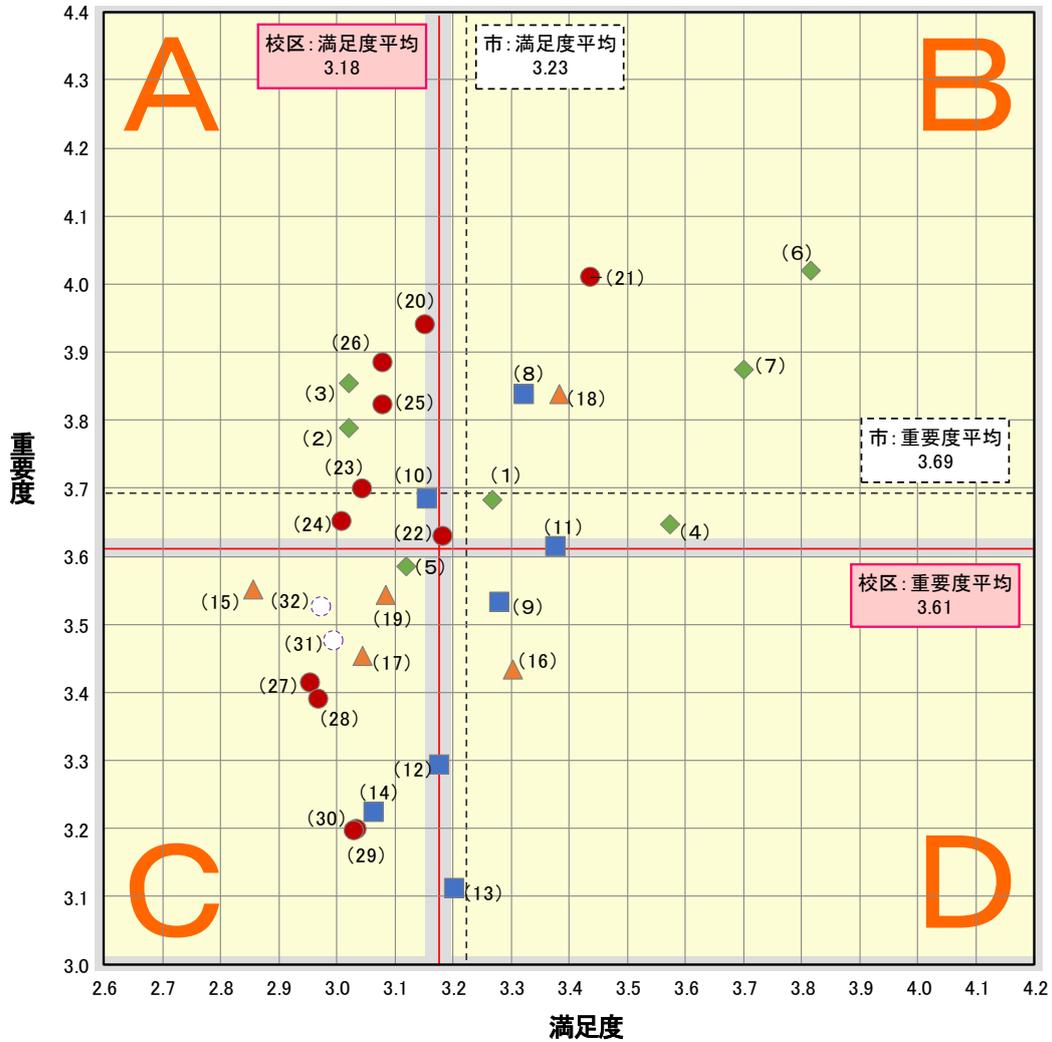
※カッコ内は市全体の値（散布図の分類）を示す。

#### ④雁が音中学校区

市全体の平均と比較すると、満足度平均、重要度平均ともに低くなっています。

満足度が低く重要度が高い施策（A分類）として、「20 子育てしやすい環境の整備」、「26 防犯・交通安全対策の推進」、「3 鉄道・バスなど公共交通の充実」、「25 防災・災害対策の推進」をはじめとする8項目があげられています。

図 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図



分野	番号	項目
都市基盤	1	良好な市街地や住環境の整備
	2	道路の整備
	3	鉄道・バスなど公共交通の充実
	4	身近に親しめる公園・緑地の整備
	5	安全で親しみのある河川・ため池の整備
	6	水道水の安定供給
	7	公共下水道の整備
教育文化	8	学校教育の内容や教育施設の充実
	9	生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備
	10	青少年の健全育成
	11	スポーツがしやすい施設・環境の整備
	12	文化・芸術活動の推進
	13	歴史や文化財の保護・活用
	14	地域資源をいかした観光振興

分野	番号	項目
産業環境	15	商業の振興
	16	工業の振興
	17	農業の振興
	18	ごみの減量化・再資源化の推進
	19	省エネなど地球温暖化対策の推進
	20	子育てしやすい環境の整備
	21	健康づくり活動や医療体制の充実
福祉安心	22	地域で支えあう福祉の充実
	23	高齢者が暮らしやすい環境の整備
	24	障害者にやさしい環境の整備
	25	防災・災害対策の推進
	26	防犯・交通安全対策の推進
	27	市民相談体制の充実
	28	男女共同参画の推進
	29	多文化共生の推進
	30	市民参加と協働のまちづくりの推進
	31	市民と行政の双方向の情報共有
32	効率的・効果的な行政経営	

表 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図での分類（散布図分類別、重要度順）

番号	項目	満足度	重要度	散布図での分類
	平均値	3.18(3.23)	3.61(3.69)	—
20	子育てしやすい環境の整備	3.15(3.23)	3.94(3.98)	A(B)
26	防犯・交通安全対策の推進	3.08(3.15)	3.89(3.96)	A(A)
3	鉄道・バスなど公共交通の充実	3.02(3.21)	3.85(3.92)	A(A)
25	防災・災害対策の推進	3.08(3.16)	3.82(3.98)	A(A)
2	道路の整備	3.02(3.11)	3.79(3.93)	A(A)
23	高齢者が暮らしやすい環境の整備	3.04(3.12)	3.70(3.77)	A(A)
10	青少年の健全育成	3.16(3.20)	3.68(3.70)	A(A)
24	障害者にやさしい環境の整備	3.01(3.09)	3.65(3.71)	A(A)
6	水道水の安定供給	3.82(3.83)	4.02(4.19)	B(B)
21	健康づくり活動や医療体制の充実	3.44(3.53)	4.01(4.03)	B(B)
7	公共下水道の整備	3.70(3.69)	3.87(4.03)	B(B)
18	ごみの減量化・再資源化の推進	3.38(3.45)	3.84(3.92)	B(B)
8	学校教育の内容や教育施設の充実	3.32(3.33)	3.84(3.89)	B(B)
1	良好な市街地や住環境の整備	3.27(3.34)	3.68(3.83)	B(B)
4	身近に親しめる公園・緑地の整備	3.57(3.57)	3.65(3.68)	B(D)
22	地域で支えあう福祉の充実	3.18(3.20)	3.63(3.70)	B(A)
5	安全で親しみのある河川・ため池の整備	3.12(3.16)	3.59(3.67)	C(C)
15	商業の振興	2.86(2.87)	3.55(3.65)	C(C)
19	省エネなど地球温暖化対策の推進	3.08(3.12)	3.54(3.69)	C(C)
32	効率的・効果的な行政経営	2.97(3.06)	3.53(3.67)	C(C)
31	市民と行政の双方向の情報共有	2.99(3.05)	3.47(3.53)	C(C)
17	農業の振興	3.04(3.06)	3.45(3.59)	C(C)
27	市民相談体制の充実	2.95(3.04)	3.41(3.51)	C(C)
28	男女共同参画の推進	2.97(3.02)	3.39(3.56)	C(C)
14	地域資源をいかした観光振興	3.07(3.04)	3.22(3.27)	C(C)
29	多文化共生の推進	3.04(3.06)	3.20(3.30)	C(C)
30	市民参加と協働のまちづくりの推進	3.03(3.09)	3.20(3.28)	C(C)
11	スポーツがしやすい施設・環境の整備	3.38(3.35)	3.61(3.54)	D(D)
9	生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備	3.28(3.26)	3.53(3.56)	D(D)
16	工業の振興	3.30(3.36)	3.43(3.58)	D(D)
12	文化・芸術活動の推進	3.18(3.25)	3.29(3.36)	D(D)
13	歴史や文化財の保護・活用	3.21(3.24)	3.11(3.23)	D(D)

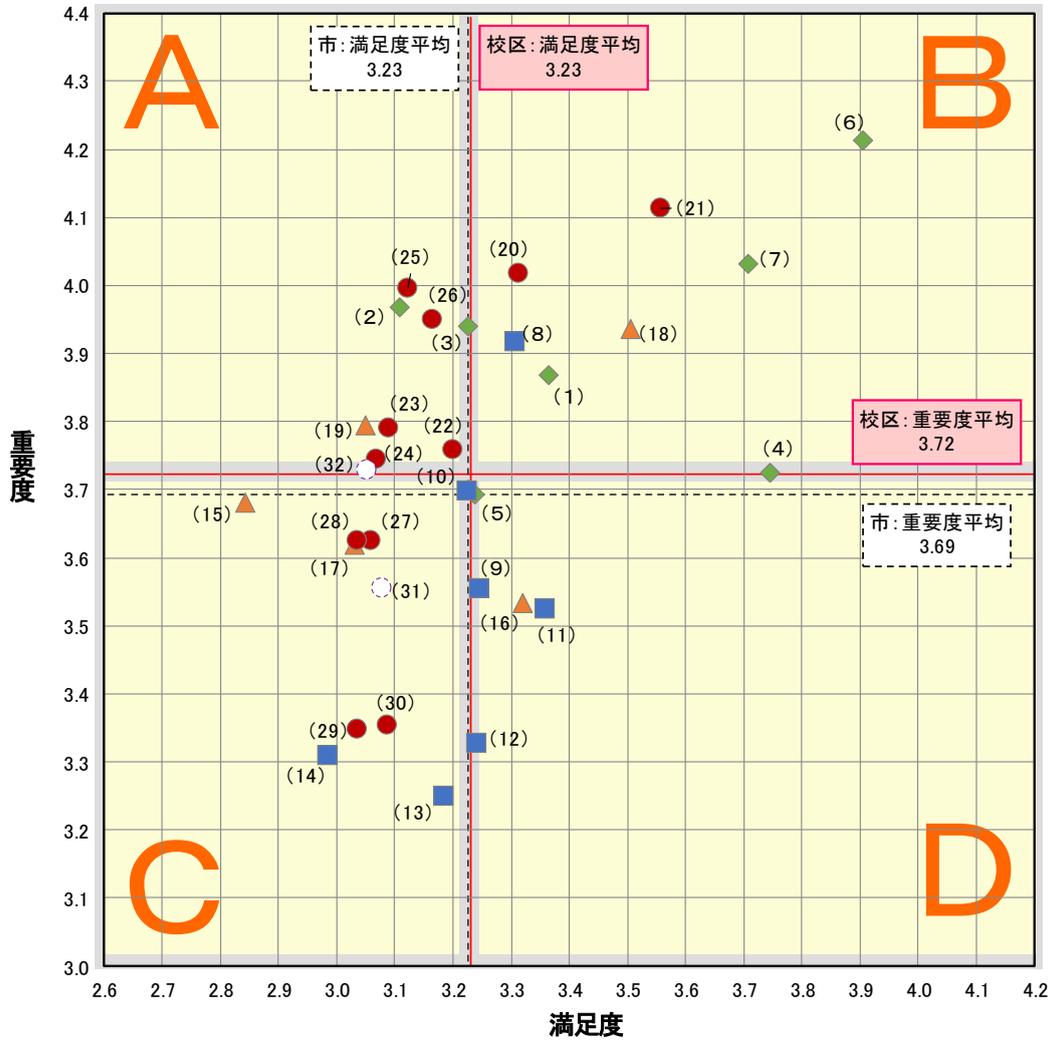
※カッコ内は市全体の値（散布図の分類）を示す。

⑤依佐美中学校区

市全体の平均と比較すると、満足度平均は同水準、重要度平均はやや高くなっています。

満足度が低く重要度が高い施策（A分類）として、「25 防災・災害対策の推進」、「2 道路の整備」、「26 防犯・交通安全対策の推進」、「19 省エネなど地球温暖化対策の推進」をはじめとする8項目があげられています。

図 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図



分野	番号	項目
都市 基盤	1	良好な市街地や住環境の整備
	2	道路の整備
	3	鉄道・バスなど公共交通の充実
	4	身近に親しめる公園・緑地の整備
	5	安全で親しみのある河川・ため池の整備
	6	水道水の安定供給
	7	公共下水道の整備
教育 文化	8	学校教育の内容や教育施設の充実
	9	生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備
	10	青少年の健全育成
	11	スポーツがしやすい施設・環境の整備
	12	文化・芸術活動の推進
	13	歴史や文化財の保護・活用
	14	地域資源をいかした観光振興

分野	番号	項目
産業 環境	15	商業の振興
	16	工業の振興
	17	農業の振興
	18	ごみの減量化・再資源化の推進
	19	省エネなど地球温暖化対策の推進
福祉 安心	20	子育てしやすい環境の整備
	21	健康づくり活動や医療体制の充実
	22	地域で支えあう福祉の充実
	23	高齢者が暮らしやすい環境の整備
	24	障害者にやさしい環境の整備
	25	防災・災害対策の推進
	26	防犯・交通安全対策の推進
	27	市民相談体制の充実
	28	男女共同参画の推進
	29	多文化共生の推進
	30	市民参加と協働のまちづくりの推進
	31	市民と行政の双方向の情報共有
32	効率的・効果的な行政経営	

表 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図での分類（散布図分類別、重要度順）

番号	項目	満足度	重要度	散布図での分類
	平均値	3.23 (3.23)	3.72 (3.69)	—
25	防災・災害対策の推進	3.12 (3.16)	4.00 (3.98)	A (A)
2	道路の整備	3.11 (3.11)	3.97 (3.93)	A (A)
26	防犯・交通安全対策の推進	3.16 (3.15)	3.95 (3.96)	A (A)
19	省エネなど地球温暖化対策の推進	3.05 (3.12)	3.79 (3.69)	A (C)
23	高齢者が暮らしやすい環境の整備	3.09 (3.12)	3.79 (3.77)	A (A)
22	地域で支えあう福祉の充実	3.20 (3.20)	3.76 (3.70)	A (A)
24	障害者にやさしい環境の整備	3.07 (3.09)	3.74 (3.71)	A (A)
32	効率的・効果的な行政経営	3.05 (3.06)	3.73 (3.67)	A (C)
6	水道水の安定供給	3.91 (3.83)	4.21 (4.19)	B (B)
21	健康づくり活動や医療体制の充実	3.56 (3.53)	4.11 (4.03)	B (B)
7	公共下水道の整備	3.71 (3.69)	4.03 (4.03)	B (B)
20	子育てしやすい環境の整備	3.31 (3.23)	4.02 (3.98)	B (B)
3	鉄道・バスなど公共交通の充実	3.23 (3.21)	3.94 (3.92)	B (A)
18	ごみの減量化・再資源化の推進	3.51 (3.45)	3.94 (3.92)	B (B)
8	学校教育の内容や教育施設の充実	3.31 (3.33)	3.92 (3.89)	B (B)
1	良好な市街地や住環境の整備	3.37 (3.34)	3.87 (3.83)	B (B)
15	商業の振興	2.84 (2.87)	3.68 (3.65)	C (C)
27	市民相談体制の充実	3.06 (3.04)	3.63 (3.51)	C (C)
28	男女共同参画の推進	3.04 (3.02)	3.63 (3.56)	C (C)
17	農業の振興	3.03 (3.06)	3.62 (3.59)	C (C)
31	市民と行政の双方向の情報共有	3.08 (3.05)	3.55 (3.53)	C (C)
30	市民参加と協働のまちづくりの推進	3.09 (3.09)	3.35 (3.28)	C (C)
29	多文化共生の推進	3.04 (3.06)	3.35 (3.30)	C (C)
14	地域資源をいかした観光振興	2.99 (3.04)	3.31 (3.27)	C (C)
13	歴史や文化財の保護・活用	3.19 (3.24)	3.25 (3.23)	C (D)
4	身近に親しめる公園・緑地の整備	3.74 (3.57)	3.72 (3.68)	D (D)
10	青少年の健全育成	3.23 (3.20)	3.70 (3.70)	D (A)
5	安全で親しみのある河川・ため池の整備	3.24 (3.16)	3.69 (3.67)	D (C)
9	生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備	3.25 (3.26)	3.55 (3.56)	D (D)
16	工業の振興	3.32 (3.36)	3.53 (3.58)	D (D)
11	スポーツがしやすい施設・環境の整備	3.36 (3.35)	3.52 (3.54)	D (D)
12	文化・芸術活動の推進	3.24 (3.25)	3.33 (3.36)	D (D)

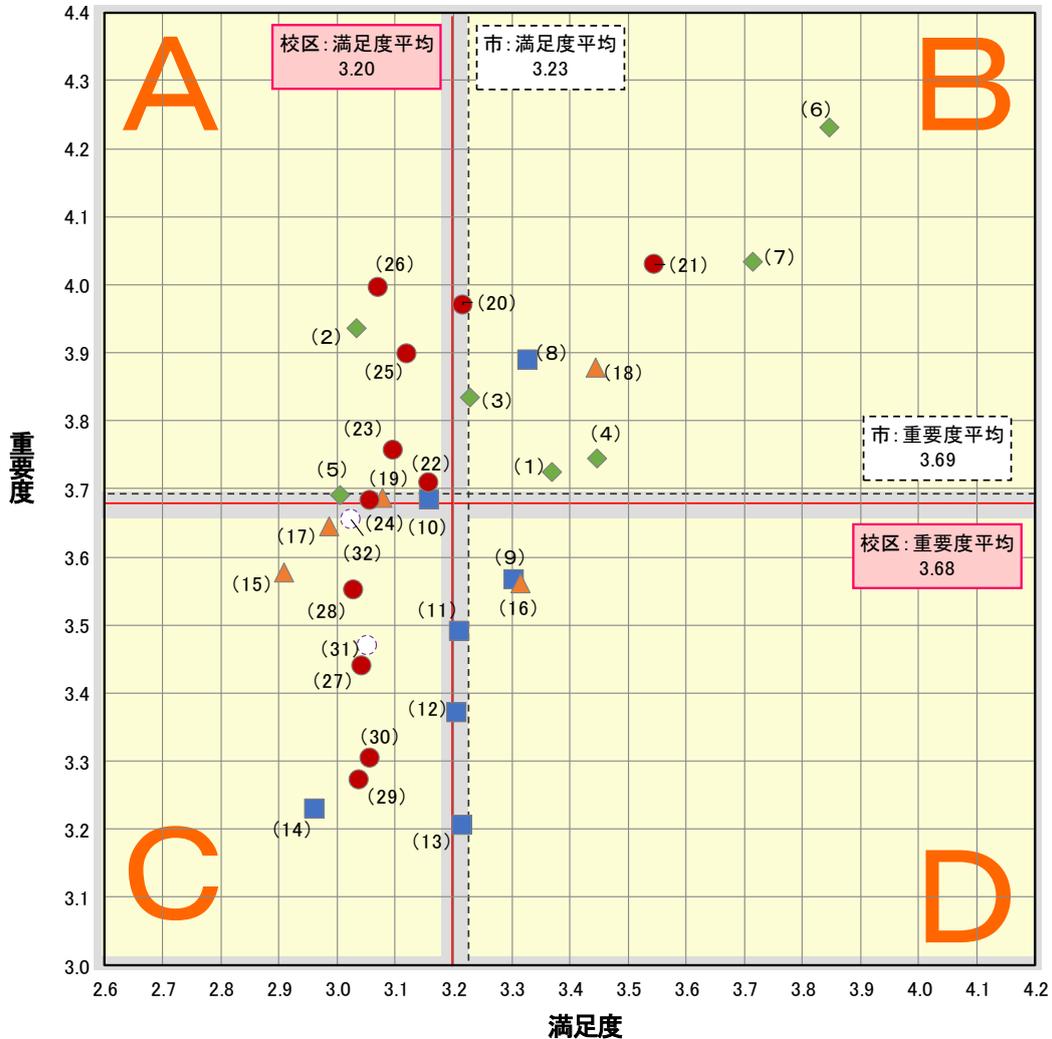
※カッコ内は市全体の値（散布図の分類）を示す。

## ⑥朝日中学校区

市全体の平均と比較すると、満足度平均はやや低く、重要度平均は同水準となっています。

満足度が低く重要度が高い施策（A分類）として、「26 防犯・交通安全対策の推進」、「2 道路の整備」、「25 防災・災害対策の推進」、「23 高齢者が暮らしやすい環境の整備」をはじめとする7項目があげられています。

図 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図



分野	番号	項目
都市基盤	1	良好な市街地や住環境の整備
	2	道路の整備
	3	鉄道・バスなど公共交通の充実
	4	身近に親しめる公園・緑地の整備
	5	安全で親しみのある河川・ため池の整備
	6	水道水の安定供給
	7	公共下水道の整備
教育文化	8	学校教育の内容や教育施設の充実
	9	生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備
	10	青少年の健全育成
	11	スポーツがしやすい施設・環境の整備
	12	文化・芸術活動の推進
	13	歴史や文化財の保護・活用
	14	地域資源をいかした観光振興

分野	番号	項目	
産業環境	15	商業の振興	
	16	工業の振興	
	17	農業の振興	
	18	ごみの減量化・再資源化の推進	
	19	省エネなど地球温暖化対策の推進	
	20	子育てしやすい環境の整備	
	21	健康づくり活動や医療体制の充実	
福祉安心	22	地域で支えあう福祉の充実	
	23	高齢者が暮らしやすい環境の整備	
	24	障害者にやさしい環境の整備	
	25	防災・災害対策の推進	
	26	防犯・交通安全対策の推進	
	27	市民相談体制の充実	
	28	男女共同参画の推進	
	29	多文化共生の推進	
	30	市民参加と協働のまちづくりの推進	
	マネジメント方針	31	市民と行政の双方向の情報共有
	32	効率的・効果的な行政経営	

表 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図での分類（散布図分類別、重要度順）

番号	項目	満足度	重要度	散布図での分類
	平均値	3.20(3.23)	3.68(3.69)	—
26	防犯・交通安全対策の推進	3.07(3.15)	4.00(3.96)	A(A)
2	道路の整備	3.03(3.11)	3.94(3.93)	A(A)
25	防災・災害対策の推進	3.12(3.16)	3.90(3.98)	A(A)
23	高齢者が暮らしやすい環境の整備	3.10(3.12)	3.76(3.77)	A(A)
22	地域で支えあう福祉の充実	3.16(3.20)	3.71(3.70)	A(A)
5	安全で親しみのある河川・ため池の整備	3.00(3.16)	3.69(3.67)	A(C)
19	省エネなど地球温暖化対策の推進	3.08(3.12)	3.69(3.69)	A(C)
6	水道水の安定供給	3.85(3.83)	4.23(4.19)	B(B)
7	公共下水道の整備	3.71(3.69)	4.03(4.03)	B(B)
21	健康づくり活動や医療体制の充実	3.55(3.53)	4.03(4.03)	B(B)
20	子育てしやすい環境の整備	3.22(3.23)	3.97(3.98)	B(B)
8	学校教育の内容や教育施設の充実	3.33(3.33)	3.89(3.89)	B(B)
18	ごみの減量化・再資源化の推進	3.44(3.45)	3.88(3.92)	B(B)
3	鉄道・バスなど公共交通の充実	3.23(3.21)	3.83(3.92)	B(A)
4	身近に親しめる公園・緑地の整備	3.45(3.57)	3.75(3.68)	B(D)
1	良好な市街地や住環境の整備	3.37(3.34)	3.73(3.83)	B(B)
10	青少年の健全育成	3.16(3.20)	3.68(3.70)	C(A)
24	障害者にやさしい環境の整備	3.06(3.09)	3.68(3.71)	C(A)
32	効率的・効果的な行政経営	3.02(3.06)	3.66(3.67)	C(C)
17	農業の振興	2.99(3.06)	3.65(3.59)	C(C)
15	商業の振興	2.91(2.87)	3.58(3.65)	C(C)
28	男女共同参画の推進	3.03(3.02)	3.55(3.56)	C(C)
31	市民と行政の双方向の情報共有	3.05(3.05)	3.47(3.53)	C(C)
27	市民相談体制の充実	3.04(3.04)	3.44(3.51)	C(C)
30	市民参加と協働のまちづくりの推進	3.06(3.09)	3.30(3.28)	C(C)
29	多文化共生の推進	3.04(3.06)	3.27(3.30)	C(C)
14	地域資源をいかした観光振興	2.96(3.04)	3.23(3.27)	C(C)
9	生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備	3.31(3.26)	3.57(3.56)	D(D)
16	工業の振興	3.32(3.36)	3.56(3.58)	D(D)
11	スポーツがしやすい施設・環境の整備	3.21(3.35)	3.49(3.54)	D(D)
12	文化・芸術活動の推進	3.21(3.25)	3.37(3.36)	D(D)
13	歴史や文化財の保護・活用	3.22(3.24)	3.20(3.23)	D(D)

※カッコ内は市全体の値（散布図の分類）を示す。

## 2 - 4. 市民の暮らしの現状など

現状把握：設問 15～34

図 普段の生活について（設問 15～27） 調査結果比較

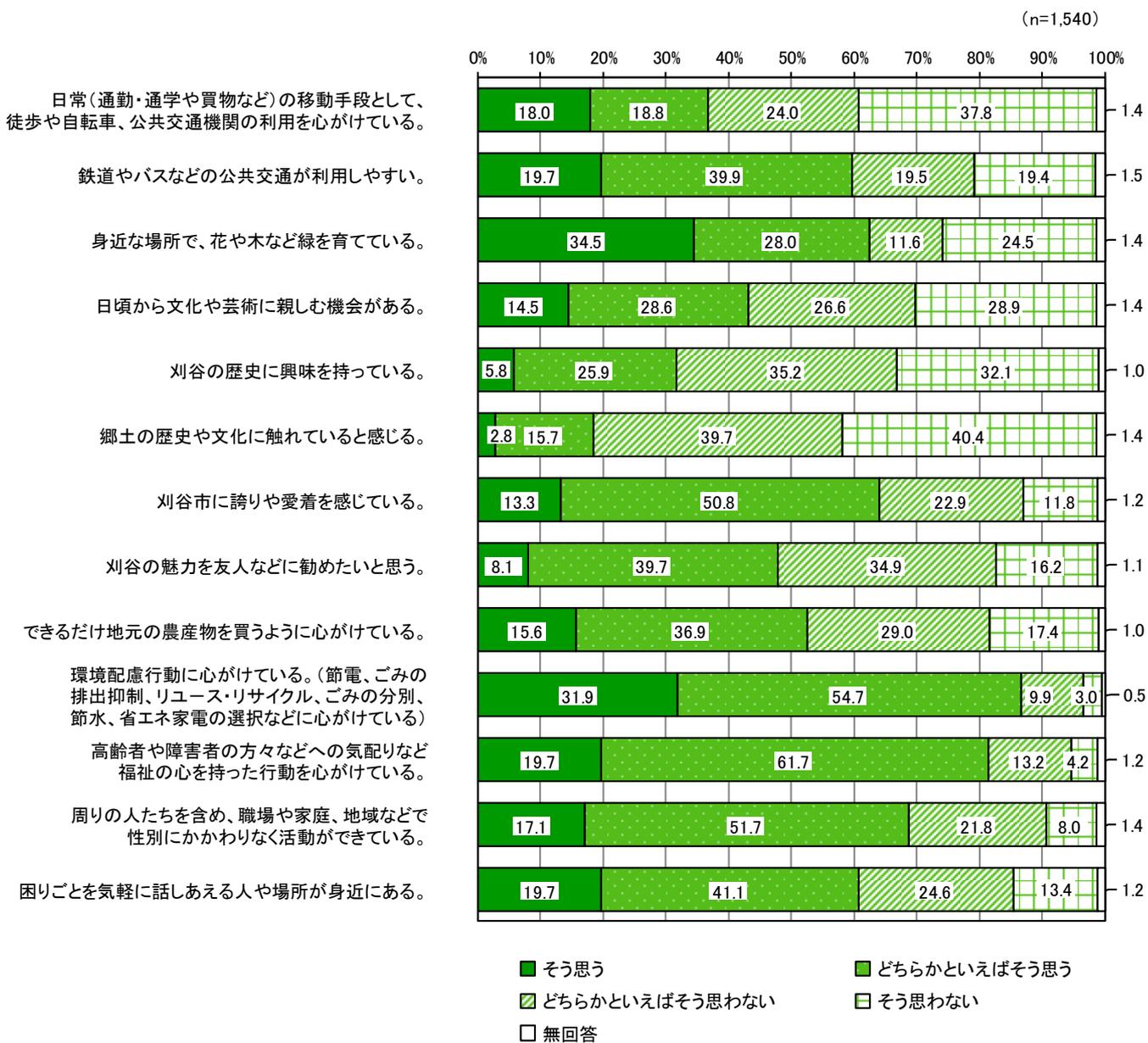
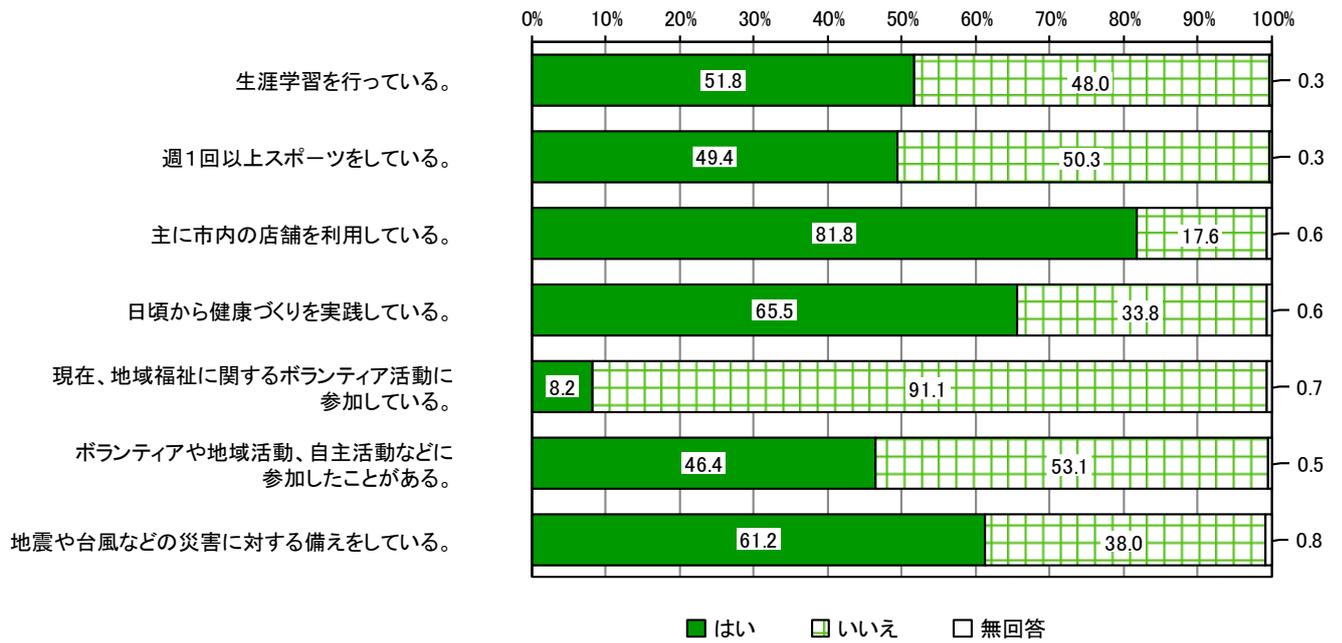


図 普段の生活について（設問 28～34） 調査結果比較

(n=1,540)

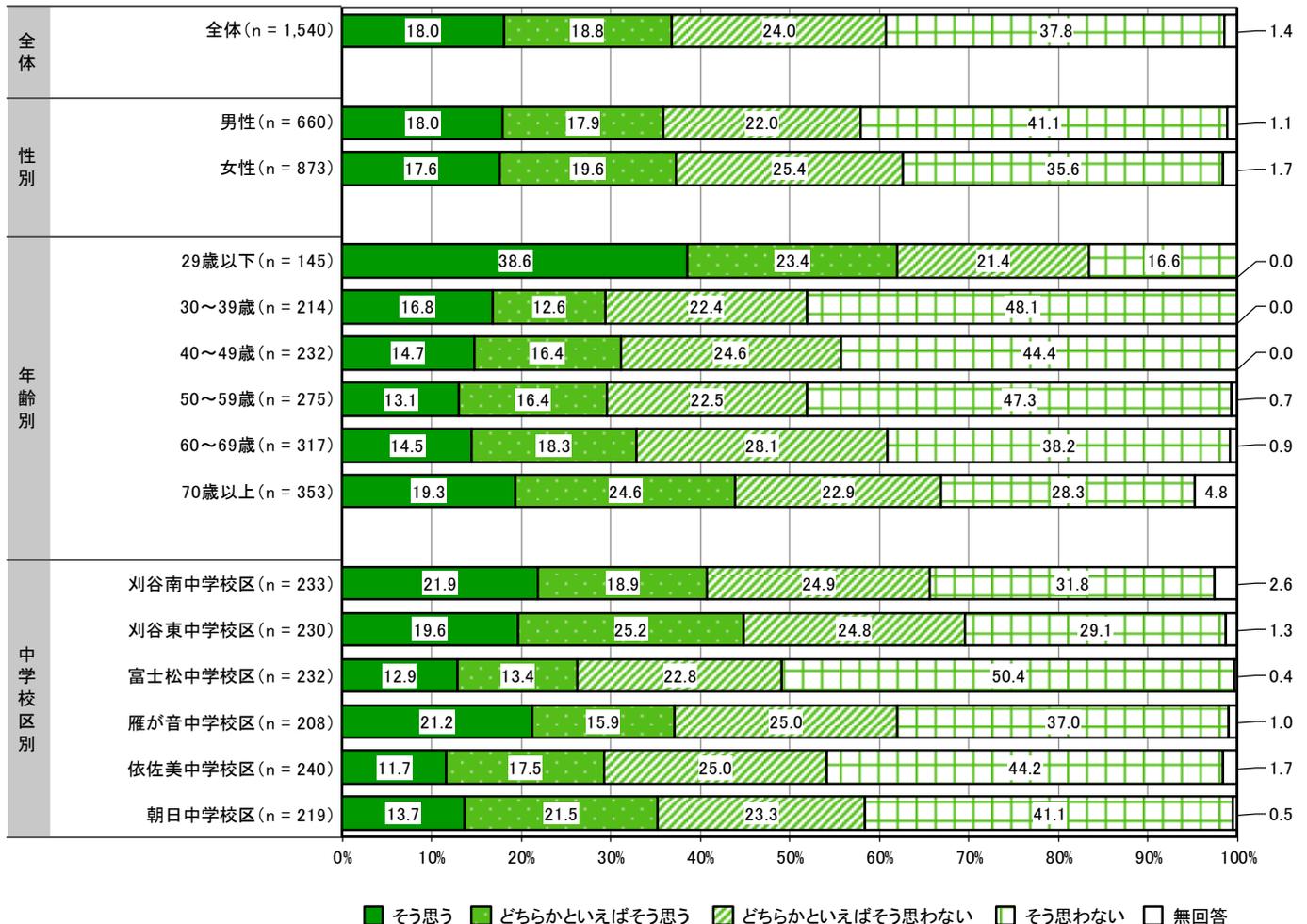


## (1) 日常の移動手段

「日常（通勤・通学や買物など）の移動手段として、徒歩や自転車、公共交通機関の利用を心がけている」市民の割合は、「そう思う」が18.0%、「どちらかといえばそう思う」が18.8%、あわせて36.8%（男性35.9%、女性37.2%）となっています。

年齢別でみると、最も高いのは「29歳以下」で62.0%、最も低いのは「30～39歳」の29.4%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「刈谷東中学校区」で44.8%、最も低いのは「富士松中学校区」で26.3%となっています。

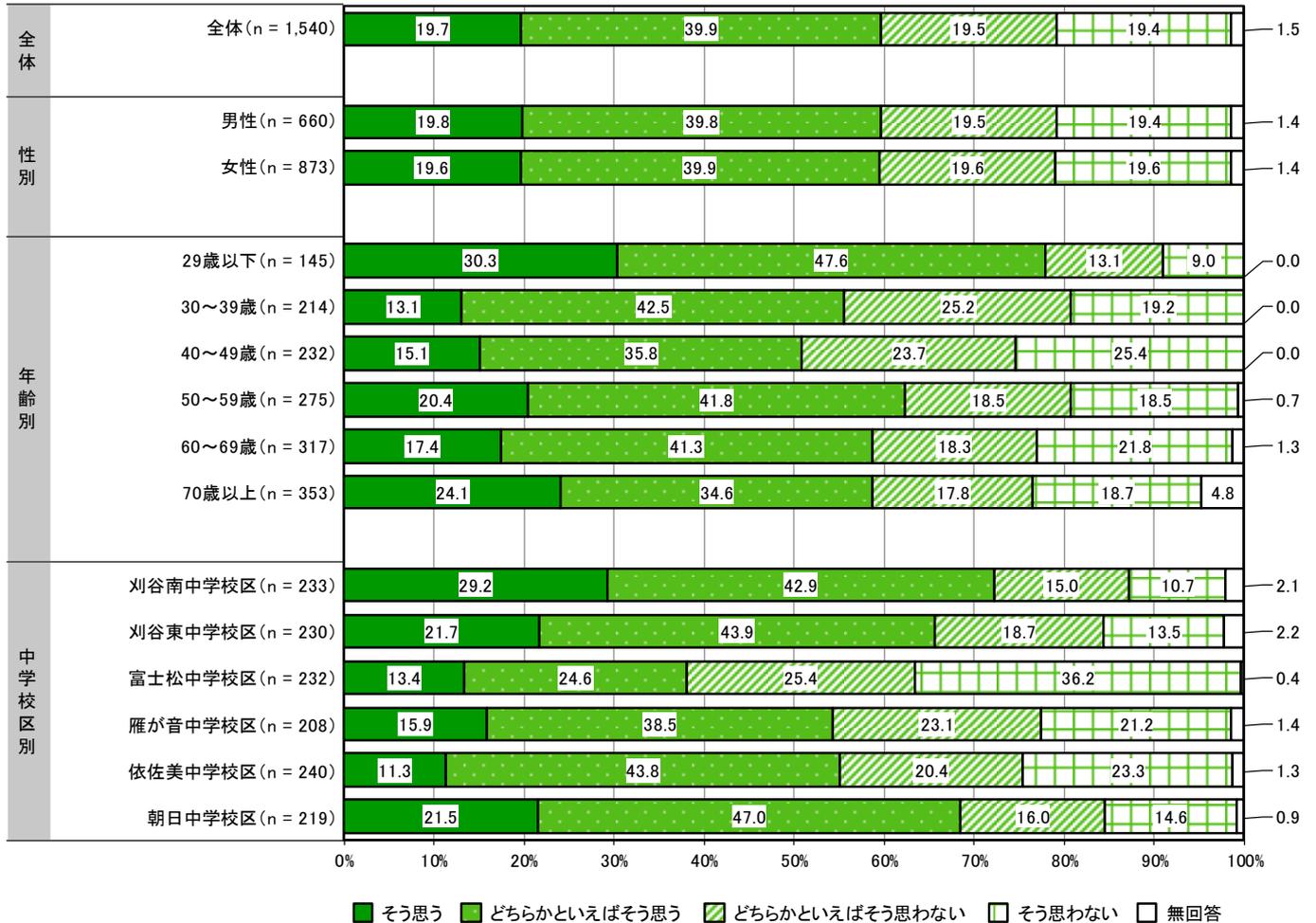


## (2) 公共交通機関の利用のしやすさ

「鉄道やバスなどの公共交通が利用しやすい」と感じる市民の割合は、「そう思う」が19.7%、「どちらかといえばそう思う」が39.9%、あわせて59.6%(男性59.6%、女性59.5%)となっています。

年齢別でみると、最も高いのは「29歳以下」で77.9%、最も低いのは「40～49歳」で50.9%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「刈谷南中学校区」で72.1%、最も低いのは「富士松中学校区」で38.0%となっています。

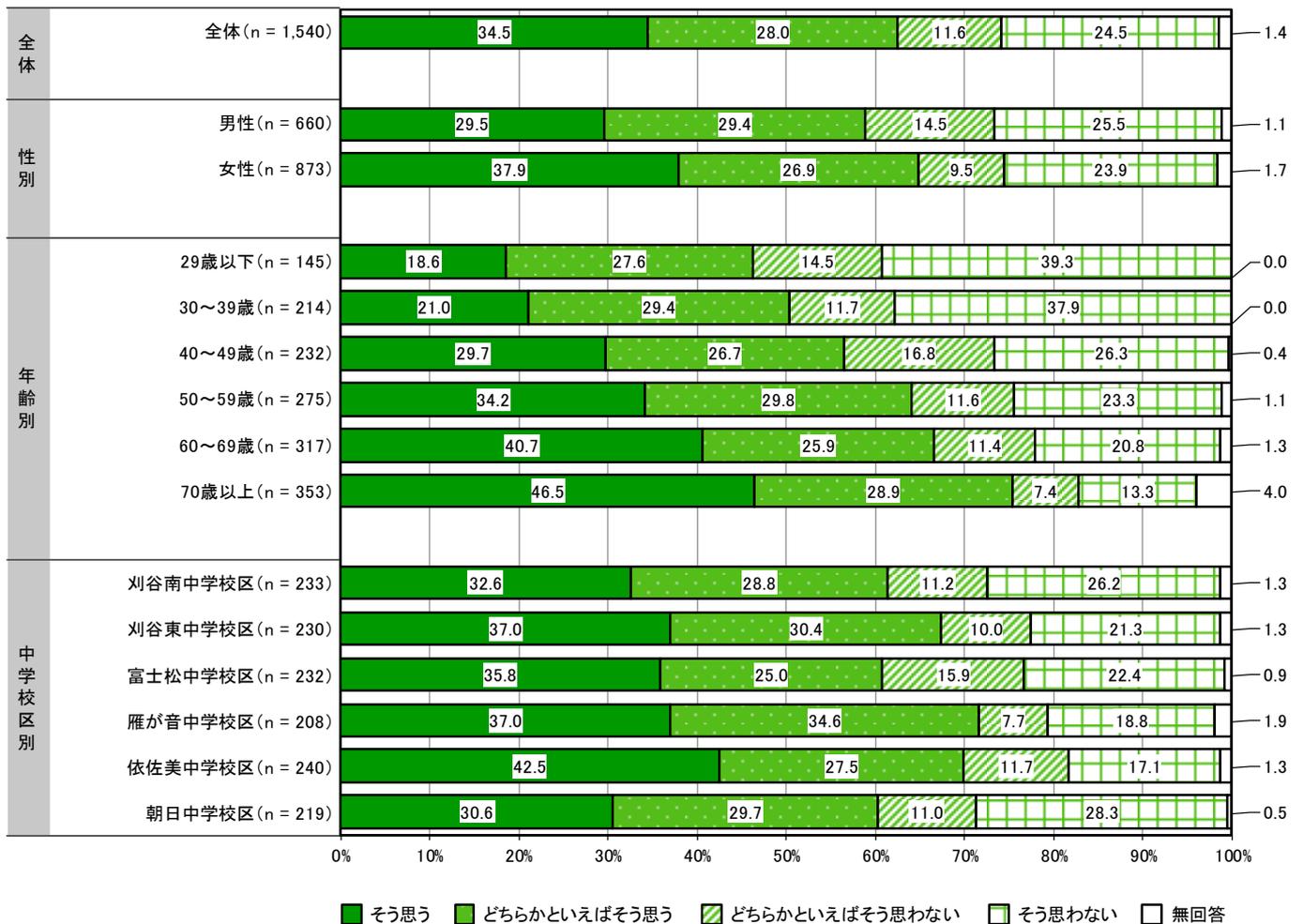


### (3) 身近な場所での緑化

庭やベランダの植栽、地域や職場での緑化活動など「身近な場所で、花や木など緑を育てている」市民の割合は、「そう思う」が34.5%、「どちらかといえばそう思う」が28.0%、あわせて62.5%(男性58.9%、女性64.8%)となっています。

年齢別でみると、最も高いのは「70歳以上」で75.4%、最も低いのは「29歳以下」で46.2%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「雁が音中学校区」で71.6%、最も低いのは「朝日中学校区」で60.3%となっています。

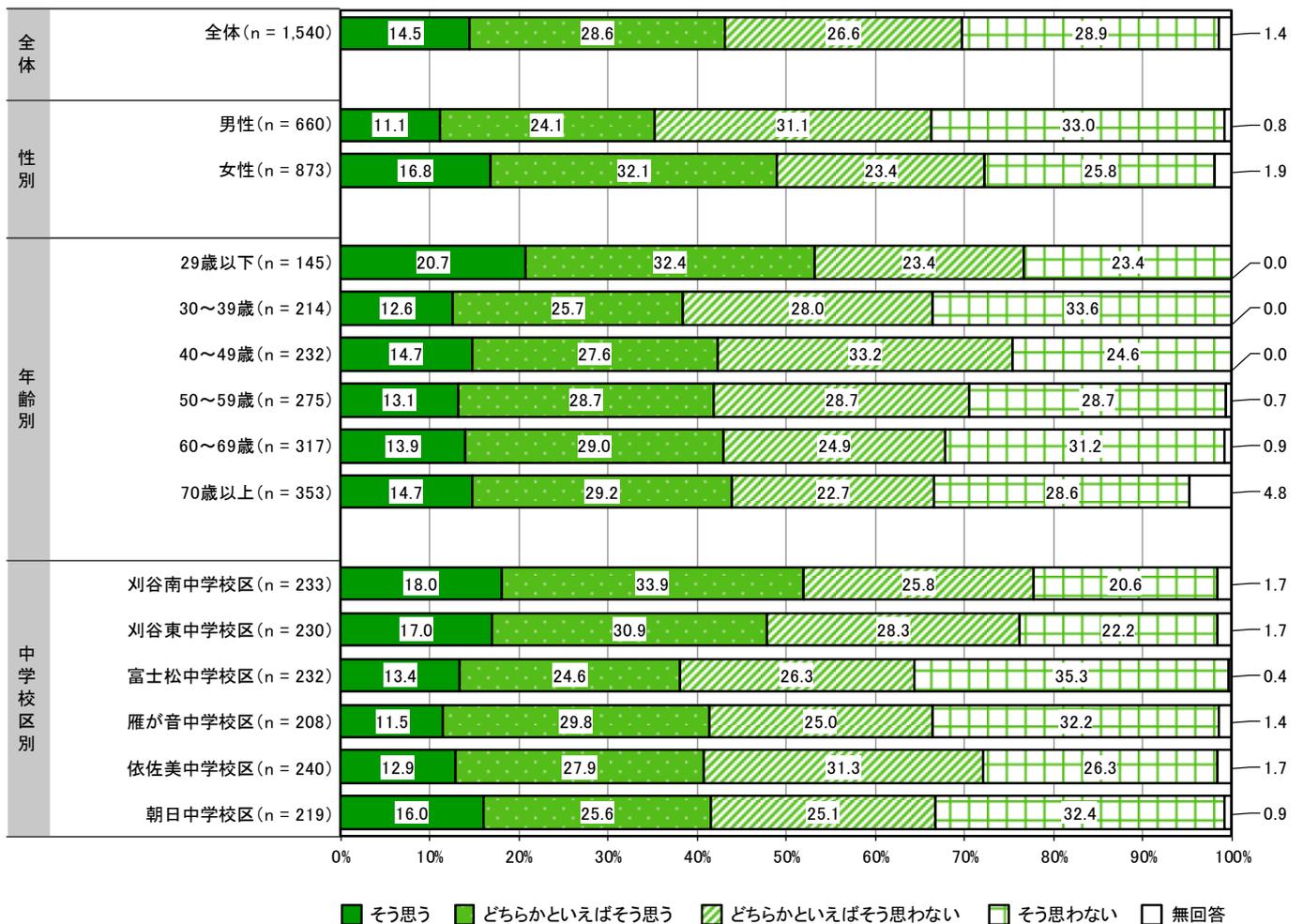


#### (4) 文化や芸術への親しみ

読書、書道、絵画、コンサート、音楽鑑賞など「日頃から文化や芸術に親しむ機会がある」市民の割合は、「そう思う」が14.5%、「どちらかといえばそう思う」が28.6%、あわせて43.1%(男性35.2%、女性48.9%)となっています。

年齢別でみると、最も高いのは「29歳以下」で53.1%、最も低いのは「30～39歳」で38.3%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「刈谷南中学校区」で51.9%、最も低いのは「富士松中学校区」で38.0%となっています。

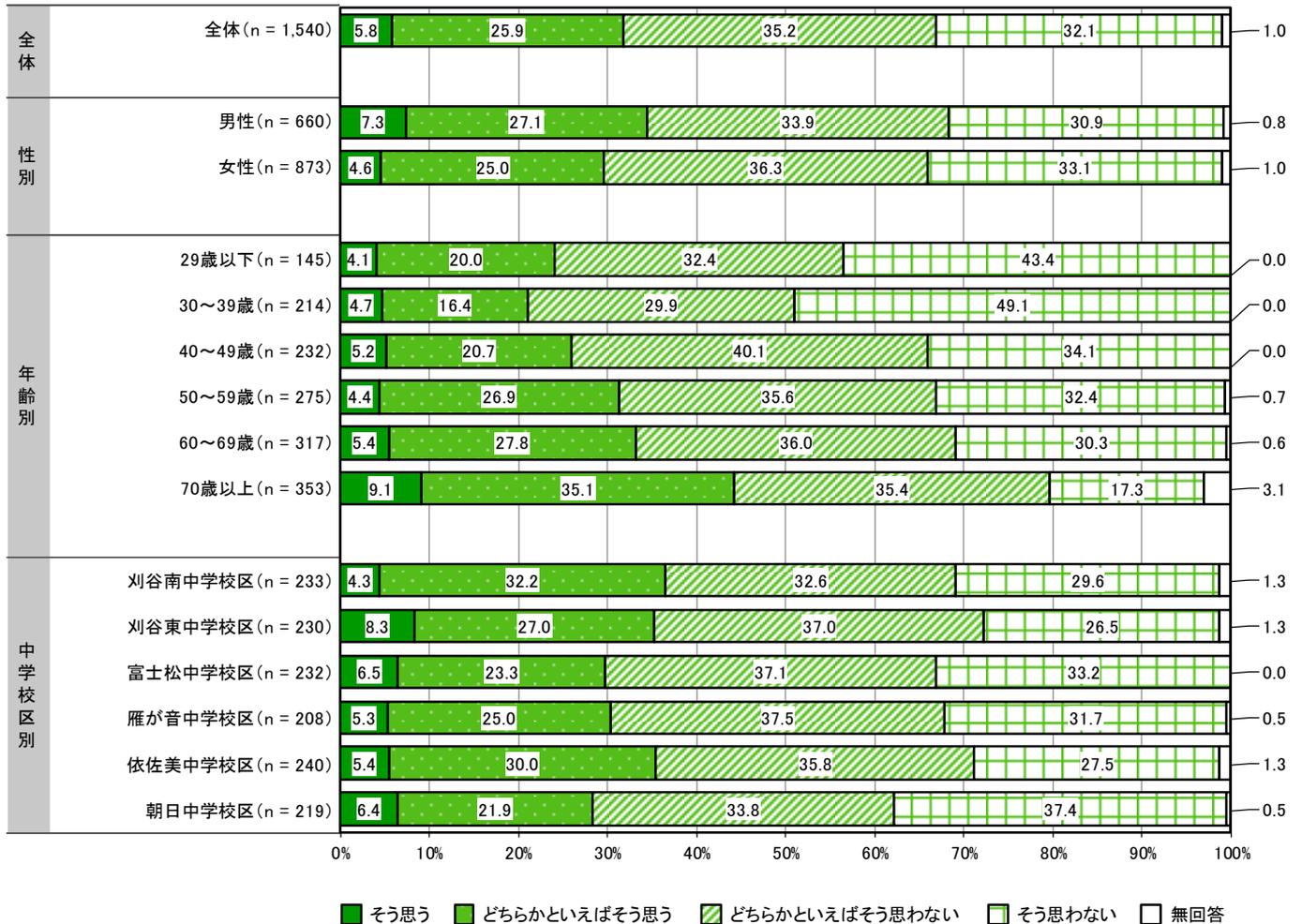


### (5) 刈谷の歴史への興味

「刈谷の歴史に興味を持っている」市民の割合は、「そう思う」が5.8%、「どちらかといえばそう思う」が25.9%、あわせて31.7%(男性34.4%、女性29.6%)となっています。

年齢別で見ると、最も高いのは「70歳以上」で44.2%、最も低いのは「30～39歳」で21.1%となっています。

中学校区別で見ると、最も高いのは「刈谷南中学校区」で36.5%、最も低いのは「朝日中学校区」で28.3%となっています。

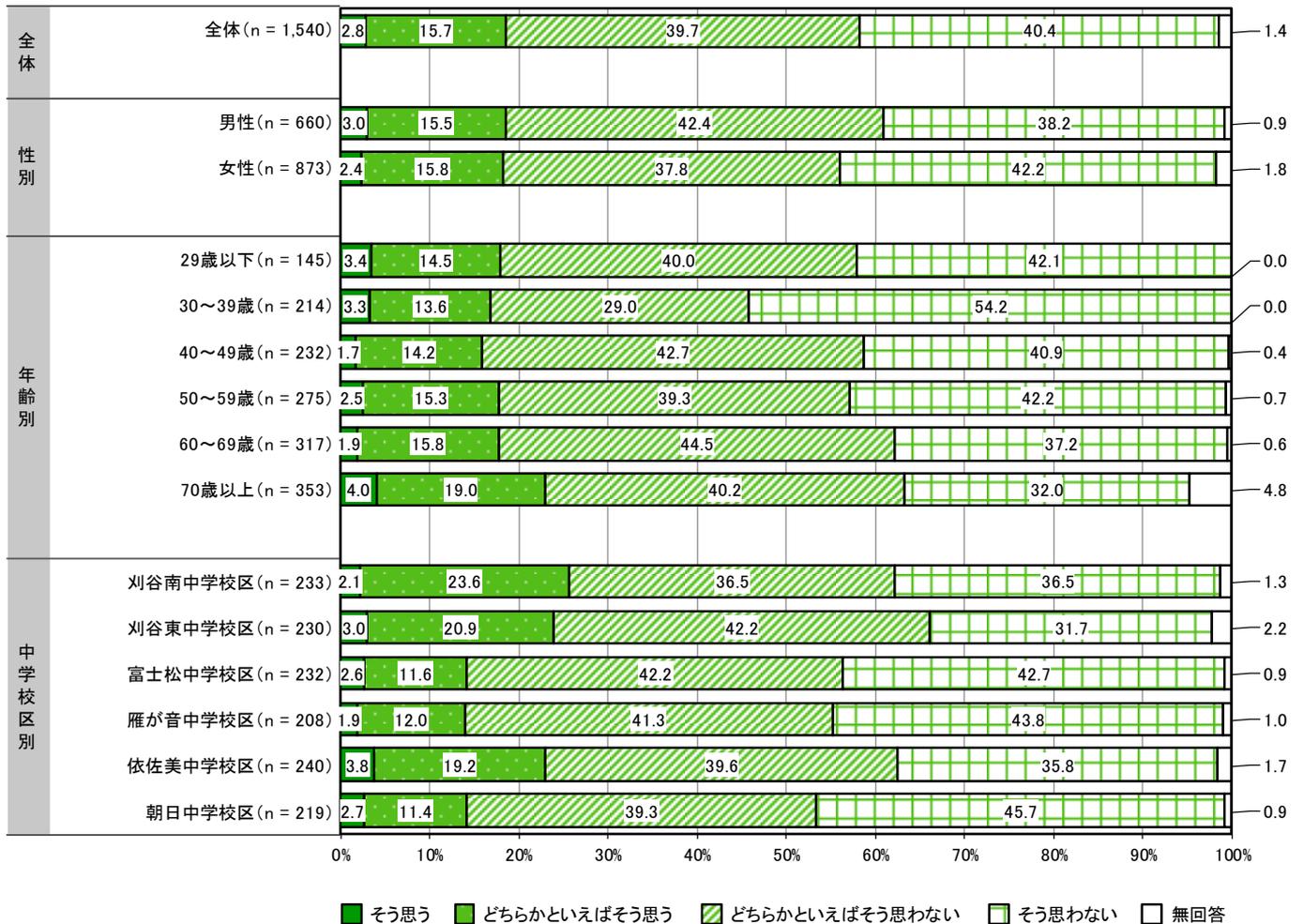


## (6) 郷土の歴史や文化

「郷土の歴史や文化に触れていると感じる」市民の割合は、「そう思う」が2.8%、「どちらかといえばそう思う」が15.7%、あわせて18.5%(男性18.5%、女性18.2%)となっています。

年齢別でみると、最も高いのは「70歳以上」で23.0%、最も低いのは「40～49歳」で15.9%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「刈谷南中学校区」で25.7%、最も低いのは「雁が音中学校区」で13.9%となっています。

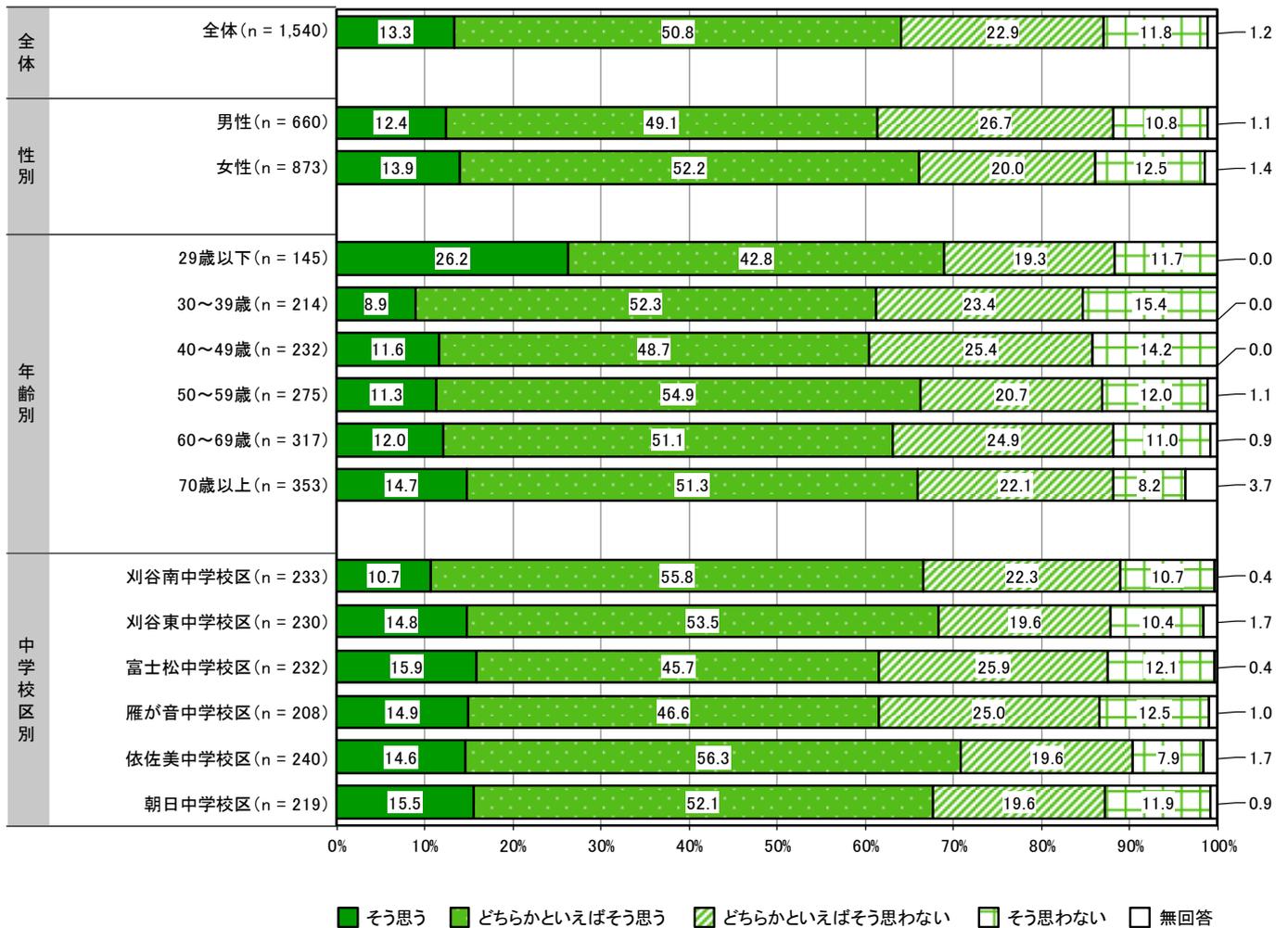


## (7) 刈谷市への誇りや愛着

「刈谷市に誇りや愛着を感じている」市民の割合は、「そう思う」が13.3%、「どちらかといえばそう思う」が50.8%、あわせて64.1%(男性61.5%、女性66.1%)となっています。

年齢別で見ると、最も高いのは「29歳以下」で69.0%、最も低いのは「40～49歳」で60.3%となっています。

中学校区別で見ると、最も高いのは「依佐美中学校区」で70.9%、最も低いのは「雁が音中学校区」で61.5%となっています。

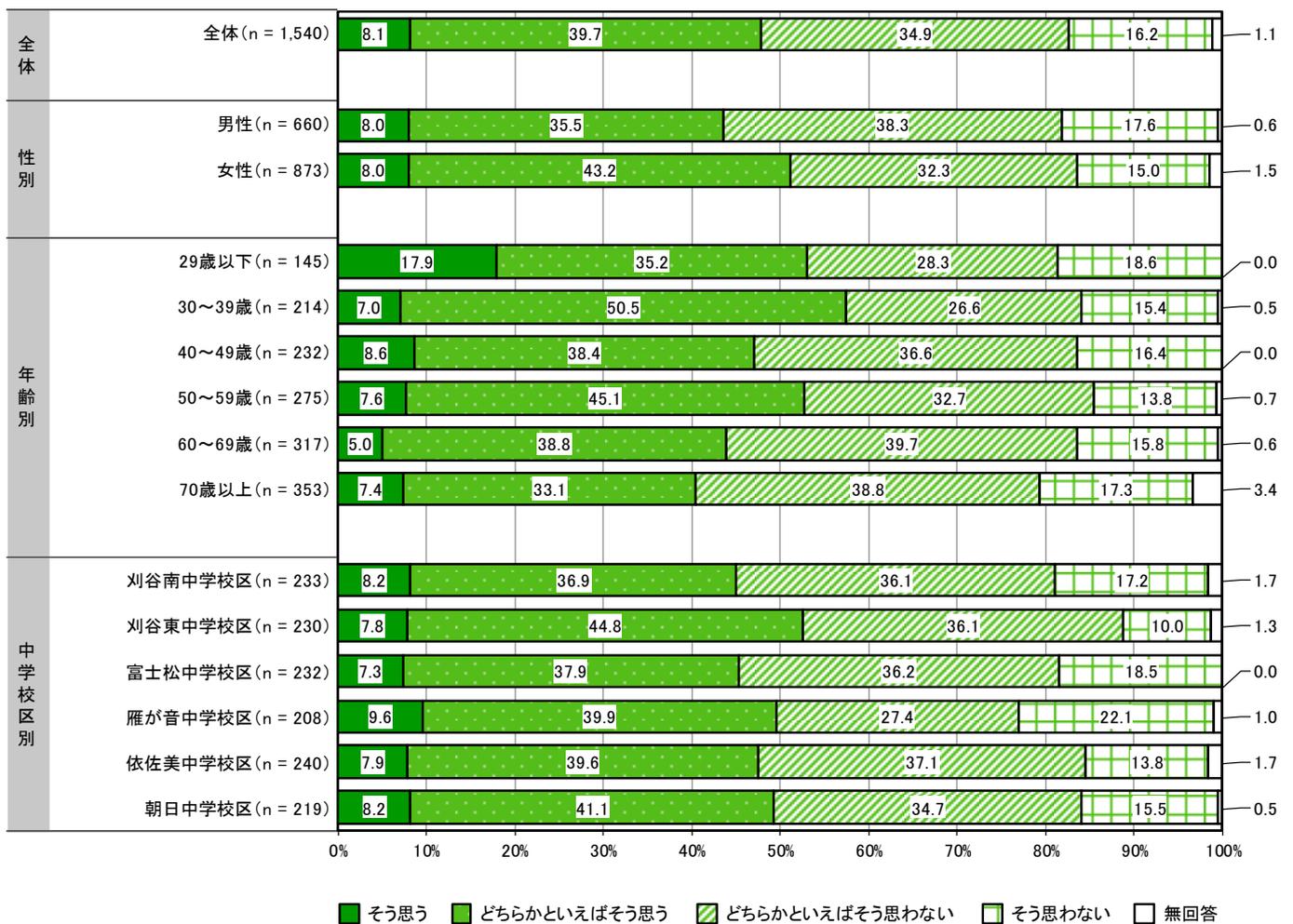


## (8) 刈谷の魅力の発信

遊ぶ場所がある、おいしいグルメがある、スポーツが盛んなど「刈谷の魅力友人などに勧めたいと思う」市民の割合は、「そう思う」が8.1%、「どちらかといえばそう思う」が39.7%、あわせて47.8%（男性43.5%、女性51.2%）となっています。

年齢別でみると、最も高いのは「30～39歳」で57.5%、最も低いのは「70歳以上」で40.5%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「刈谷東中学校区」で52.6%、最も低いのは「刈谷南中学校区」で45.1%となっています。

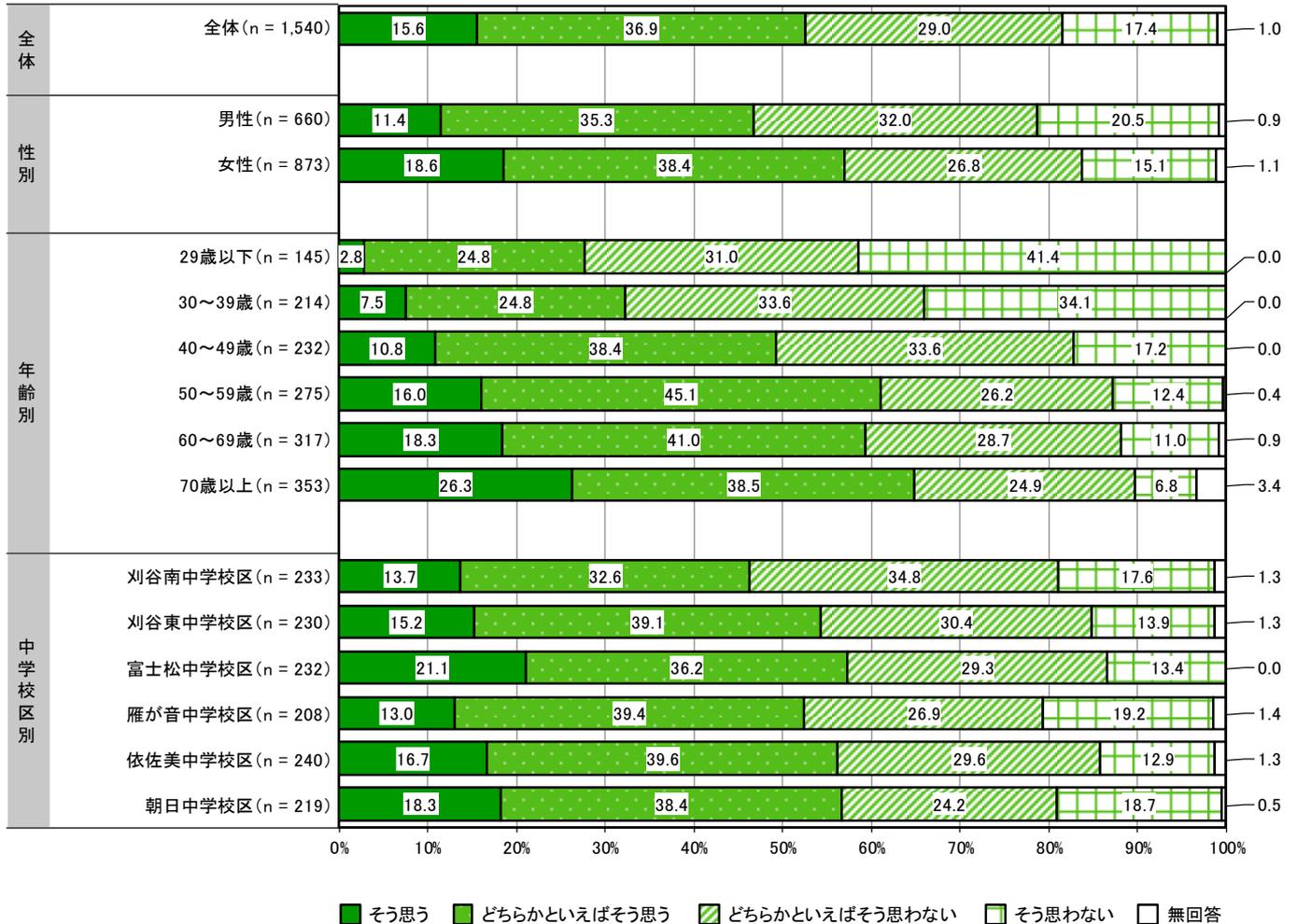


### (9) 地元農産物の購入

「できるだけ地元の農産物を買うように心がけている」市民の割合は、「そう思う」が15.6%、「どちらかといえばそう思う」が36.9%、あわせて52.5%(男性46.7%、女性57.0%)となっています。

年齢別でみると、最も高いのは「70歳以上」で64.8%、最も低いのは「29歳以下」で27.6%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「富士松中学校区」で57.3%、最も低いのは「刈谷南中学校区」で46.3%となっています。

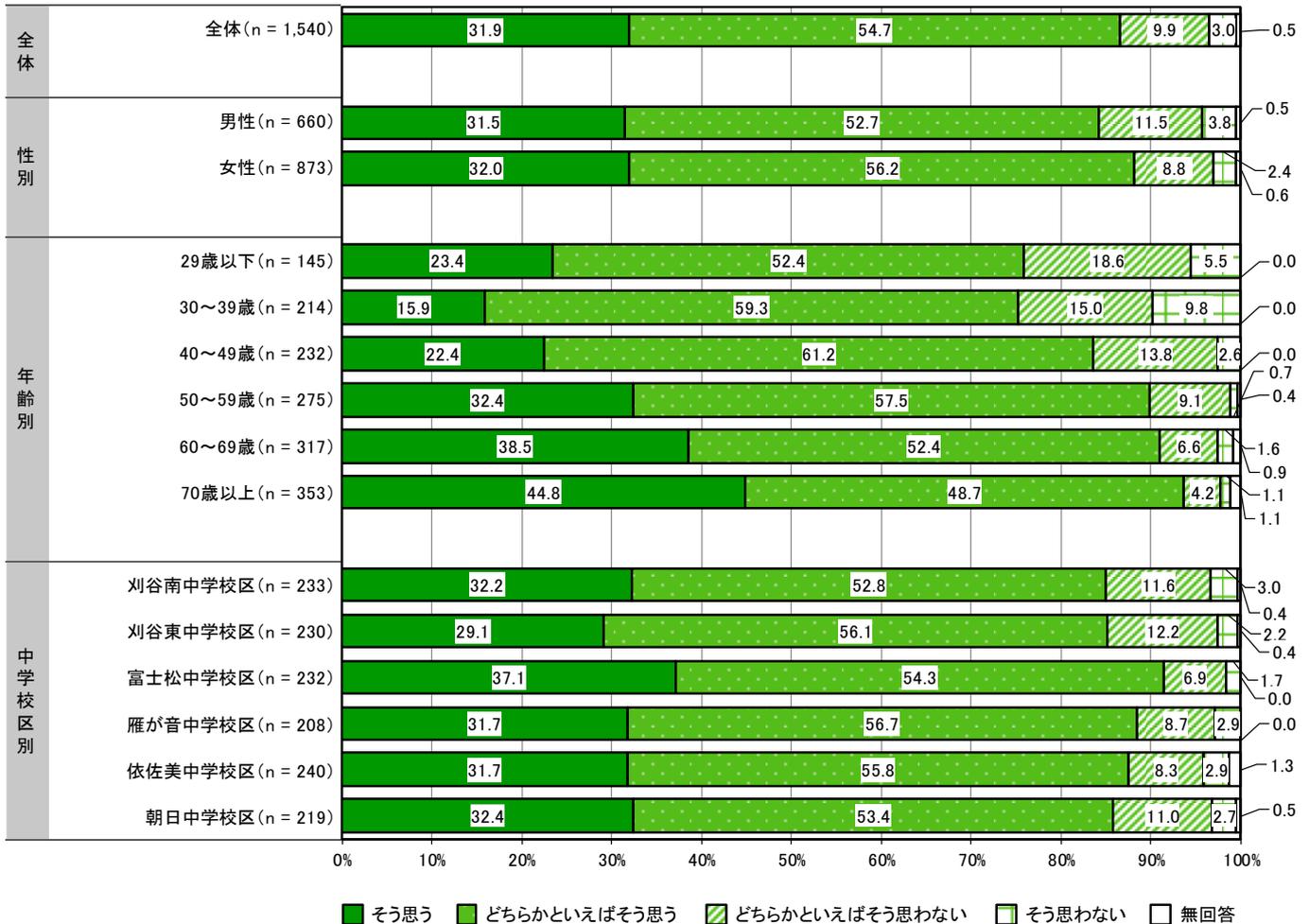


## (10) 環境配慮行動の心がけ

節電、ごみの排出抑制、リユース・リサイクル、ごみの分別、節水、省エネ家電の選択など「環境配慮行動に心がけている」市民の割合は、「そう思う」が31.9%、「どちらかといえばそう思う」が54.7%、あわせて86.6%(男性84.2%、女性88.2%)となっています。

年齢別でみると、最も高いのは「70歳以上」で93.5%、最も低いのは「30～39歳」で75.2%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「富士松中学校区」で91.4%、最も低いのは「刈谷南中学校区」で85.0%となっています。

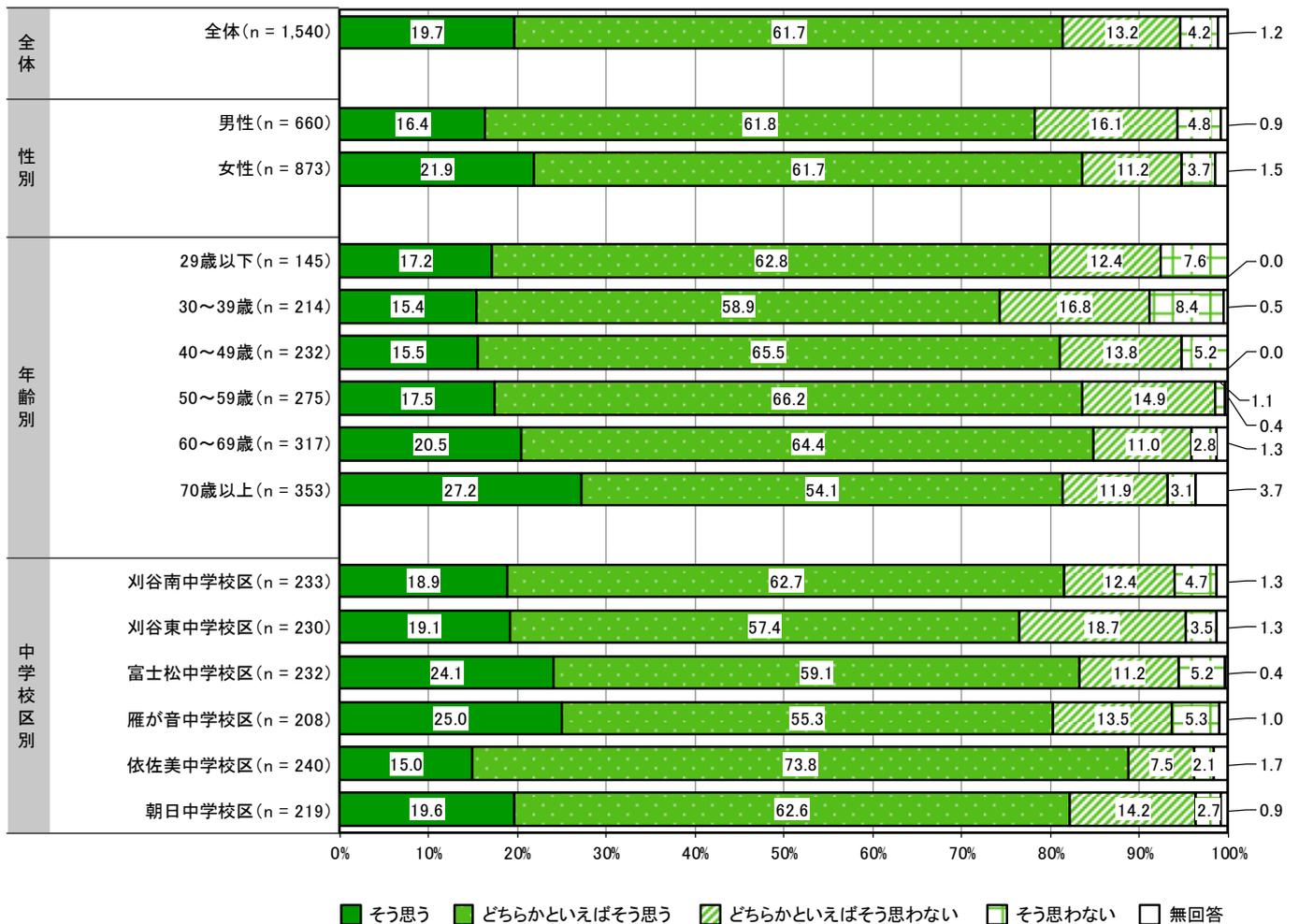


### (11) 福祉への心がけ

「高齢者や障害者の方々などへの気配りなど福祉の心を持った行動に心がけている」市民の割合は、「そう思う」が19.7%、「どちらかといえばそう思う」が61.7%、あわせて81.4%(男性78.2%、女性83.6%)となっています。

年齢別でみると、最も高いのは「60～69歳」で84.9%、最も低いのは「30～39歳」で74.3%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「依佐美中学校区」で88.8%、最も低いのは「刈谷東中学校区」で76.5%となっています。

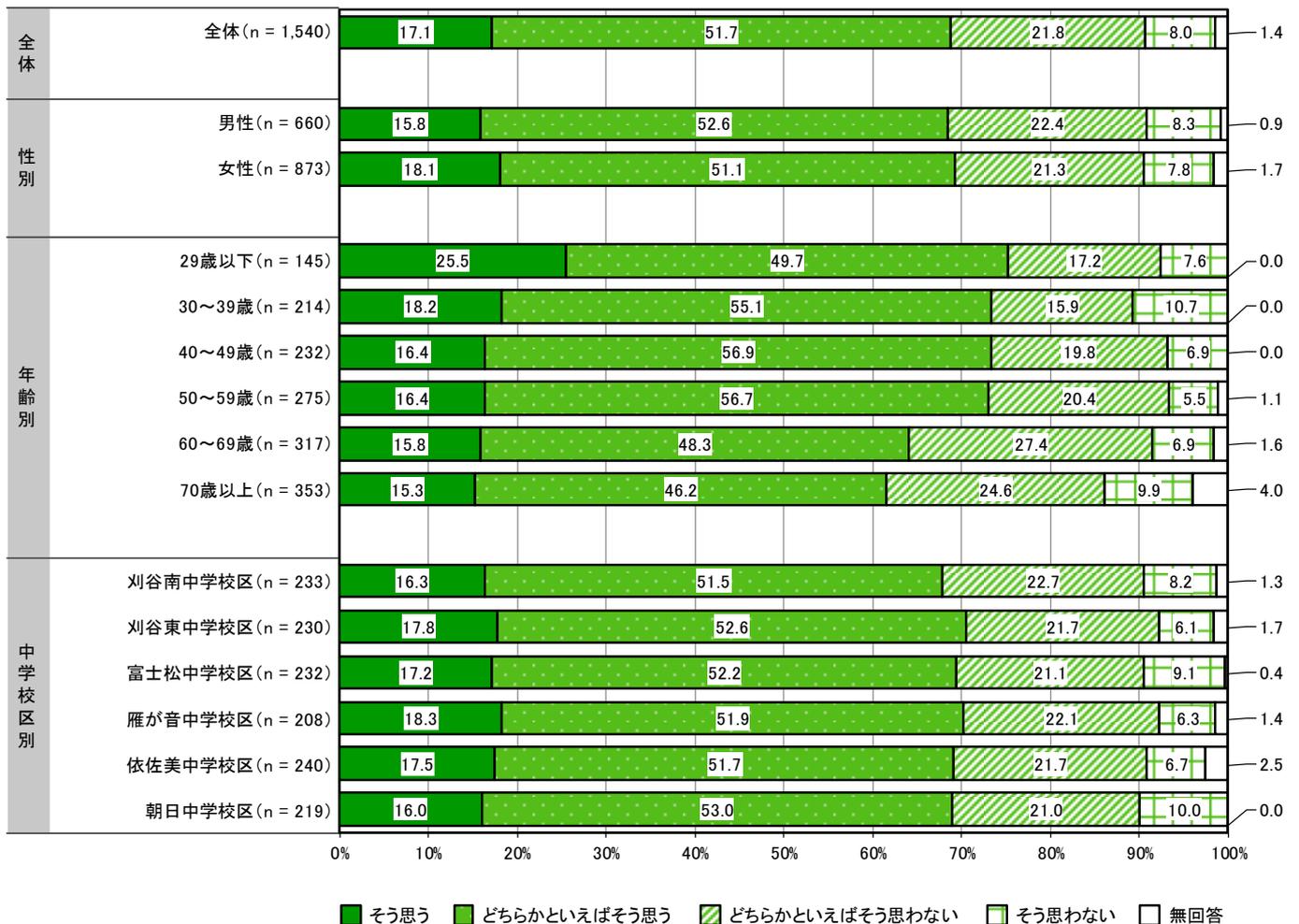


## (12) 職場や家庭、地域などでの男女共同参画

「周りの人たちを含め、職場や家庭、地域などで性別にかかわらず活動ができてい」市民の割合は、「そう思う」が17.1%、「どちらかといえばそう思う」が51.7%、あわせて68.8%(男性68.4%、女性69.2%)となっています。

年齢別でみると、最も高いのは「29歳以下」で75.2%、最も低いのは「70歳以上」で61.5%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「刈谷東中学校区」で70.4%、最も低いのは「刈谷南中学校区」で67.8%となっています。

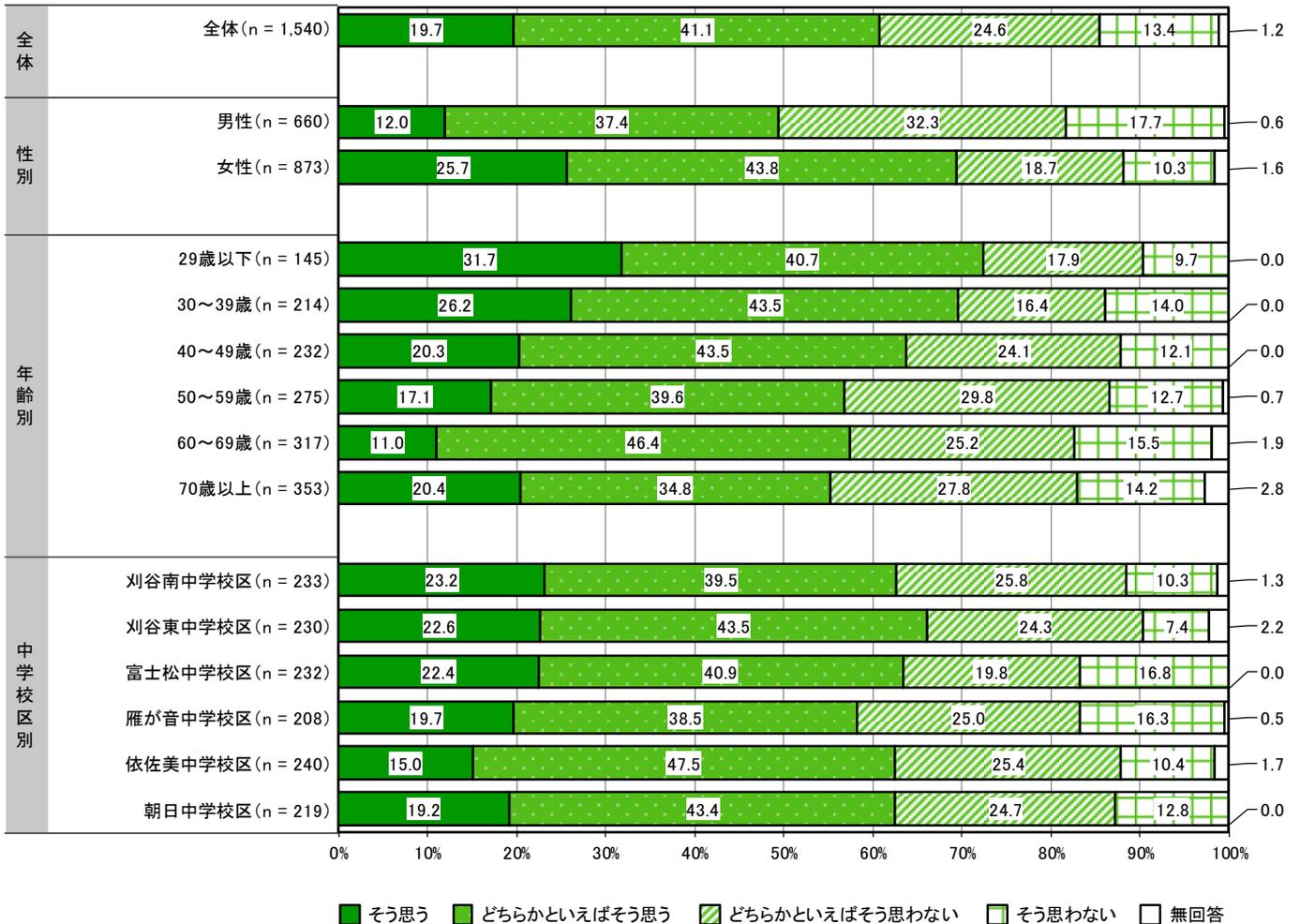


### (13) 気軽に相談できる人や場所

「困りごとを気軽に話しあえる人や場所が身近にある」市民の割合は、「そう思う」が19.7%、「どちらかといえばそう思う」が41.1%、あわせて60.8%(男性49.4%、女性69.5%)となっています。

年齢別でみると、最も高いのは「29歳以下」で72.4%、最も低いのは「70歳以上」で55.2%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「刈谷東中学校区」で66.1%、最も低いのは「雁が音中学校区」で58.2%となっています。

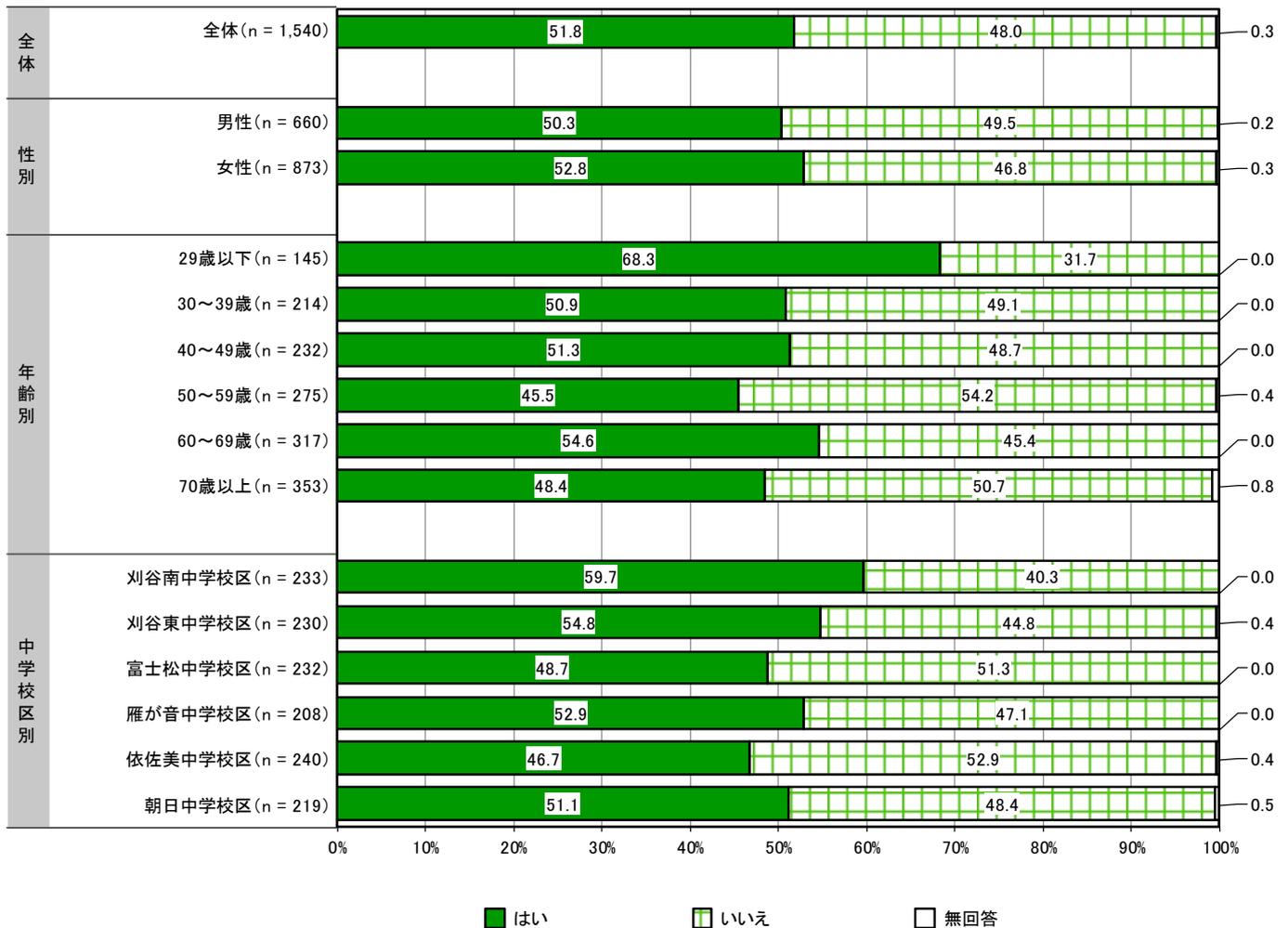


## (14) 生涯学習の実践

読書・音楽・映画・舞台芸術観賞などの趣味、講座やイベント、運動・スポーツ（観戦含む）、地域活動など「生涯学習を行っている」市民の割合は51.8%(男性50.3%、女性52.8%)となっています。

年齢別でみると、最も高いのは「29歳以下」で68.3%、最も低いのは「50～59歳」で45.5%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「刈谷南中学校区」で59.7%、最も低いのは「依佐美中学校区」で46.7%となっています。

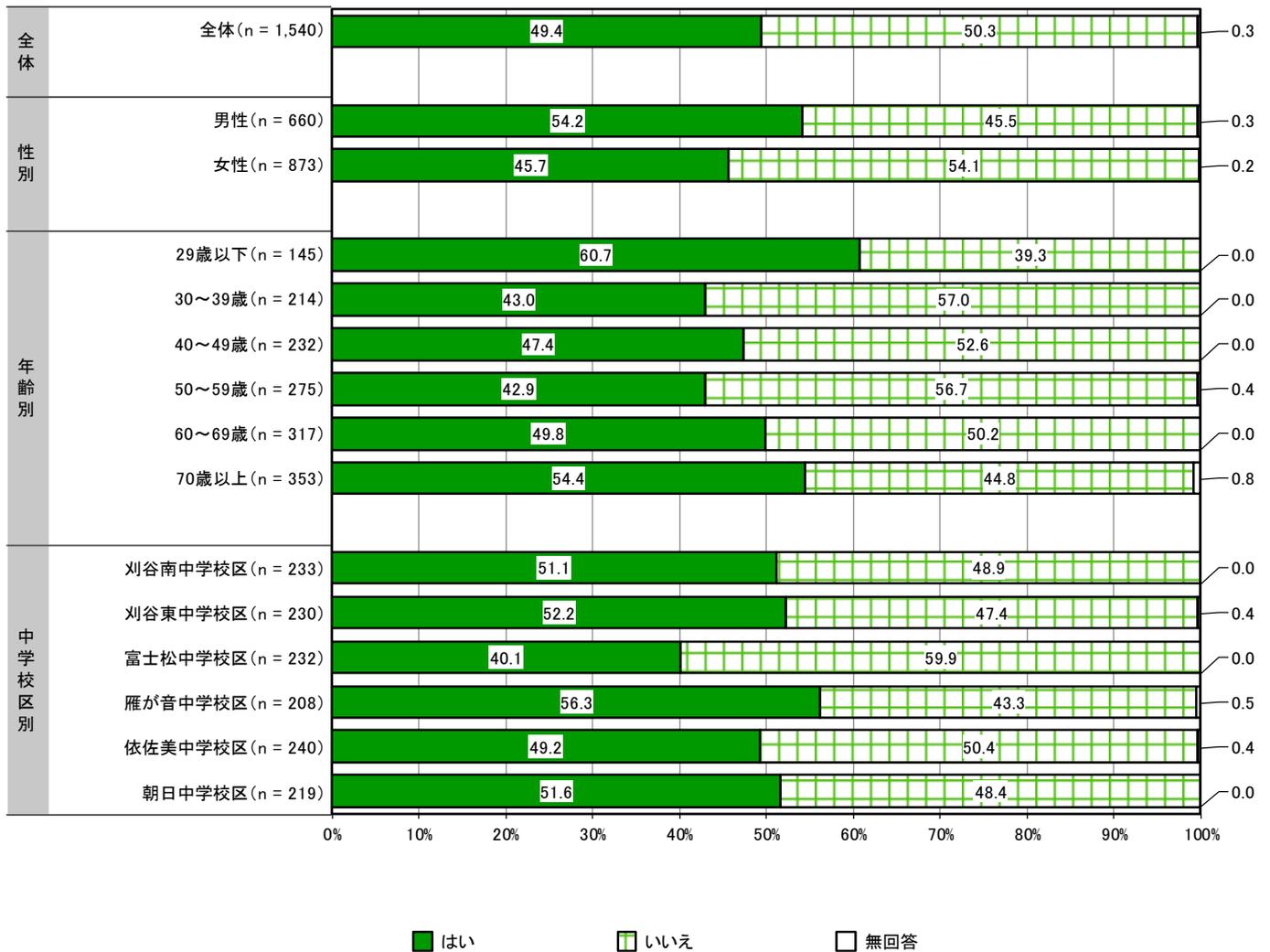


## (15) スポーツの実践

ウォーキング、ジョギング、テニス、水泳、体操、徒歩や自転車での通勤・通学など「週1回以上スポーツをしている」市民の割合は49.4%(男性54.2%、女性45.7%)となっています。

年齢別でみると、最も高いのは「29歳以下」で60.7%、最も低いのは「50～59歳」で42.9%となっています。

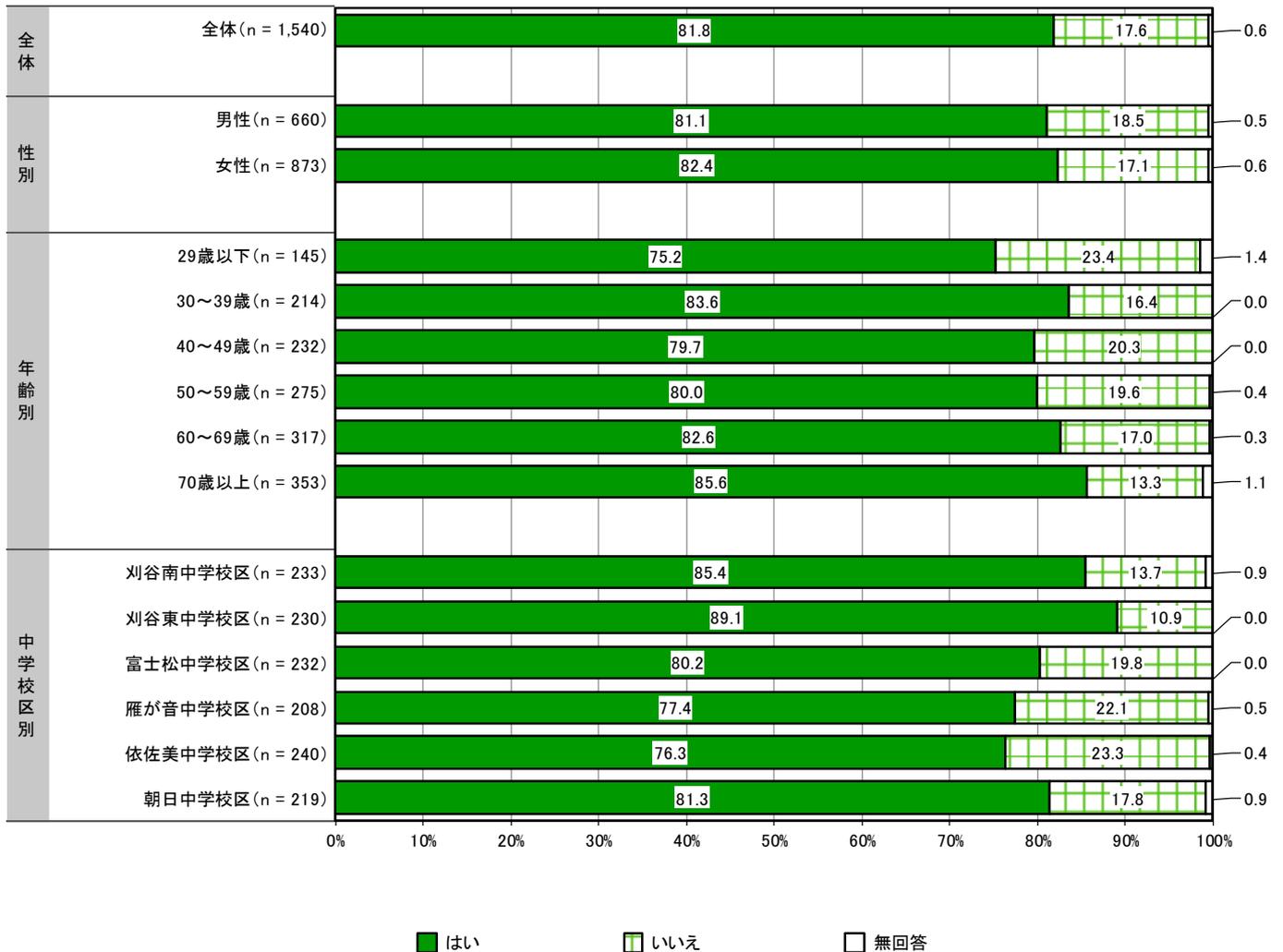
中学校区別でみると、最も高いのは「雁が音中学校区」で56.3%、最も低いのは「富士松中学校区」で40.1%となっています。



## (16) 市内の店舗の利用

「主に市内の店舗を利用している」市民の割合は81.8%(男性81.1%、女性82.4%)となっています。  
 年齢別でみると、最も高いのは「70歳以上」で85.6%、最も低いのは「29歳以下」で75.2%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「刈谷東中学校区」で89.1%、最も低いのは「依佐美中学校区」で76.3%となっています。

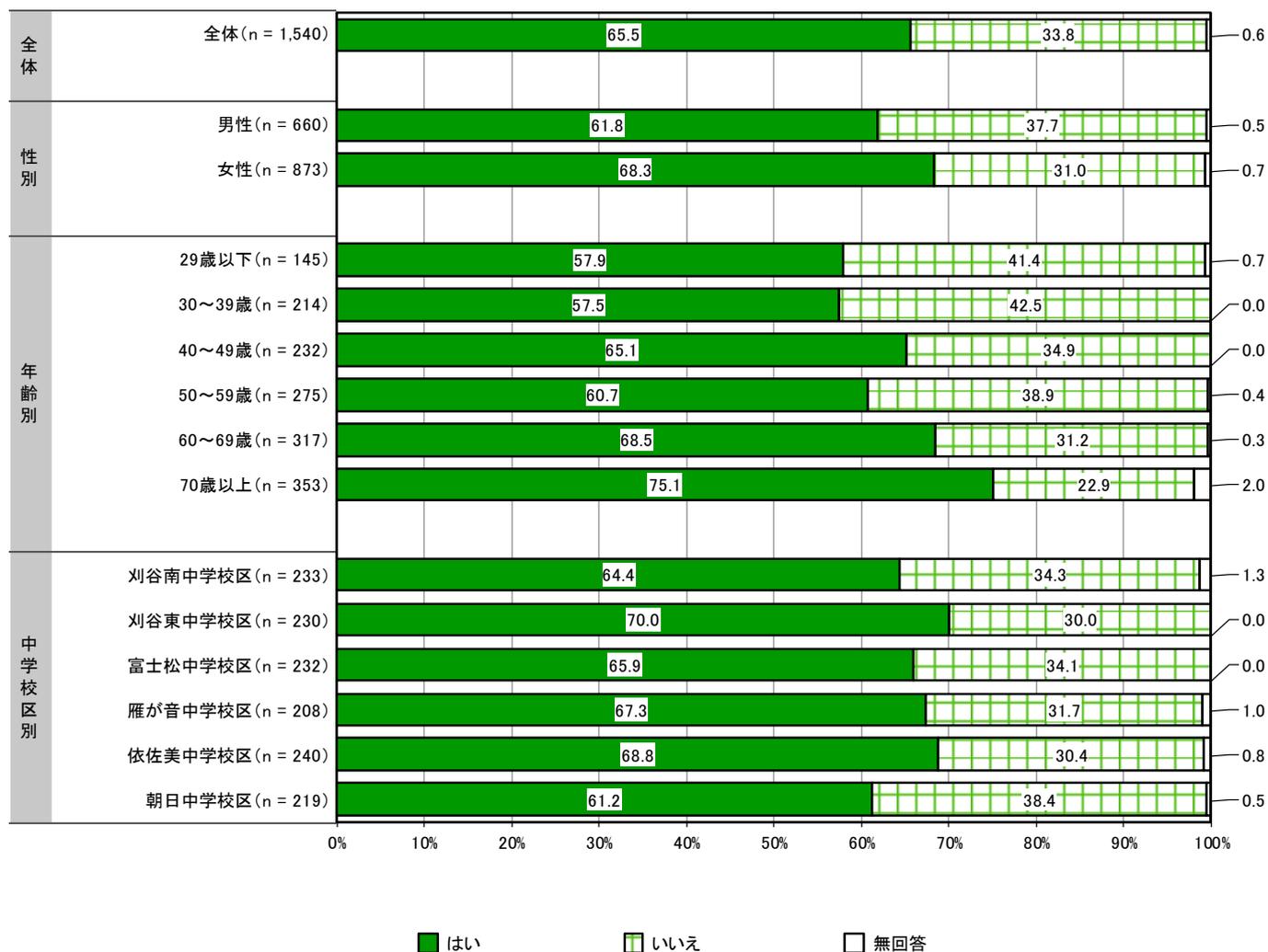


## (17) 健康づくりの実践

バランスの良い食生活、適度な運動、十分な睡眠と休養など「日頃から健康づくりを実践している」市民の割合は65.5%(男性61.8%、女性68.3%)となっています。

年齢別で見ると、最も高いのは「70歳以上」で75.1%、最も低いのは「30～39歳」で57.5%となっています。

中学校区別で見ると、最も高いのは「刈谷東中学校区」で70.0%、最も低いのは「朝日中学校区」で61.2%となっています。

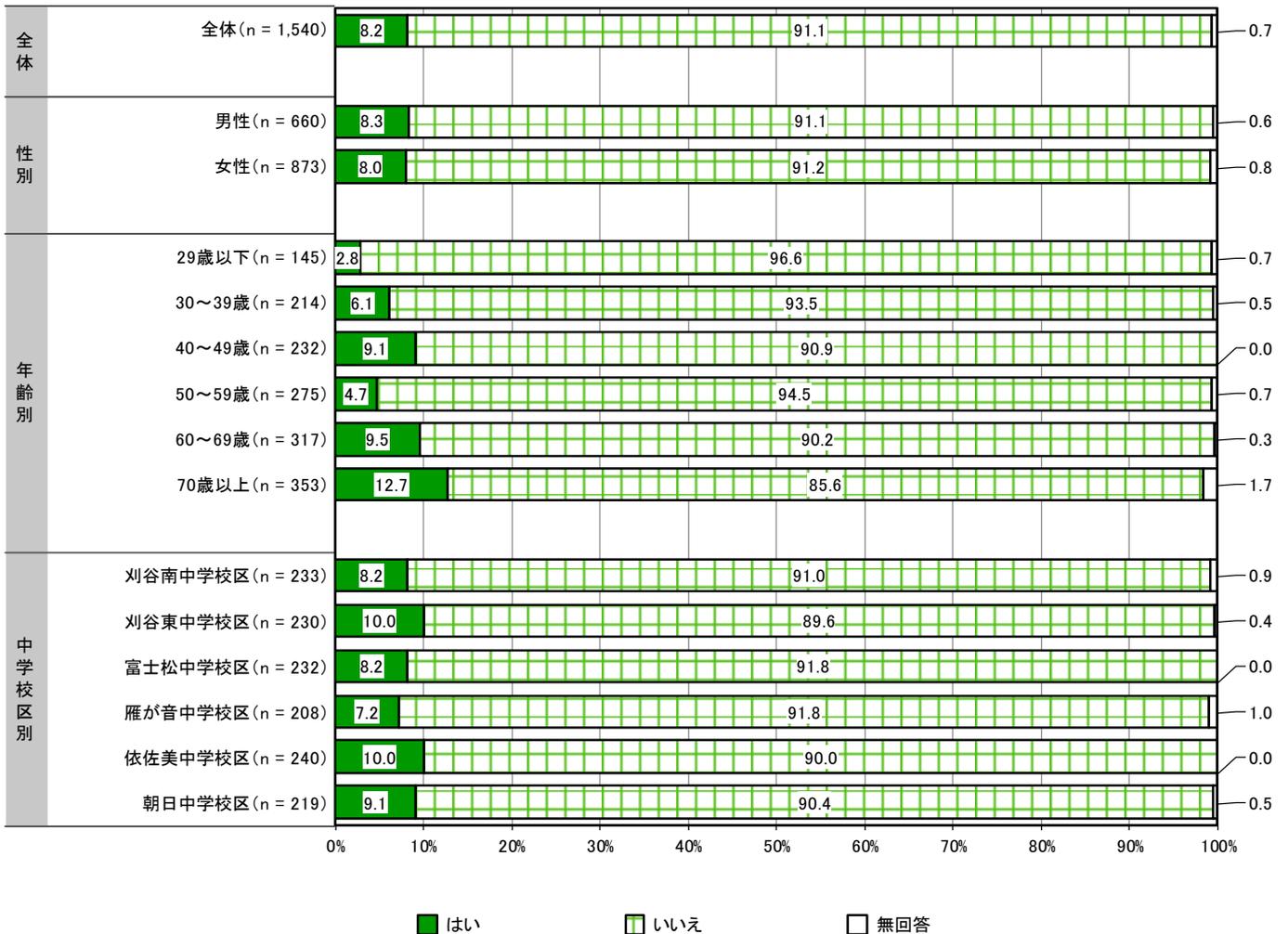


### (18) 地域福祉に関するボランティア活動への参加

高齢者、障害者、子どもへの支援など「現在、地域福祉に関するボランティア活動に参加している」市民の割合は8.2%(男性8.3%、女性8.0%)となっています。

年齢別で見ると、最も高いのは「70歳以上」で12.7%、最も低いのは「29歳以下」で2.8%となっています。

中学校区別で見ると、最も高いのは「刈谷東中学校区」と「依佐美中学校区」で10.0%、最も低いのは「雁が音中学校区」で7.2%となっています。

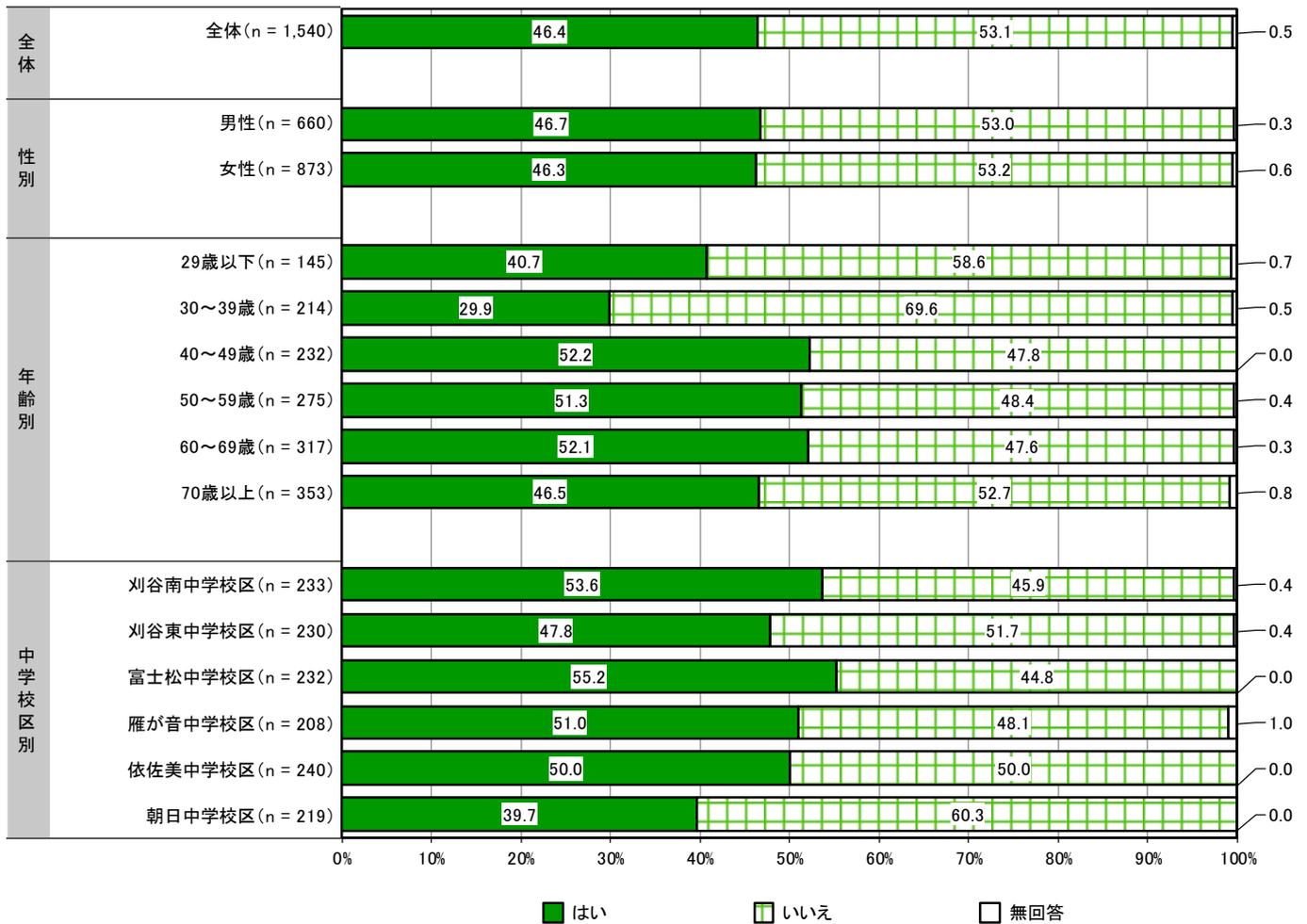


### (19) ボランティアや地域活動への参加

自治会活動、消防団活動、サークル活動、避難訓練や運動会などの地区のイベントへの参加など「ボランティアや地域活動、自主活動などに参加したことがある」市民の割合は46.4%(男性46.7%、女性46.3%)となっています。

年齢別でみると、最も高いのは「40～49歳」で52.2%、最も低いのは「30～39歳」で29.9%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「富士松中学校区」で55.2%、最も低いのは「朝日中学校区」で39.7%となっています。

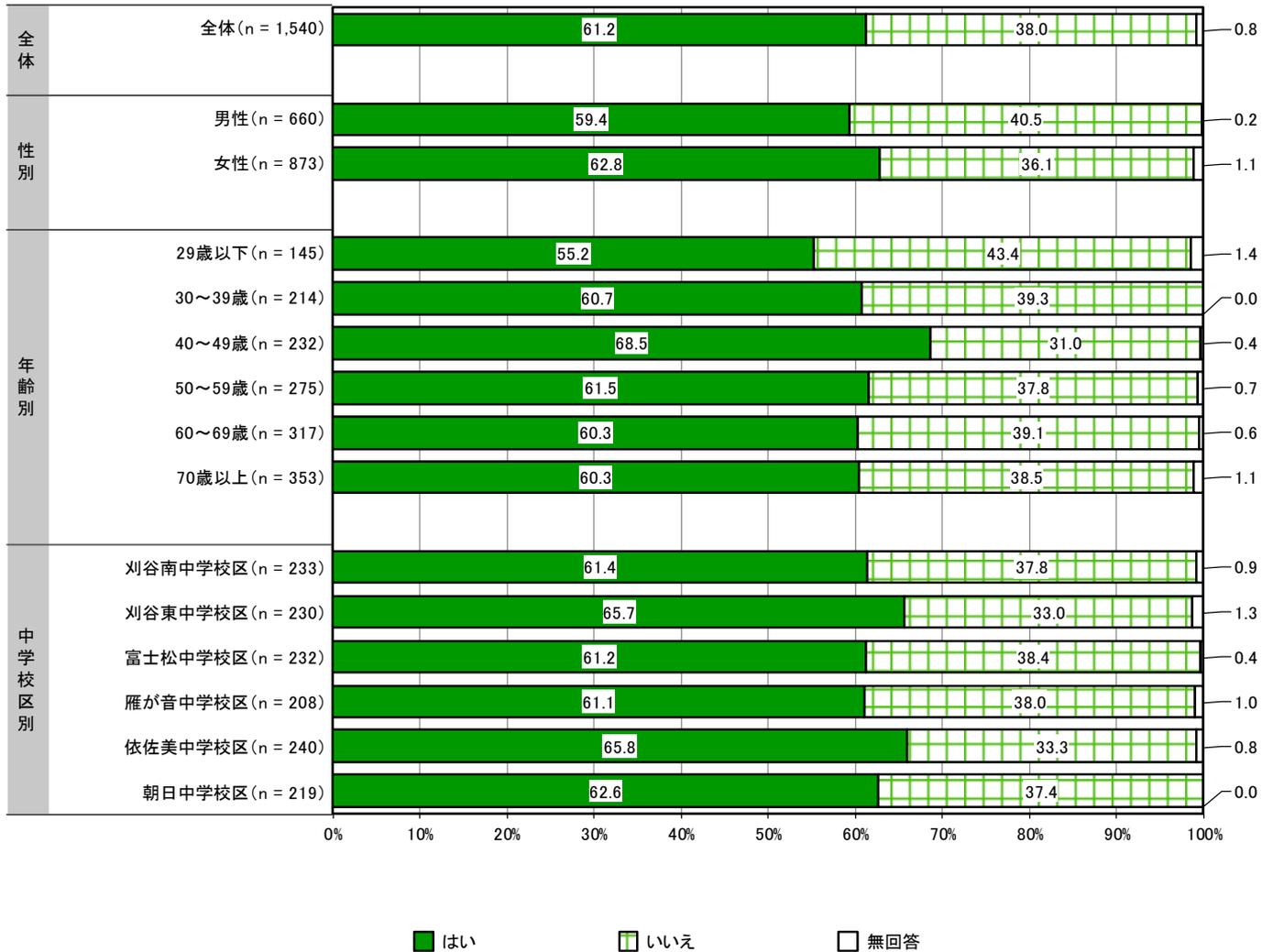


## (20) 災害に対する備え

避難場所の確認、水や食料等の備蓄、家具の転倒防止など「地震や台風などの災害に対する備えをしている」市民の割合は61.2%(男性59.4%、女性62.8%)となっています。

年齢別で見ると、最も高いのは「40～49歳」で68.5%、最も低いのは「29歳以下」で55.2%となっています。

中学校区別で見ると、最も高いのは「依佐美中学校区」で65.8%、最も低いのは「雁が音中学校区」で61.1%となっています。

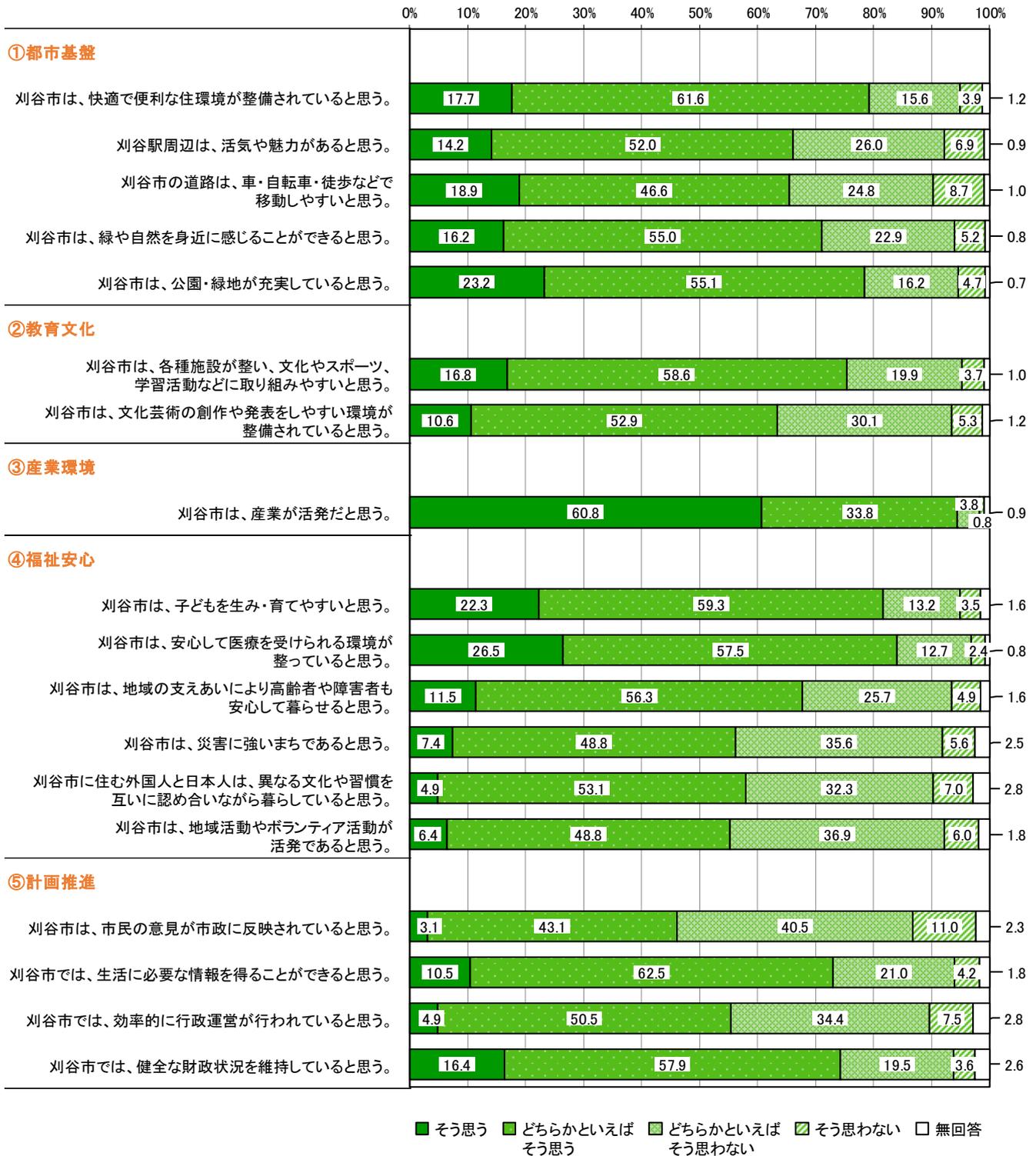


## 2 - 5. 刈谷市のまちの現状

現状把握：設問 35～52

図 刈谷市のまちの現状の調査結果比較

(n=1,540)



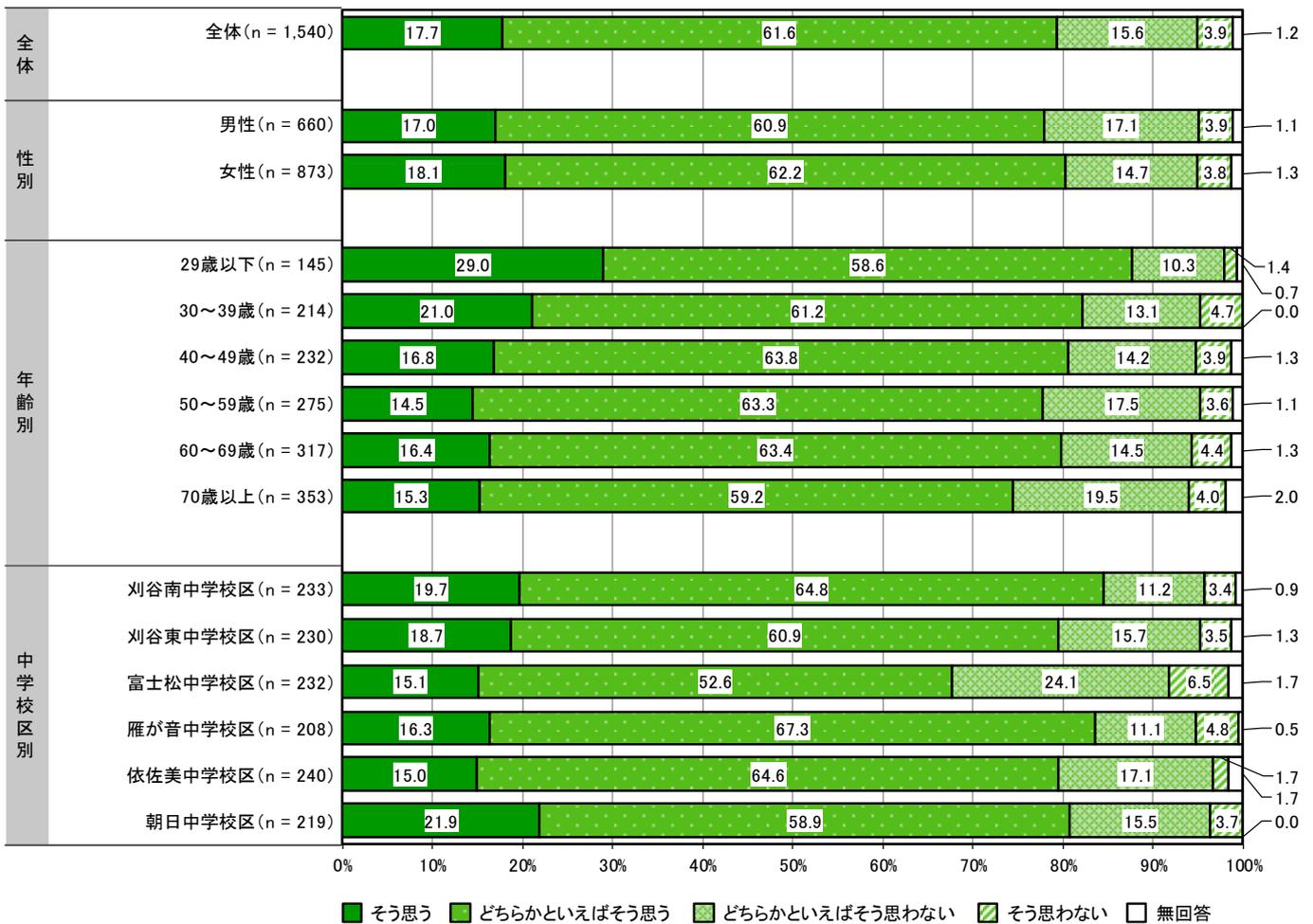
## (1) 都市基盤について

### ① 快適で便利な住環境

「刈谷市は、快適で便利な住環境が整備されていると思う」市民の割合は、「そう思う」が17.7%、「どちらかといえばそう思う」61.6%、あわせて79.3%（男性77.9%、女性80.3%）となっています。

年齢別でみると、最も高いのは「29歳以下」で87.6%、最も低いのは「70歳以上」で74.5%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「刈谷南中学校区」で84.5%、最も低いのは「富士松中学校区」で67.7%となっています。

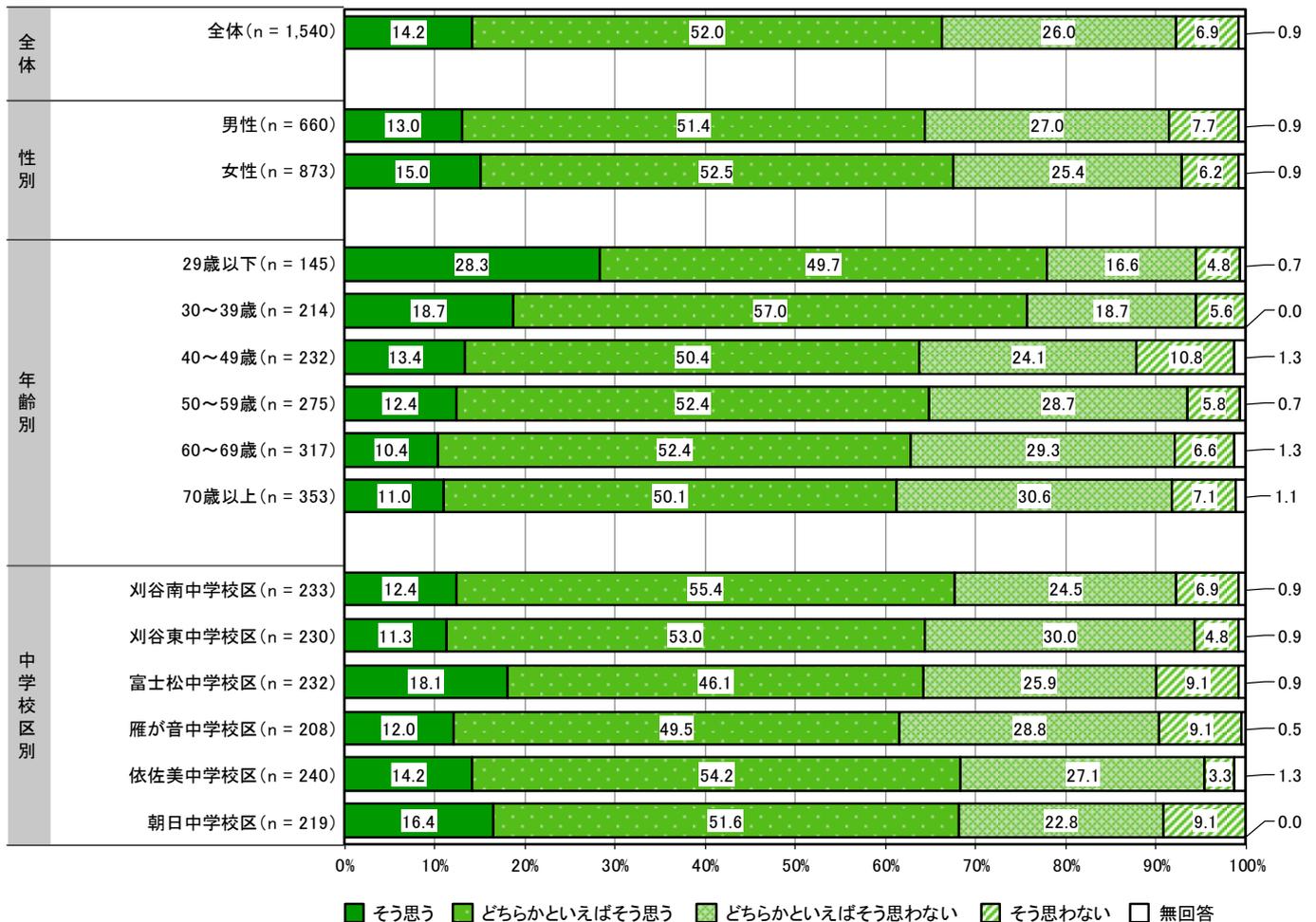


## ②川谷駅周辺の活気や魅力

「川谷駅周辺は、活気や魅力があると思う」市民の割合は、「そう思う」が14.2%、「どちらかといえばそう思う」が52.0%、「どちらかといえばそう思わない」が26.0%、「そう思わない」が6.9%、「無回答」が0.9%となっています。

年齢別でみると、最も高いのは「29歳以下」で78.0%、最も低いのは「70歳以上」で61.1%となっています。

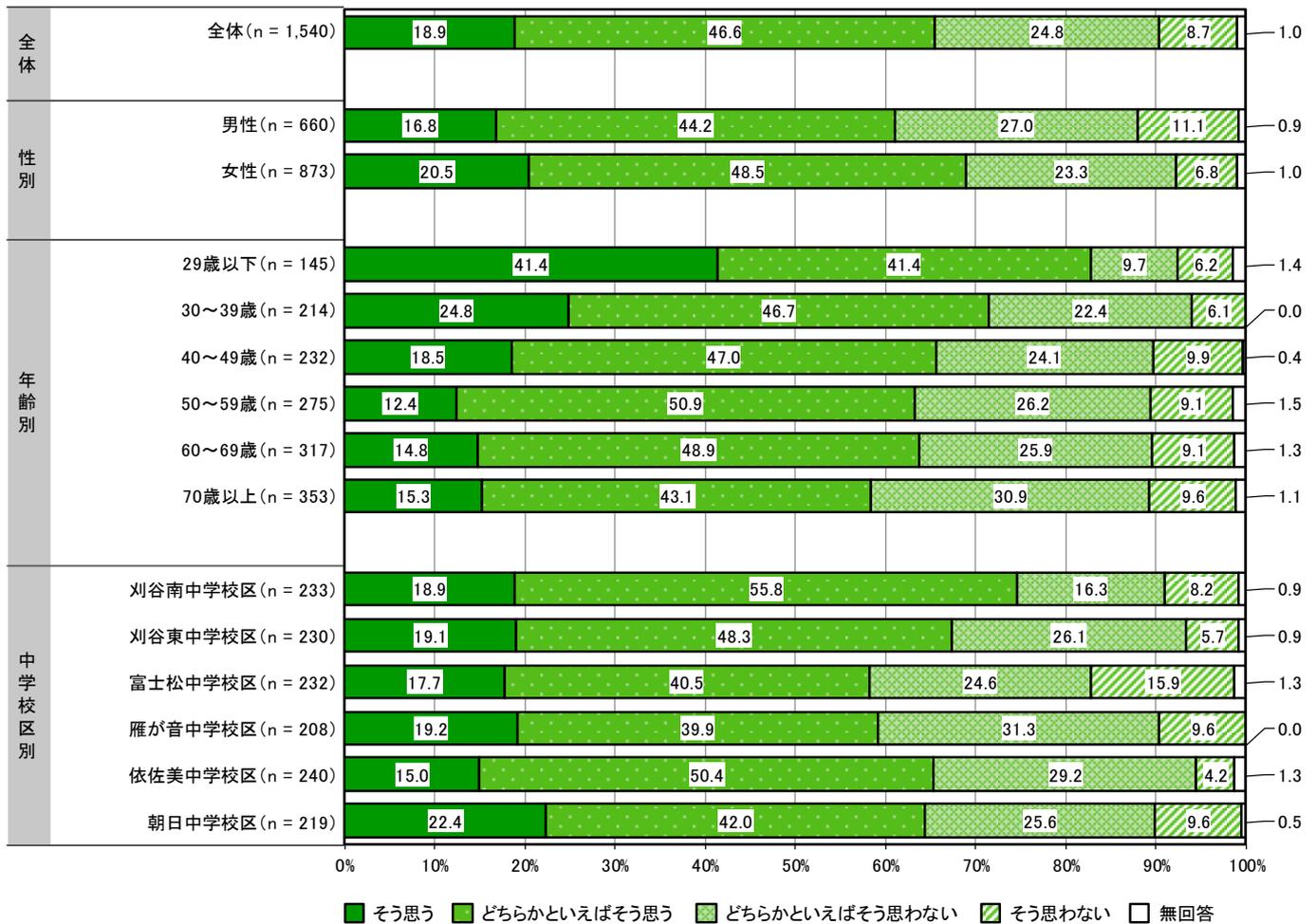
中学校区別でみると、最も高いのは「依佐美中学校区」で68.4%、最も低いのは「雁が音中学校区」で61.5%となっています。



### ③道路の移動のしやすさ

「刈谷市の道路は、車・自転車・徒歩などで移動しやすいと思う」市民の割合は、「そう思う」が18.9%、「どちらかといえばそう思う」が46.6%、あわせて65.5%（男性61.0%、女性69.0%）となっています。  
 年齢別でみると、最も高いのは「29歳以下」で82.8%、最も低いのは「70歳以上」で58.4%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「刈谷南中学校区」で74.7%、最も低いのは「富士松中学校区」で58.2%となっています。

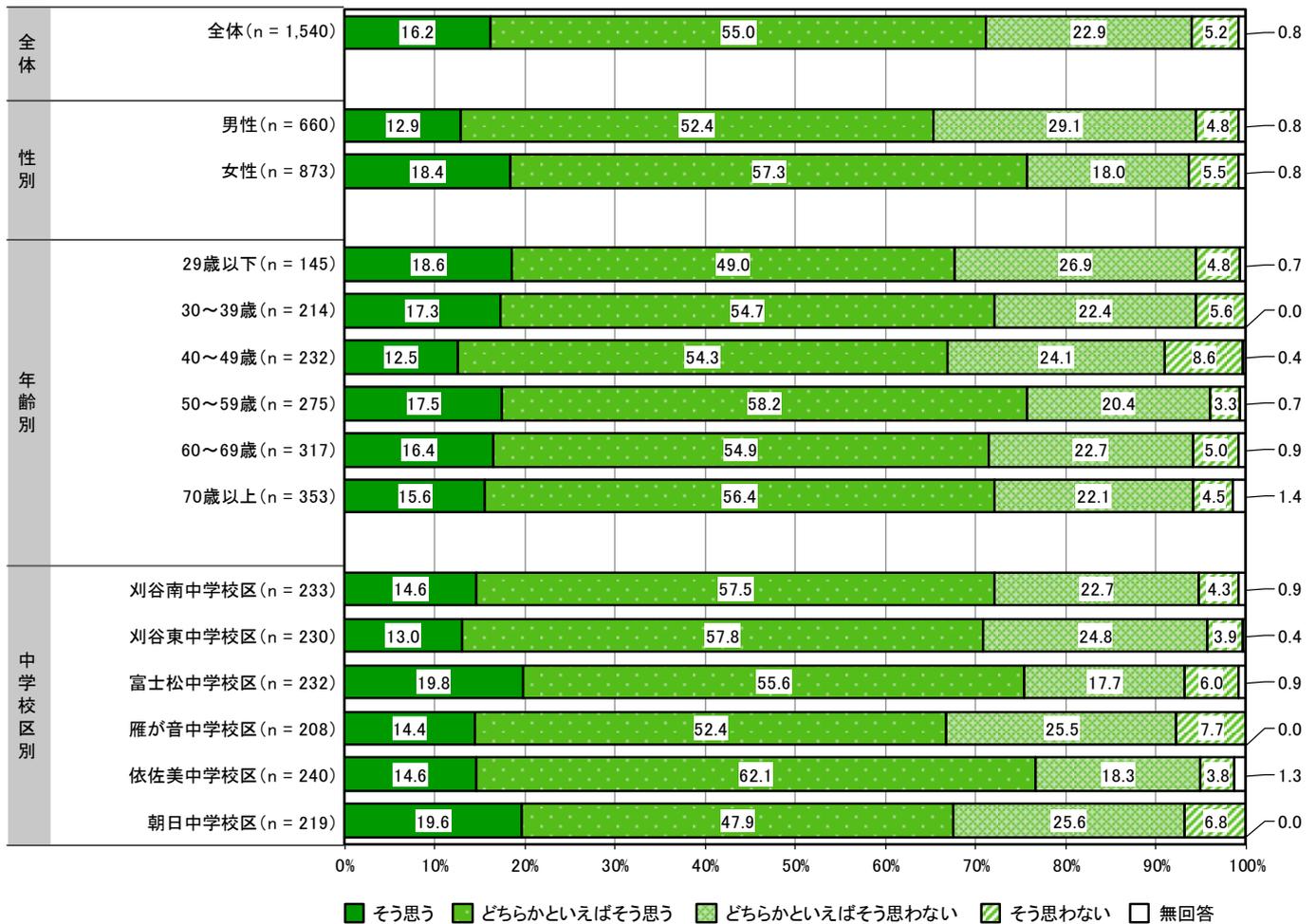


#### ④身近な緑や自然

「刈谷市は、緑や自然を身近に感じることができると思う」市民の割合は、「そう思う」が16.2%、「どちらかといえばそう思う」が55.0%、あわせて71.2%（男性65.3%、女性75.7%）となっています。

年齢別でみると、最も高いのは「50～59歳」で75.7%、最も低いのは「40～49歳」で66.8%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「依佐美中学校区」で76.7%、最も低いのは「雁が音中学校区」で66.8%となっています。

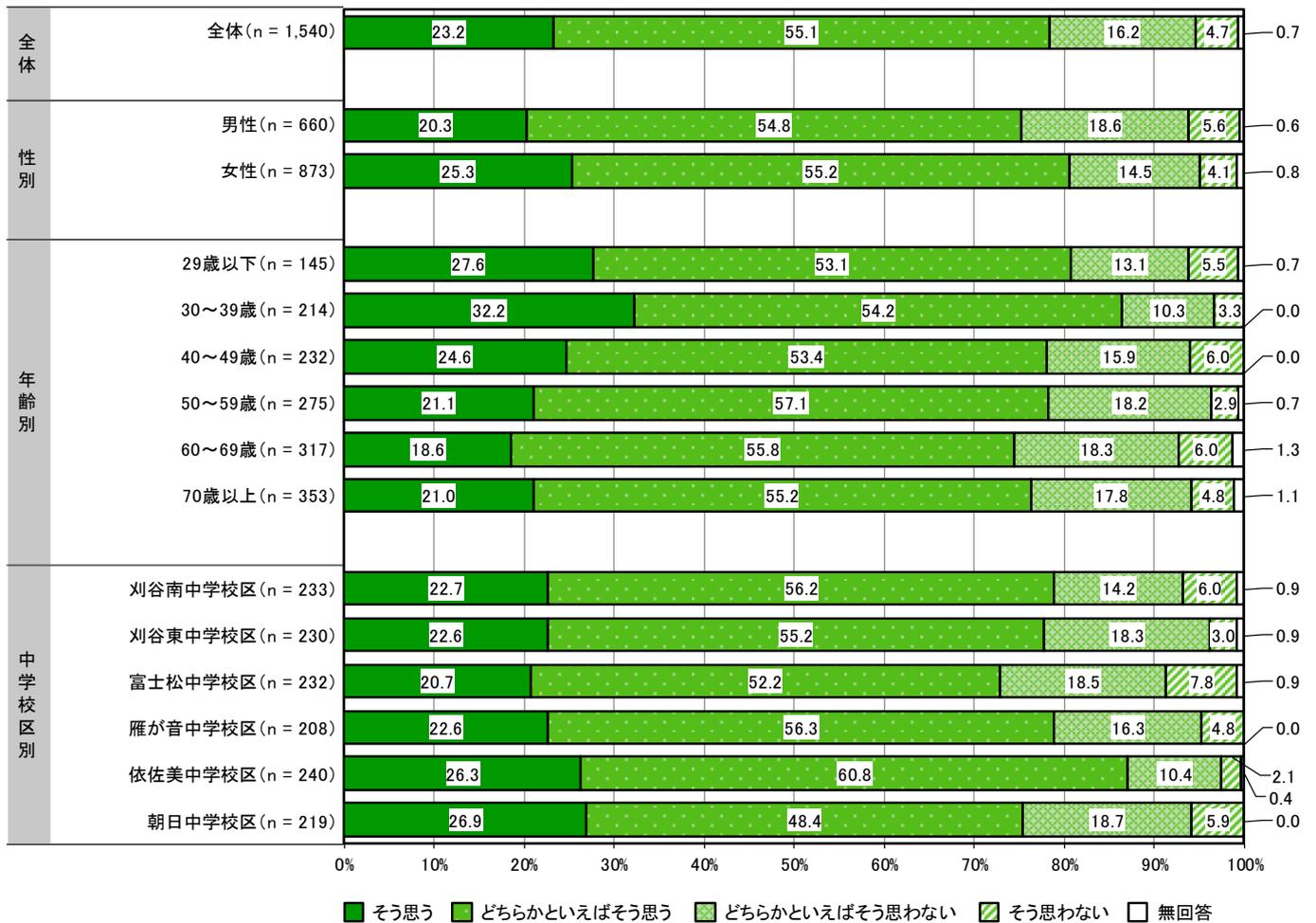


### ⑤公園・緑地の充実

「刈谷市は、公園・緑地が充実していると思う」市民の割合は、「そう思う」が23.2%、「どちらかといえばそう思う」が55.1%、あわせて78.3%（男性75.1%、女性80.5%）となっています。

年齢別でみると、最も高いのは「30～39歳」で86.4%、最も低いのは「60～69歳」で74.4%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「依佐美中学校区」で87.1%、最も低いのは「富士松中学校区」で72.9%となっています。



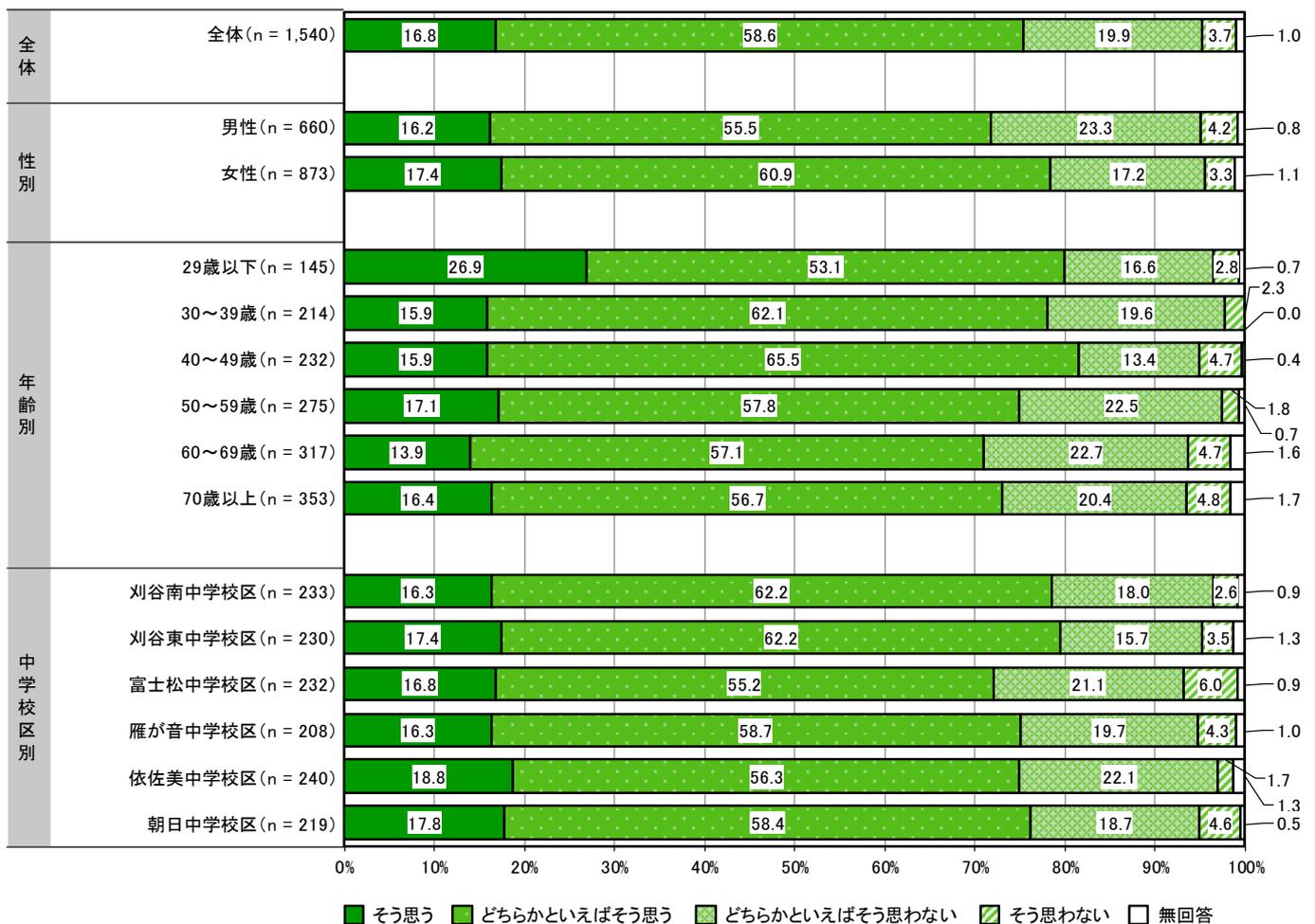
## (2) 教育文化について

### ①文化やスポーツ、学習活動などの取り組みやすさ

「刈谷市は、各種施設が整い、文化やスポーツ、学習活動などに取り組みやすいと思う」市民の割合は、「そう思う」が16.8%、「どちらかといえばそう思う」が58.6%、あわせて75.4%（男性71.7%、女性78.3%）となっています。

年齢別でみると、最も高いのは「40～49歳」で81.4%、最も低いのは「60～69歳」で71.0%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「刈谷東中学校区」で79.6%、最も低いのは「富士松中学校区」で72.0%となっています。

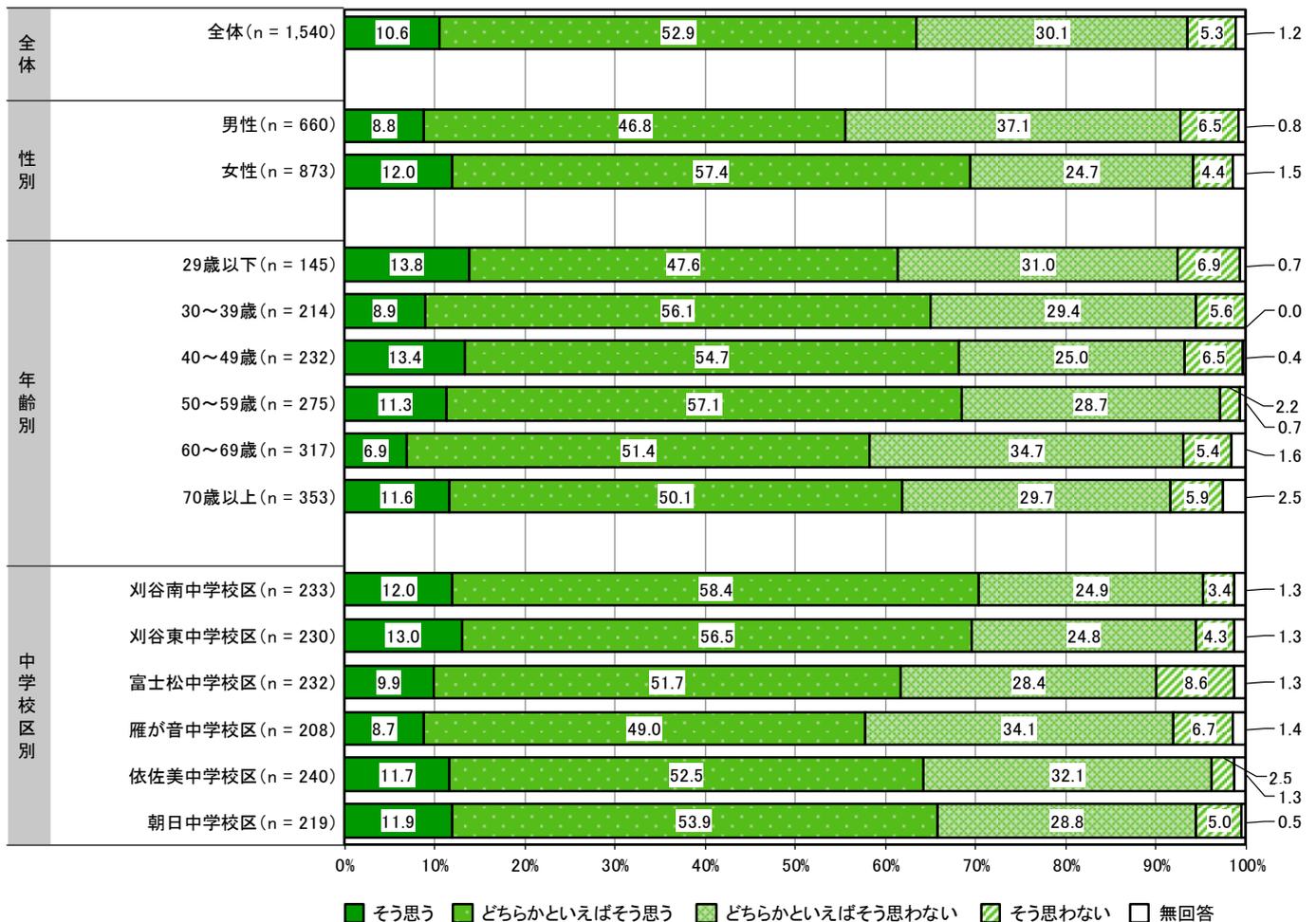


## ②文化芸術の創作や発表のしやすさ

「刈谷市は、文化芸術の創作や発表をしやすい環境が整備されていると思う」市民の割合は、「そう思う」が10.6%、「どちらかといえばそう思う」が52.9%、あわせて63.5%（男性55.6%、女性69.4%）となっています。

年齢別でみると、最も高いのは「50～59歳」で68.4%、最も低いのは「60～69歳」で58.3%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「刈谷南中学校区」で70.4%、最も低いのは「雁が音中学校区」で57.7%となっています。



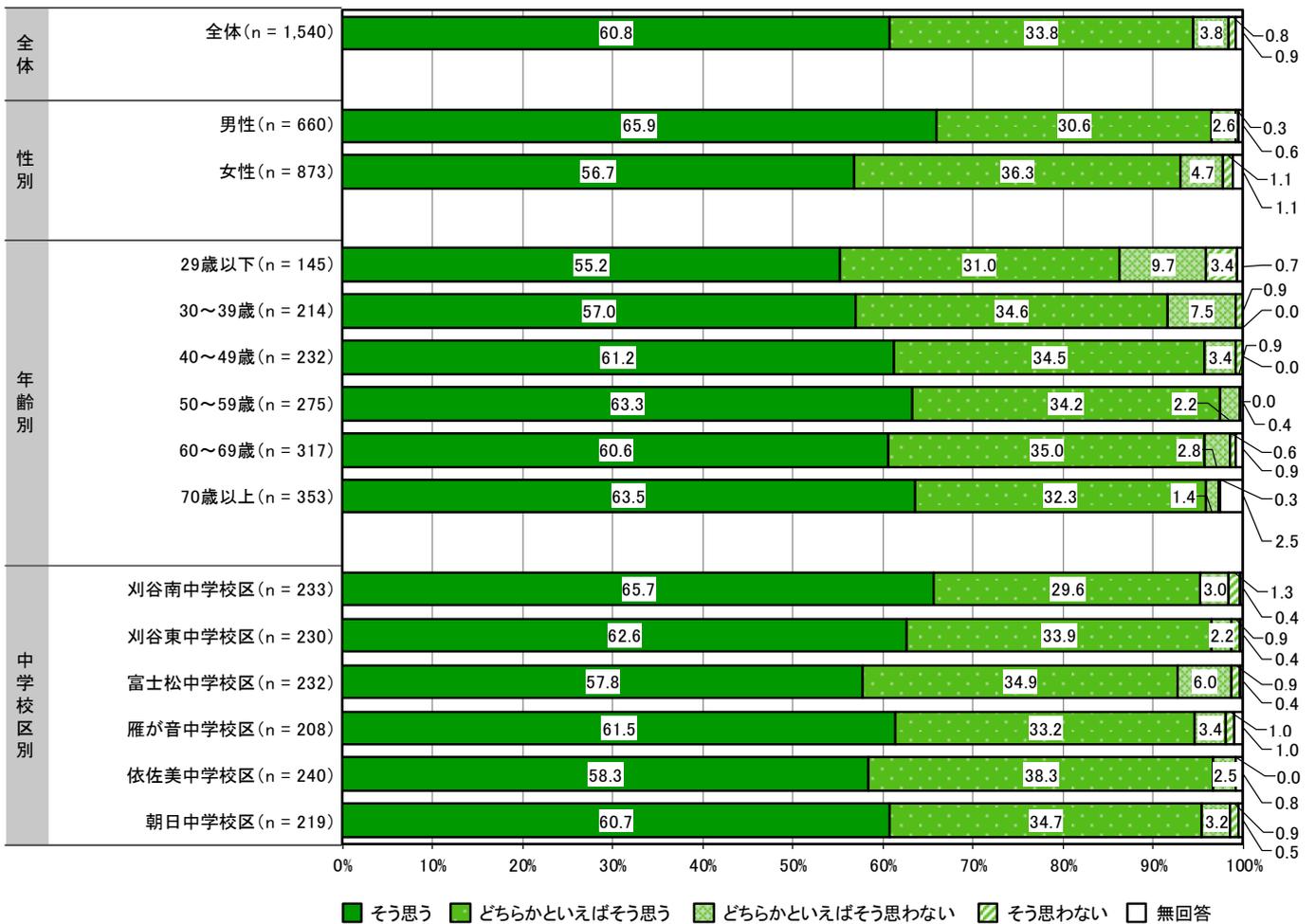
### (3) 産業環境について

#### ①産業の活発さ

「刈谷市は、産業が活発だと思う」市民の割合は、「そう思う」が60.8%、「どちらかといえばそう思う」が33.8%、あわせて94.6%（男性96.5%、女性93.0%）となっています。

年齢別でみると、最も高いのは「50～59歳」で97.5%、最も低いのは「29歳以下」で86.2%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「依佐美中学校区」で96.6%、最も低いのは「富士松中学校区」で92.7%となっています。



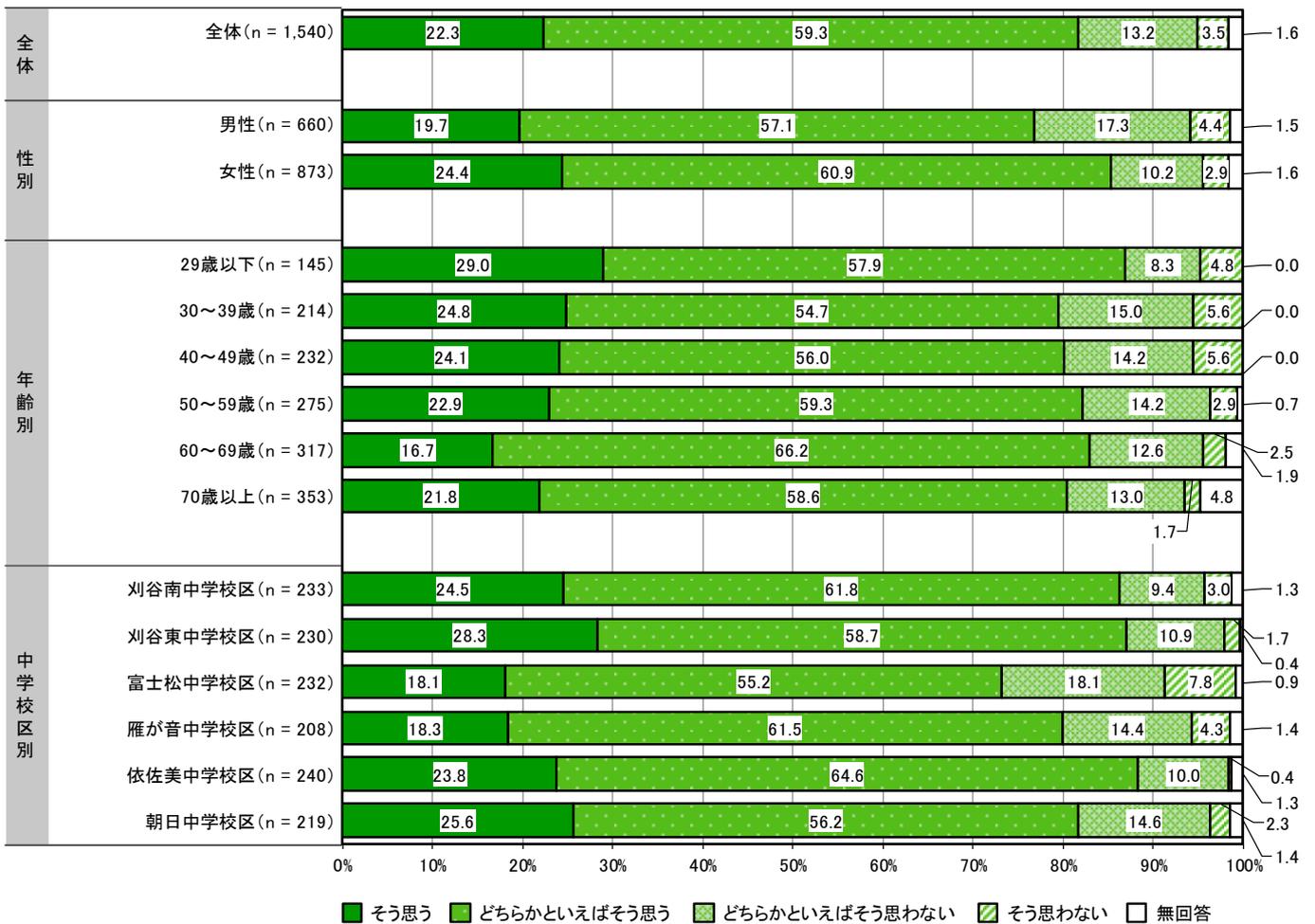
#### (4) 福祉安心について

##### ① 子どもの生み・育てやすさ

「刈谷市は、子どもを生み・育てやすいと思う」市民の割合は、「そう思う」が22.3%、「どちらかといえばそう思う」が59.3%、あわせて81.6%（男性76.8%、女性85.3%）となっています。

年齢別でみると、最も高いのは「29歳以下」で86.9%、最も低いのは「30～39歳」で79.5%となっています。

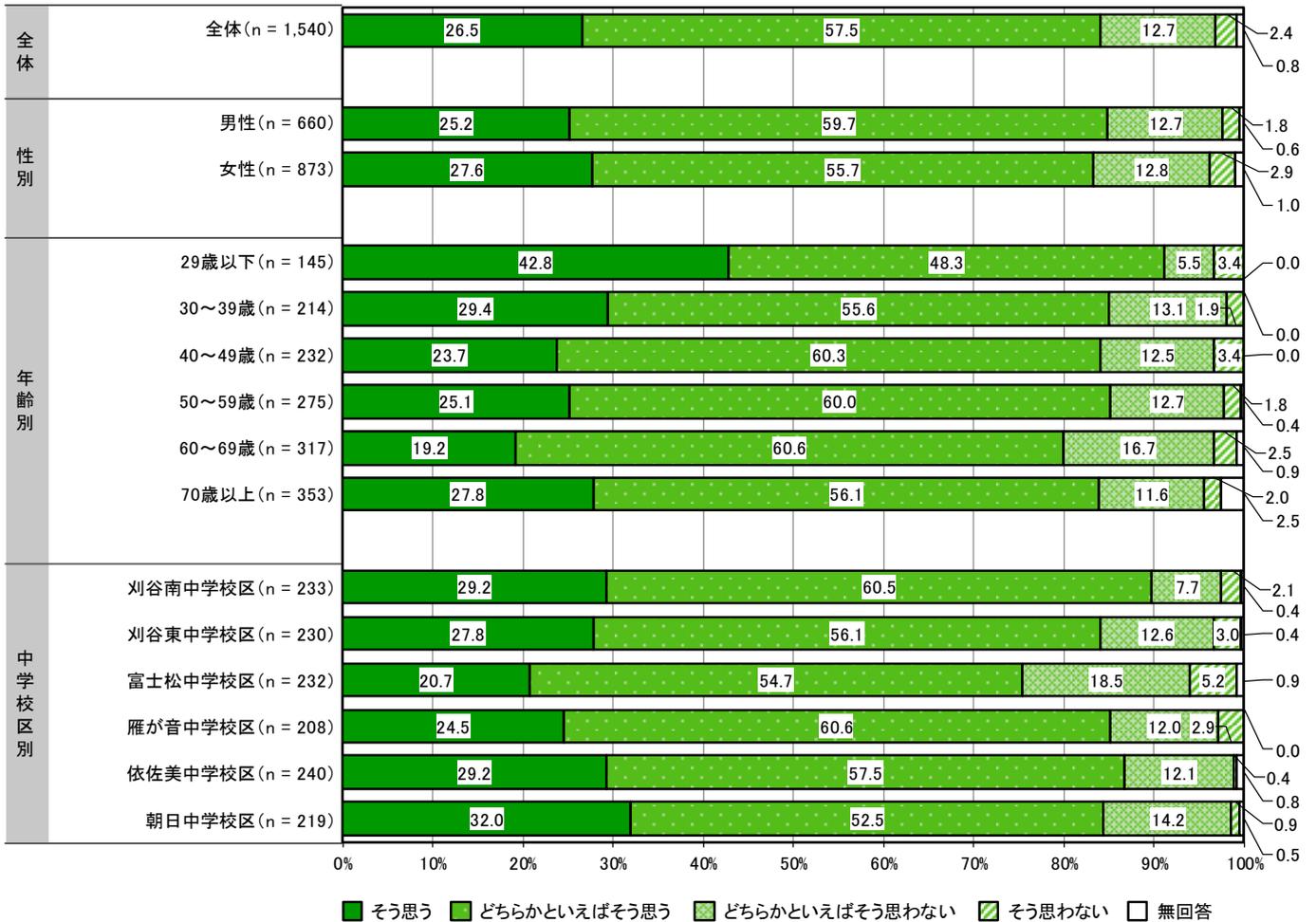
中学校区別でみると、最も高いのは「依佐美中学校区」で88.4%、最も低いのは「富士松中学校区」で73.3%となっています。



## ②医療環境

「刈谷市は、安心して医療を受けられる環境が整っていると思う」市民の割合は、「そう思う」が26.5%、「どちらかといえばそう思う」が57.5%、あわせて84.0%（男性84.9%、女性83.3%）となっています。  
 年齢別でみると、最も高いのは「29歳以下」で91.1%、最も低いのは「60～69歳」で79.8%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「刈谷南中学校区」で89.7%、最も低いのは「富士松中学校区」で75.4%となっています。

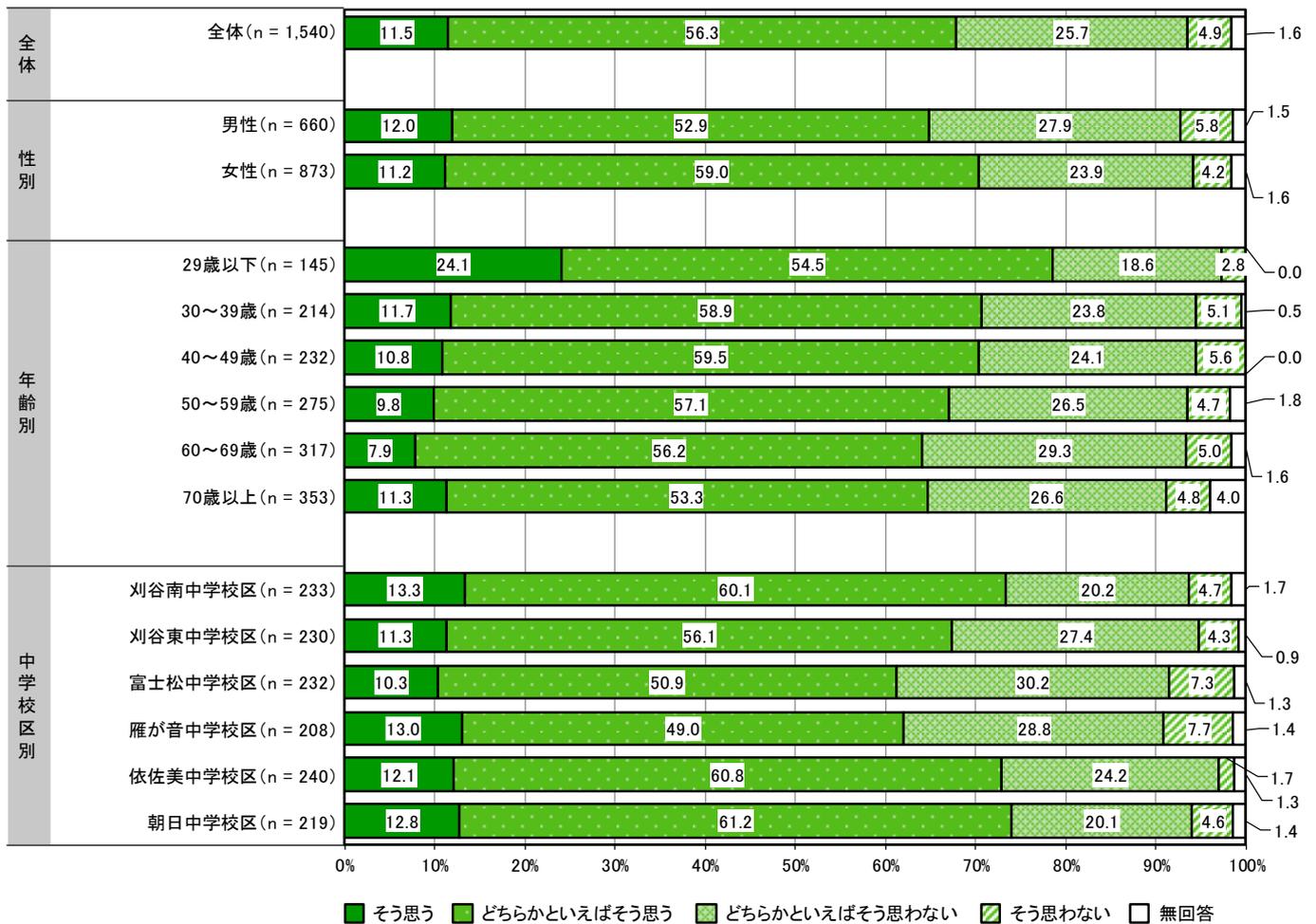


### ③高齢者や障害者の安心した暮らし

「刈谷市は、地域の支えあいにより高齢者や障害者も安心して暮らせると思う」市民の割合は、「そう思う」が11.5%、「どちらかといえばそう思う」が56.3%、あわせて67.8%（男性64.9%、女性70.2%）となっています。

年齢別でみると、最も高いのは「29歳以下」で78.6%、最も低いのは「60～69歳」で64.1%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「朝日中学校区」で74.0%、最も低いのは「富士松中学校区」で61.2%となっています。

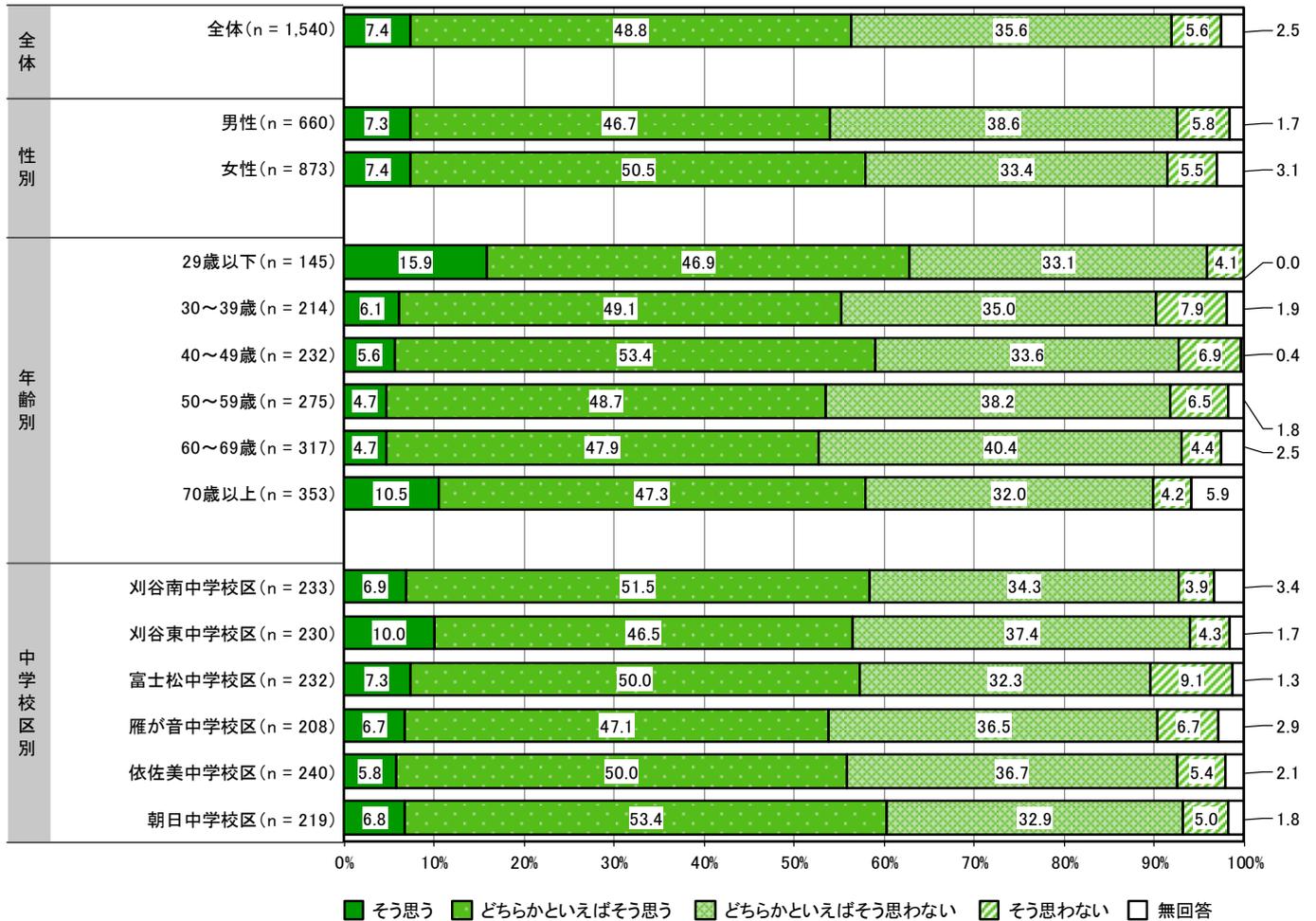


#### ④災害への強さ

「刈谷市は、災害に強いまちであると思う」市民の割合は、「そう思う」が7.4%、「どちらかといえばそう思う」が48.8%、あわせて56.2%（男性54.0%、女性57.9%）となっています。

年齢別でみると、最も高いのは「29歳以下」で62.8%、最も低いのは「60～69歳」で52.6%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「朝日中学校区」で60.2%、最も低いのは「雁が音中学校区」で53.8%となっています。

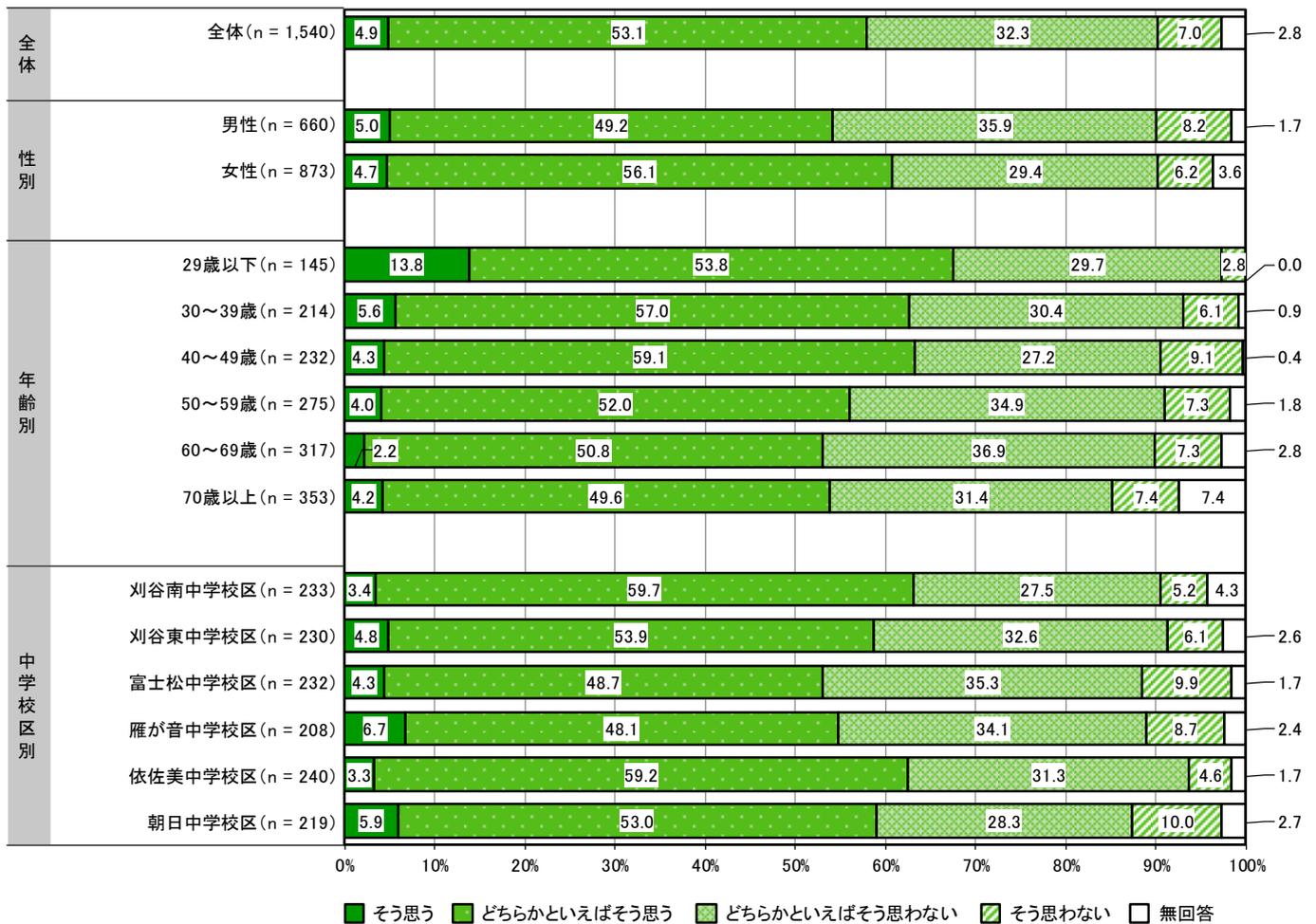


## ⑤外国人との共生

「刈谷市に住む外国人と日本人は、異なる文化や習慣を互いに認め合いながら暮らしていると思う」市民の割合は、「そう思う」が4.9%、「どちらかといえばそう思う」が53.1%、あわせて58.0%（男性54.2%、女性60.8%）となっています。

年齢別でみると、最も高いのは「29歳以下」で67.6%、最も低いのは「60～69歳」で53.0%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「刈谷南中学校区」で63.1%、最も低いのは「富士松中学校区」で53.0%となっています。

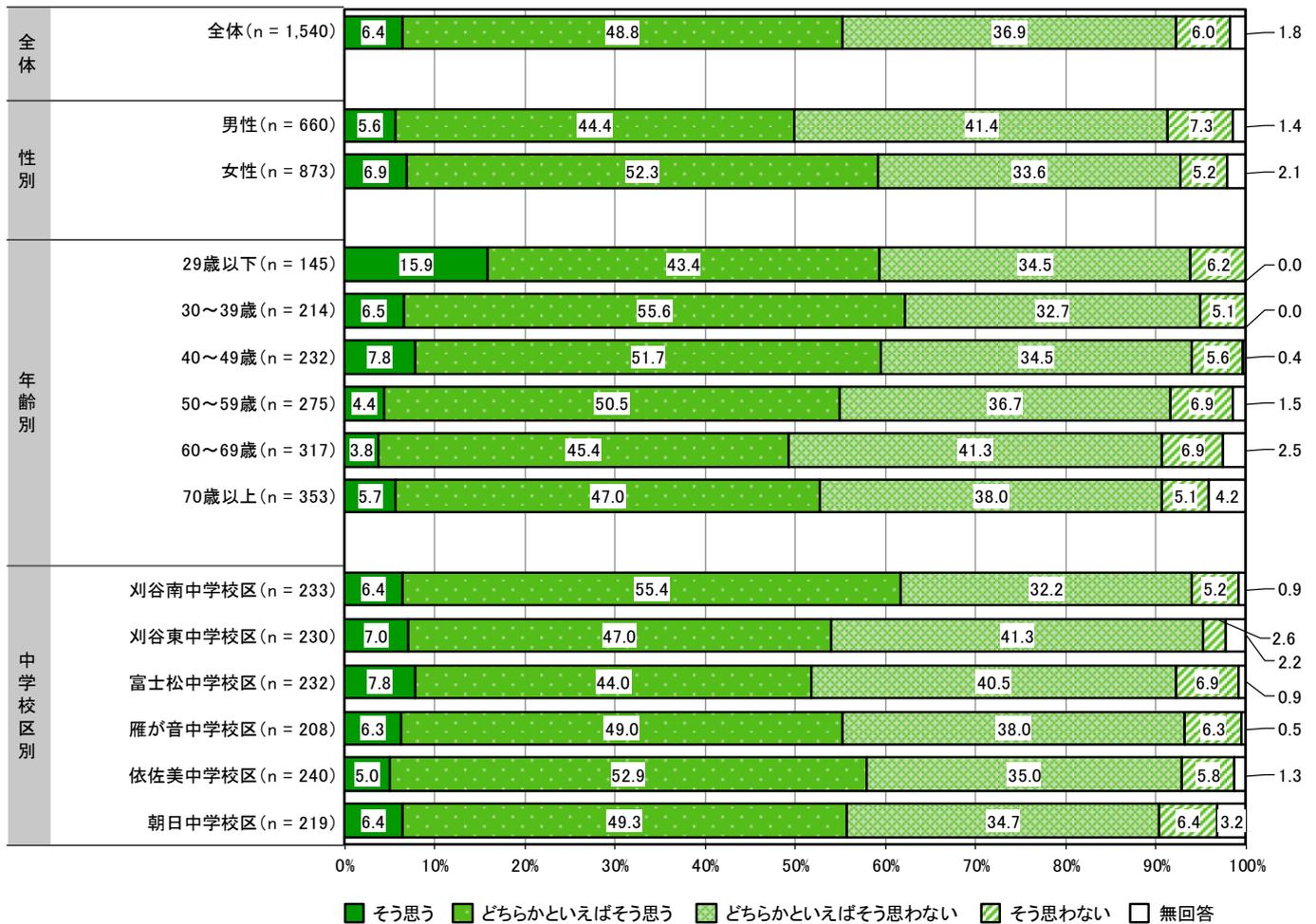


## ⑥地域活動やボランティア活動の活発さ

「刈谷市は、地域活動やボランティア活動が活発であると思う」市民の割合は、「そう思う」が6.4%、「どちらかといえばそう思う」が48.8%、あわせて55.2%（男性50.0%、女性59.2%）となっています。

年齢別でみると、最も高いのは「30～39歳」で62.1%、最も低いのは「60～69歳」で49.2%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「刈谷南中学校区」で61.8%、最も低いのは「富士松中学校区」で51.8%となっています。



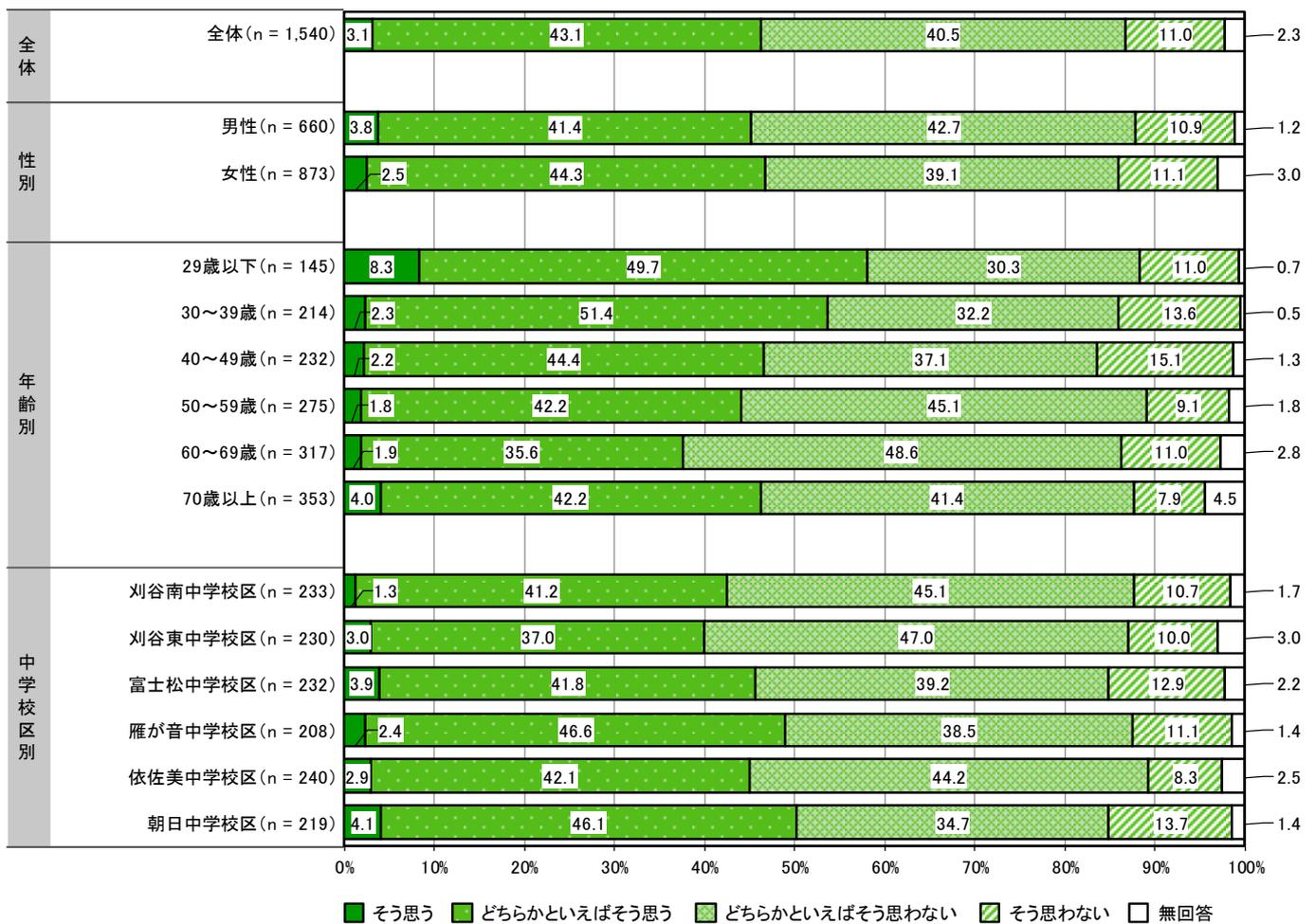
## (5) 計画推進について

### ① 市民意見の市政への反映

「刈谷市は、市民の意見が市政に反映されていると思う」市民の割合は、「そう思う」が3.1%、「どちらかといえばそう思う」が43.1%、あわせて46.2%（男性45.2%、女性46.8%）となっています。

年齢別でみると、最も高いのは「29歳以下」で58.0%、最も低いのは「60～69歳」で37.5%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「朝日中学校区」で50.2%、最も低いのは「刈谷東中学校区」で40.0%となっています。

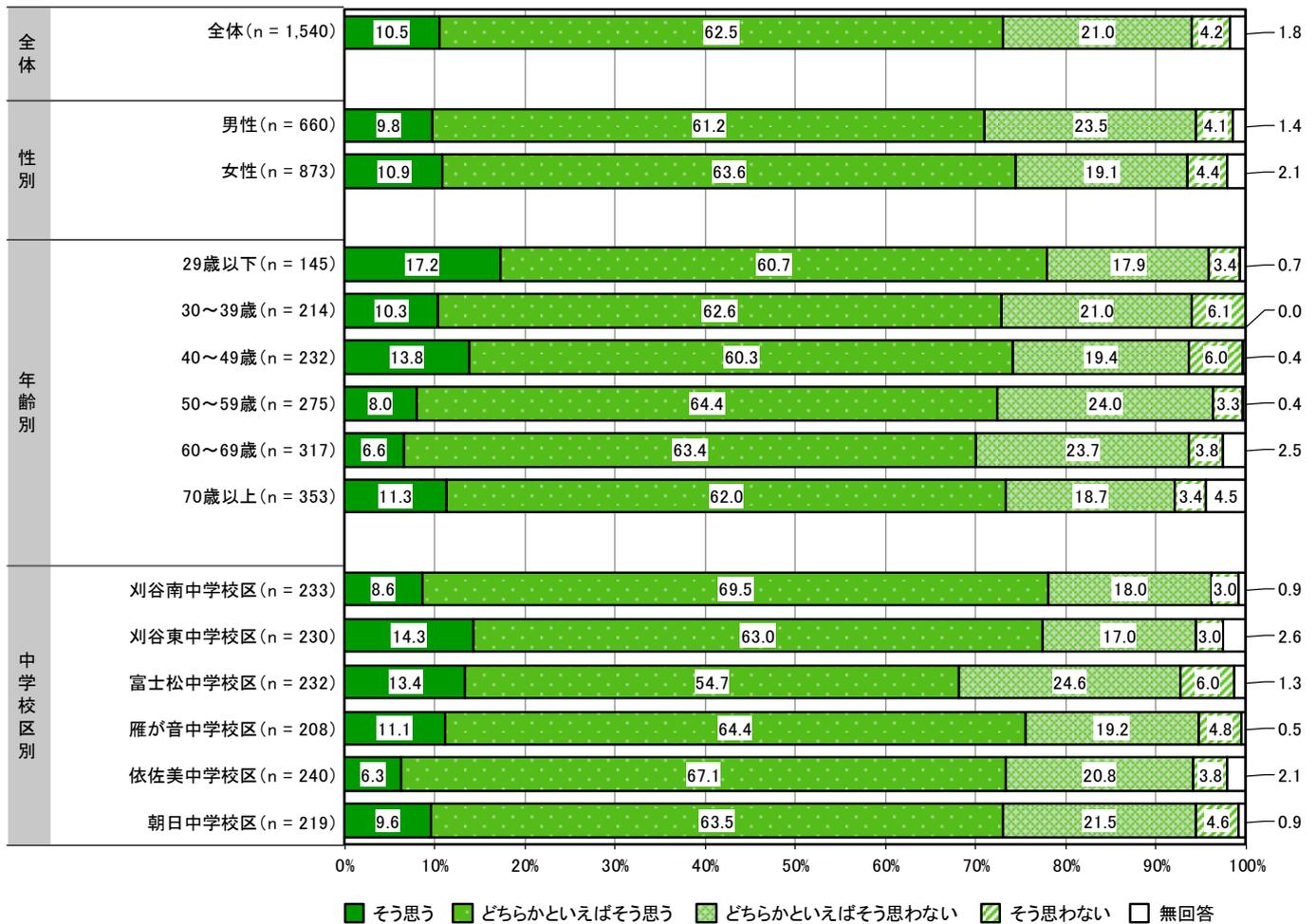


## ②生活に必要な情報

「刈谷市では、生活に必要な情報を得ることができると思う」市民の割合は、「そう思う」が10.5%、「どちらかといえばそう思う」が62.5%、あわせて73.0%（男性71.0%、女性74.5%）となっています。

年齢別でみると、最も高いのは「29歳以下」で77.9%、最も低いのは「60～69歳」で70.0%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「刈谷南中学校区」で78.1%、最も低いのは「富士松中学校区」で68.1%となっています。

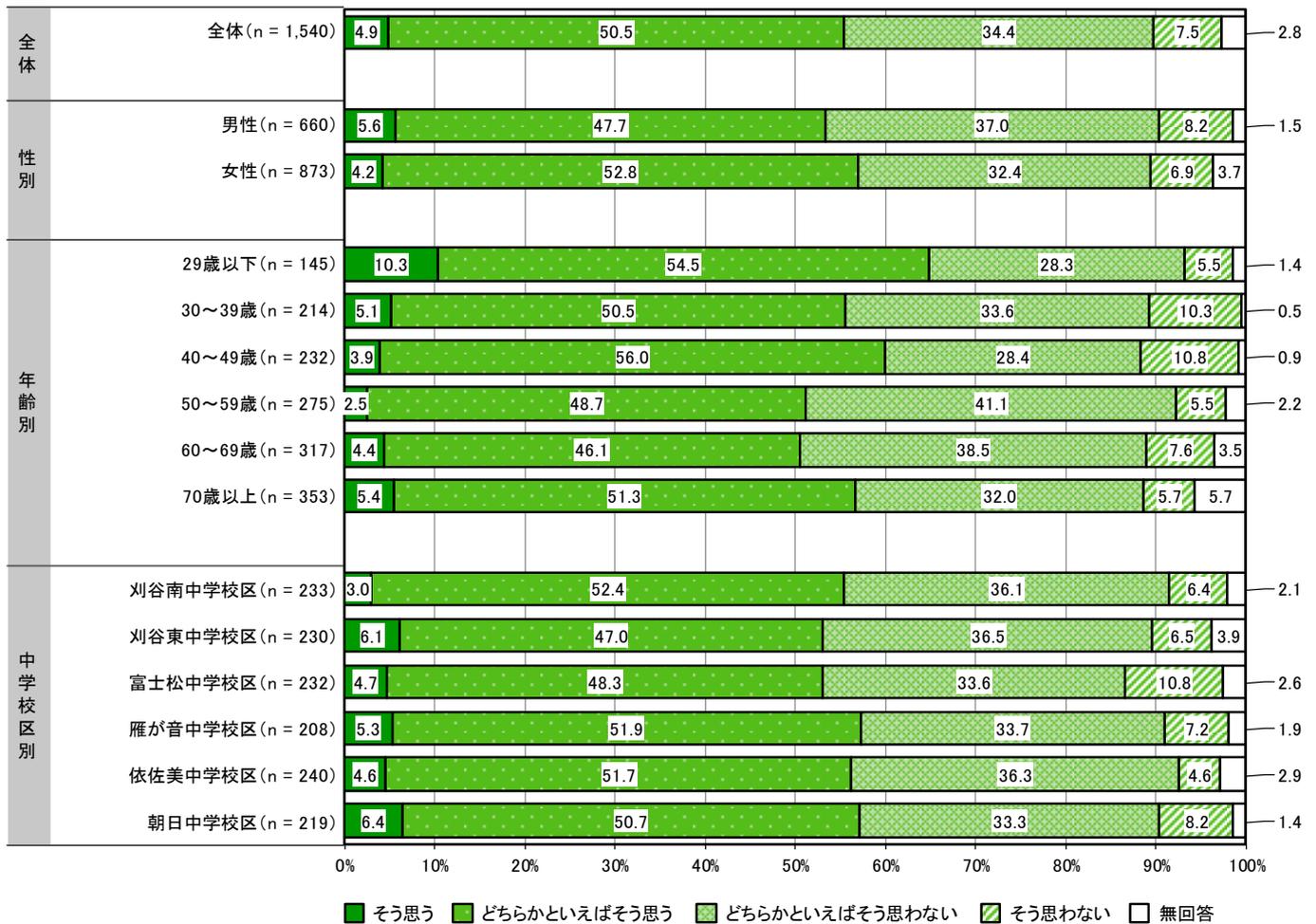


### ③効率的な行政運営

「刈谷市では、効率的に行政運営が行われていると思う」市民の割合は、「そう思う」が4.9%、「どちらかといえばそう思う」が50.5%、あわせて55.4%（男性53.3%、女性57.0%）となっています。

年齢別でみると、最も高いのは「29歳以下」で64.8%、最も低いのは「60～69歳」で50.5%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「雁が音中学校区」で57.2%、最も低いのは「富士松中学校区」で53.0%となっています。

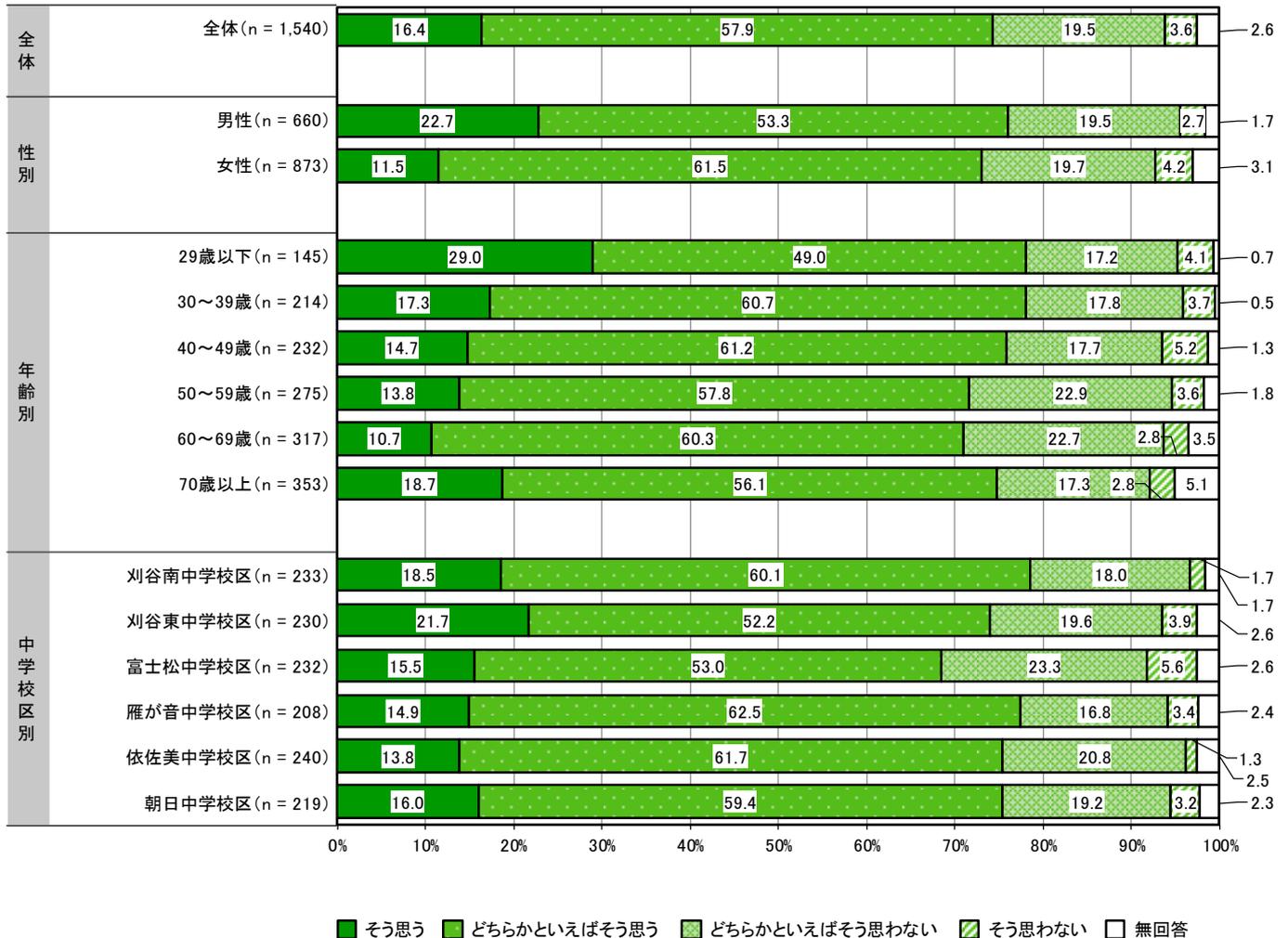


#### ④健全な財政維持

「刈谷市では、健全な財政状況を維持していると思う」市民の割合は、「そう思う」が16.4%、「どちらかといえばそう思う」が57.9%、あわせて74.3%（男性76.0%、女性73.0%）となっています。

年齢別でみると、最も高いのは「29歳以下」、「30～39歳」で78.0%、最も低いのは「60～69歳」で71.0%となっています。

中学校区別でみると、最も高いのは「刈谷南中学校区」で78.6%、最も低いのは「富士松中学校区」で68.5%となっています。



### 3. 児童・生徒の意識や行動に関するアンケート

#### 3 - 1. 回答者の属性

回答者の総数は2,197人、小学校5年生が1,134人で51.6%、中学校2年生が1,063人で48.4%となっています。なお、学校別の回答者数の内訳は次のとおりです。

表 学校別回答者数

	対象者数	回答数	構成比
全体（児童・生徒）	2,797	2,197	100.0%
亀城小学校	122	98	4.5%
小高原小学校	100	85	3.9%
日高小学校	106	87	4.0%
衣浦小学校	91	80	3.6%
住吉小学校	123	112	5.1%
かりがね小学校	125	96	4.4%
平成小学校	58	48	2.2%
富士松南小学校	121	86	3.9%
富士松北小学校	53	48	2.2%
富士松東小学校	58	49	2.2%
小垣江小学校	92	62	2.8%
小垣江東小学校	32	23	1.0%
双葉小学校	94	74	3.4%
東刈谷小学校	113	104	4.7%
朝日小学校	98	81	3.7%
刈谷特別支援学校	5	1	0.0%
小学校5年生	1,343	1,134	51.6%
刈谷南中学校	259	223	10.2%
刈谷東中学校	199	96	4.4%
富士松中学校	171	151	6.9%
雁が音中学校	291	220	10.0%
依佐美中学校	248	190	8.6%
朝日中学校	233	182	8.3%
刈谷特別支援学校	5	1	0.0%
中学校2年生	1,406	1,063	48.4%

### 3 - 2. 刈谷市の全体的な印象

#### (1) 住みやすさの評価

「刈谷市を住みやすいまちだと思いますか」との質問に対し、「住みやすい」は70.1%、「どちらかといえば住みやすい」は27.1%となっており、「刈谷市は住みやすい」と回答した割合（「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」の合計）は97.2%となっています。

「刈谷市は住みやすい」と回答した割合は、前回調査（令和4年度）と比べると、小学5年生は0.1ポイントの増加、中学2年生は0.2ポイントの減少となっています。

性別で見ると、男子は96.7%、女子は97.9%となっています。

学年別で見ると、小学5年生は98.6%、中学2年生は95.9%となっています。

学校別で「住みやすい」と回答した割合に限ってみると、小学校において最も高いのは「富士松南小学校」で87.2%、最も低いのは「富士松北小学校」で66.7%となっています。

中学校において最も高いのは「依佐美中学校」で66.3%、最も低いのは「朝日中学校」で56.6%となっています。

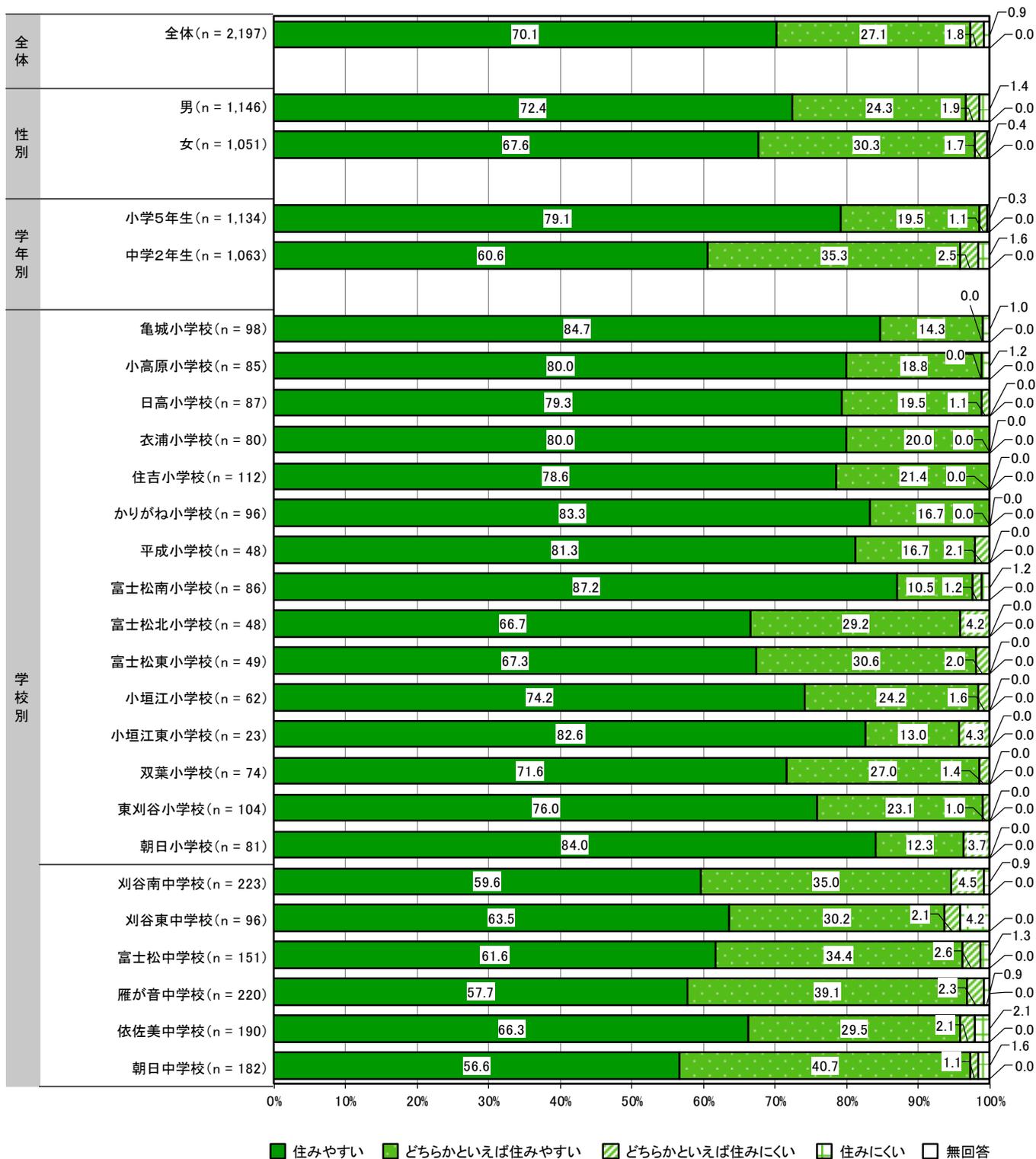
#### 経年比較

(単位：%)

		平成			令和		
		26年度	28年度	30年度	2年度	4年度	6年度
全体	住みやすい	96.9	95.7	95.9	97.0	97.4	97.2
	住みにくい	2.9	4.2	3.9	2.9	2.7	2.7
小学5年生	住みやすい	96.9	96.2	96.0	97.3	98.5	98.6
	住みにくい	2.9	3.5	3.8	2.6	1.5	1.4
中学2年生	住みやすい	97.1	95.1	95.8	96.7	96.1	95.9
	住みにくい	2.9	4.8	4.1	3.3	3.9	4.1

#### 《参考》市民アンケート

市民	住みやすい	84.5	82.4	82.2	84.7	85.7	85.5
	住みにくい	3.2	3.5	4.1	3.1	2.6	2.7



※刈谷特別支援学校は、小学5年生・中学2年生ともに回答者数が1名のため「学校別」には掲載していません（「全体」、「性別」、「学年別」には回答結果が含まれております）。

## (2) これからの居留意向

「今後も刈谷市で住みたいと思いますか」との質問に対し、「住みたいと思う」は69.0%、「住みたいと思わない」は6.9%となっています。

「住みたいと思う」と回答した割合は、前回調査（令和4年度）と比べると、小学5年生は5.3ポイントの増加、中学2年生は8.9ポイントの増加となっています。

性別で見ると、男子は67.1%、女子は71.0%となっています。

学年別で見ると、小学5年生は76.5%、中学2年生は60.9%となっています。

学校別で見ると、小学校において最も高いのは「住吉小学校」で90.2%、最も低いのは「かりがね小学校」で65.6%となっています。

中学校において最も高いのは「依佐美中学校」で68.9%、最も低いのは「刈谷東中学校」で50.0%となっています。

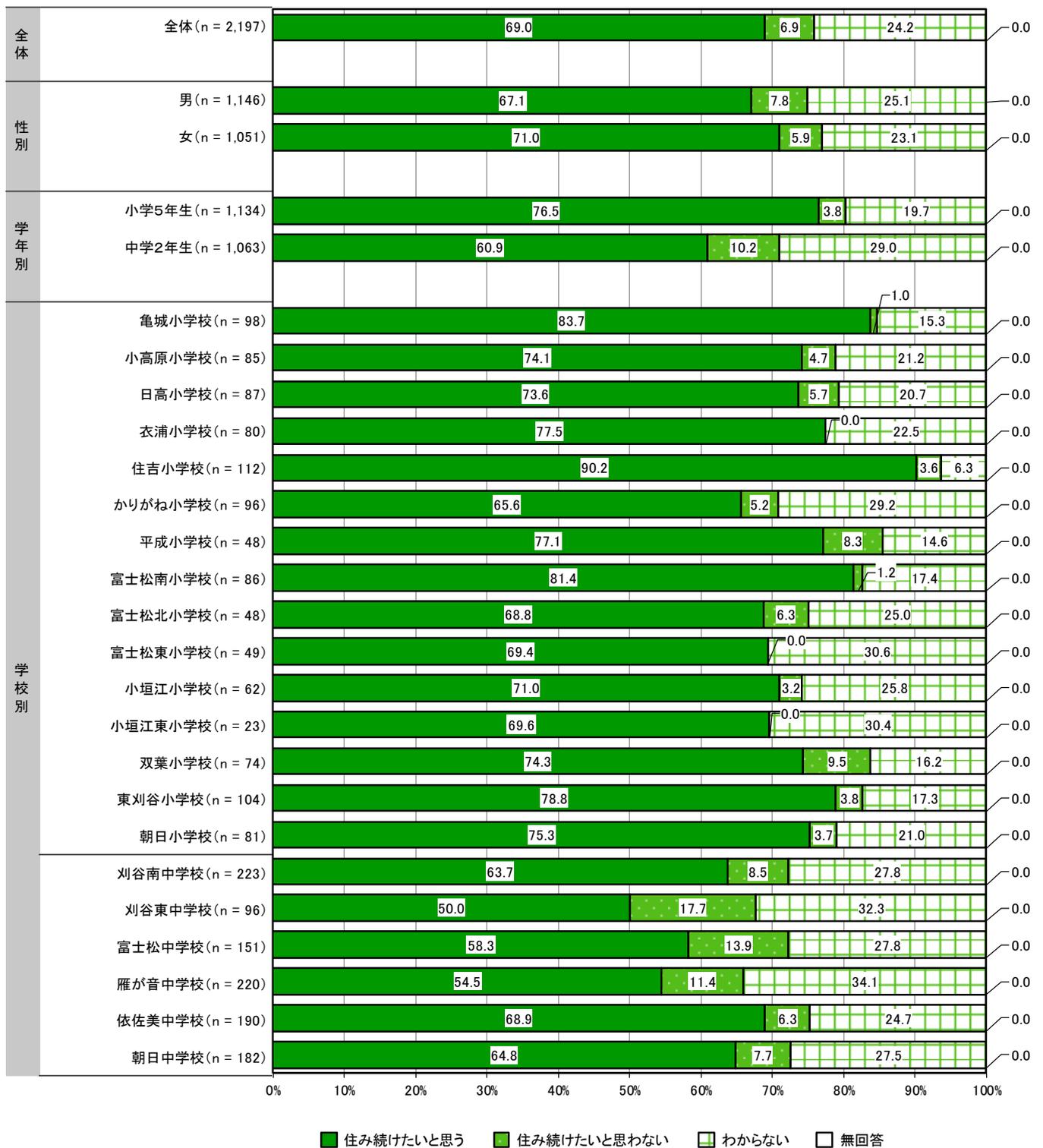
### 経年比較

(単位：%)

		平成			令和		
		26年度	28年度	30年度	2年度	4年度	6年度
全体	住みたいと思う	58.5	59.5	55.9	52.9	62.1	69.0
	住みたいと思わない	7.3	9.1	10.7	13.4	11.0	6.9
小学5年生	住みたいと思う	62.3	66.4	60.2	60.2	71.2	76.5
	住みたいと思わない	7.1	9.1	9.4	11.0	8.6	3.8
中学2年生	住みたいと思う	54.7	52.8	51.3	45.3	52.0	60.9
	住みたいと思わない	7.5	9.2	12.1	15.9	13.6	10.2

#### 《参考》市民アンケート

市民	住みたい	88.7	87.1	86.5	87.0	88.1	86.9
	移転したい	3.1	3.3	3.7	4.2	3.9	4.0



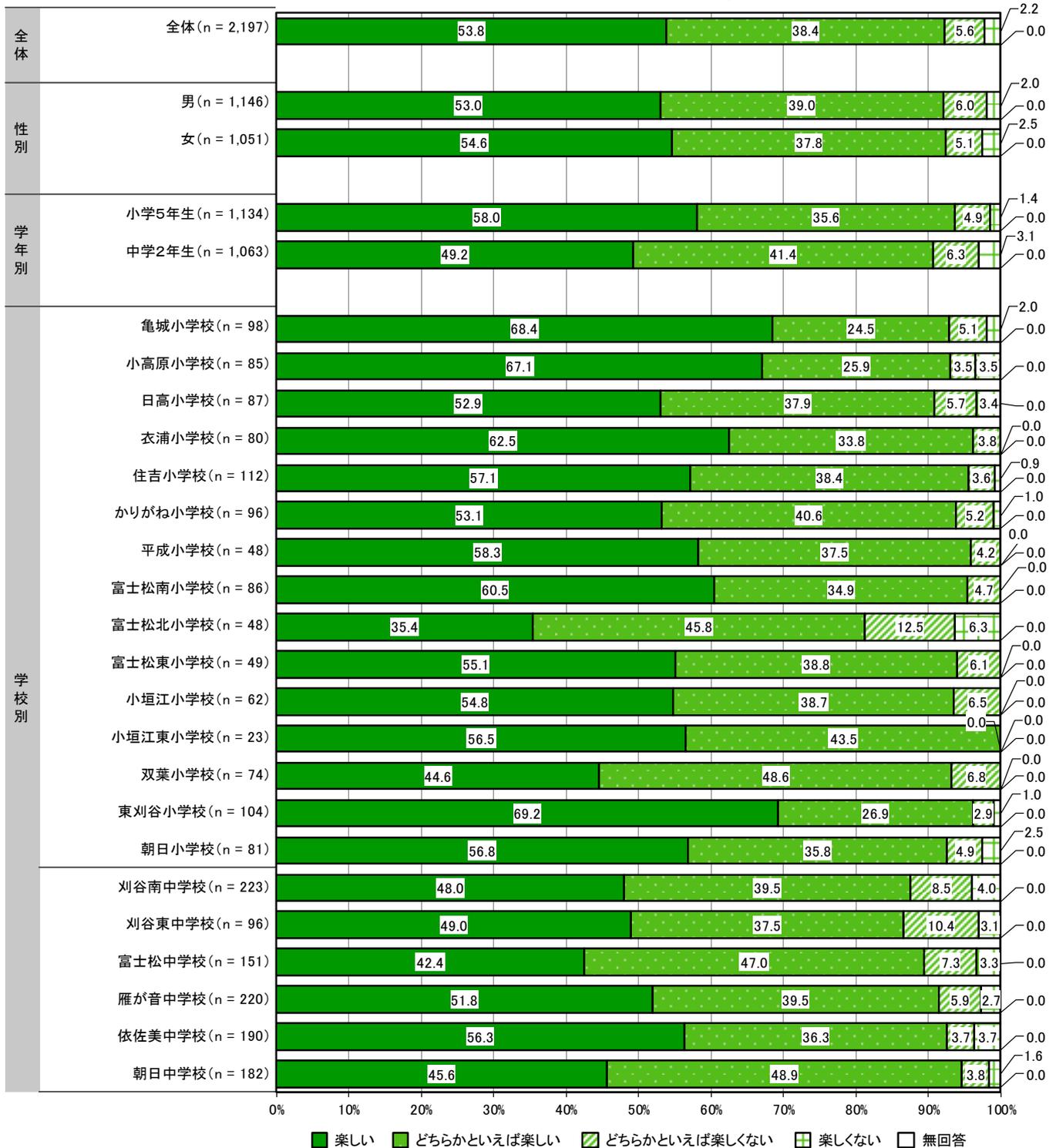
※刈谷特別支援学校は、小学5年生・中学2年生ともに回答者数が1名のため「学校別」には掲載していません（「全体」、「性別」、「学年別」には回答結果が含まれております）。

### 3 - 3. 個別設問の回答

#### (1) 学校について

「学校は楽しいですか」との質問に対し、「楽しい」が53.8%、「どちらかといえば楽しい」が38.4%、あわせて92.2%が「学校は楽しい」と回答しています。

「楽しい」と回答した割合に限ってみると、性別では、男子が53.0%、女子が54.6%となっています。学年別では、小学5年生が58.0%、中学2年生が49.2%となっています。

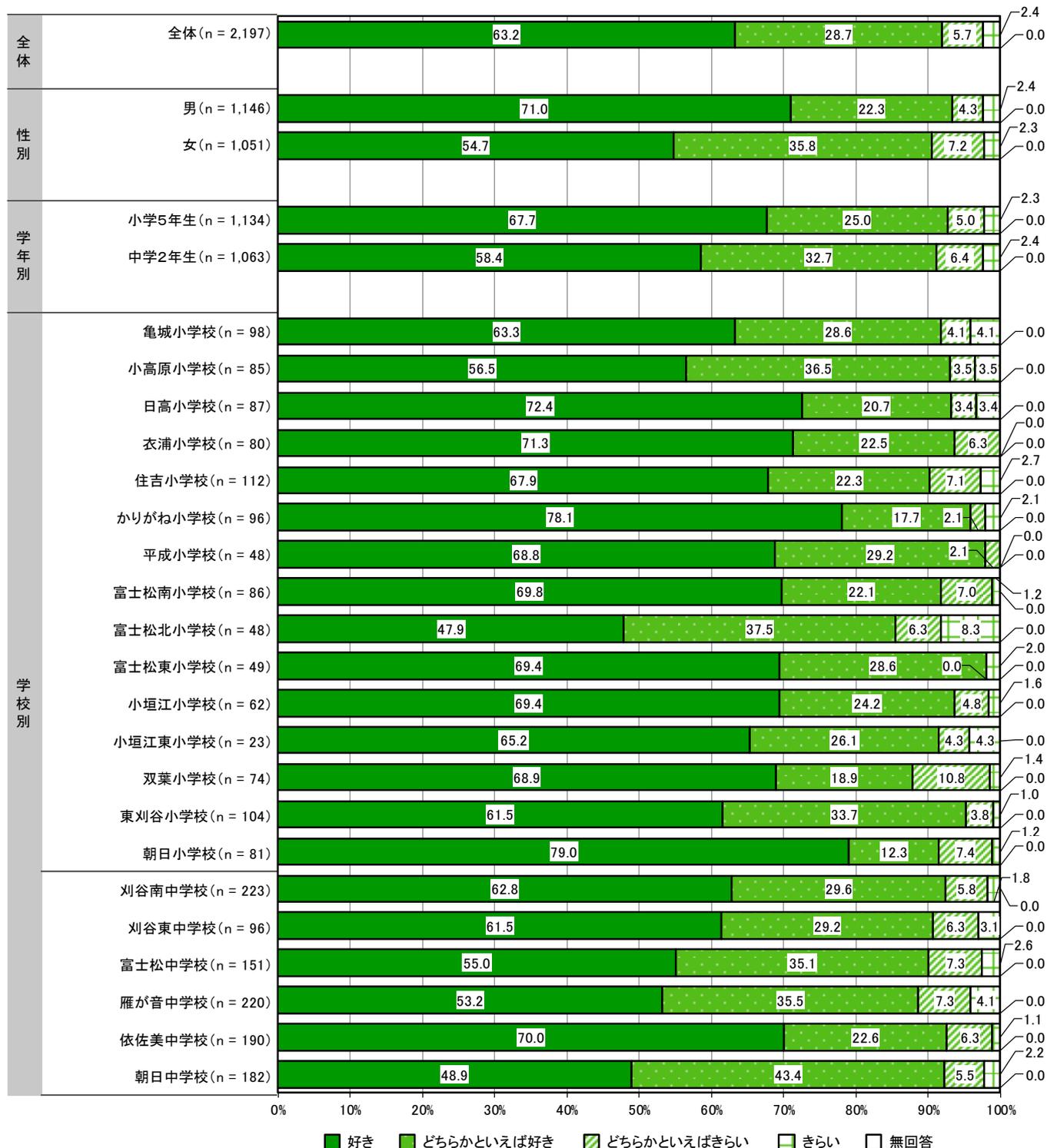


※刈谷特別支援学校は、小学5年生・中学2年生ともに回答者数が1名のため「学校別」には掲載していません（「全体」、「性別」、「学年別」には回答結果が含まれております）。

## (2) 給食について

「給食は好きですか」との質問に対し、「好き」が63.2%、「どちらかといえば好き」が28.7%、あわせて91.9%が「給食が好き」と回答しています。

「好き」と回答した割合に限ってみると、性別では、男子が71.0%、女子が54.7%となっています。学年別では、小学5年生が67.7%、中学2年生が58.4%となっています。

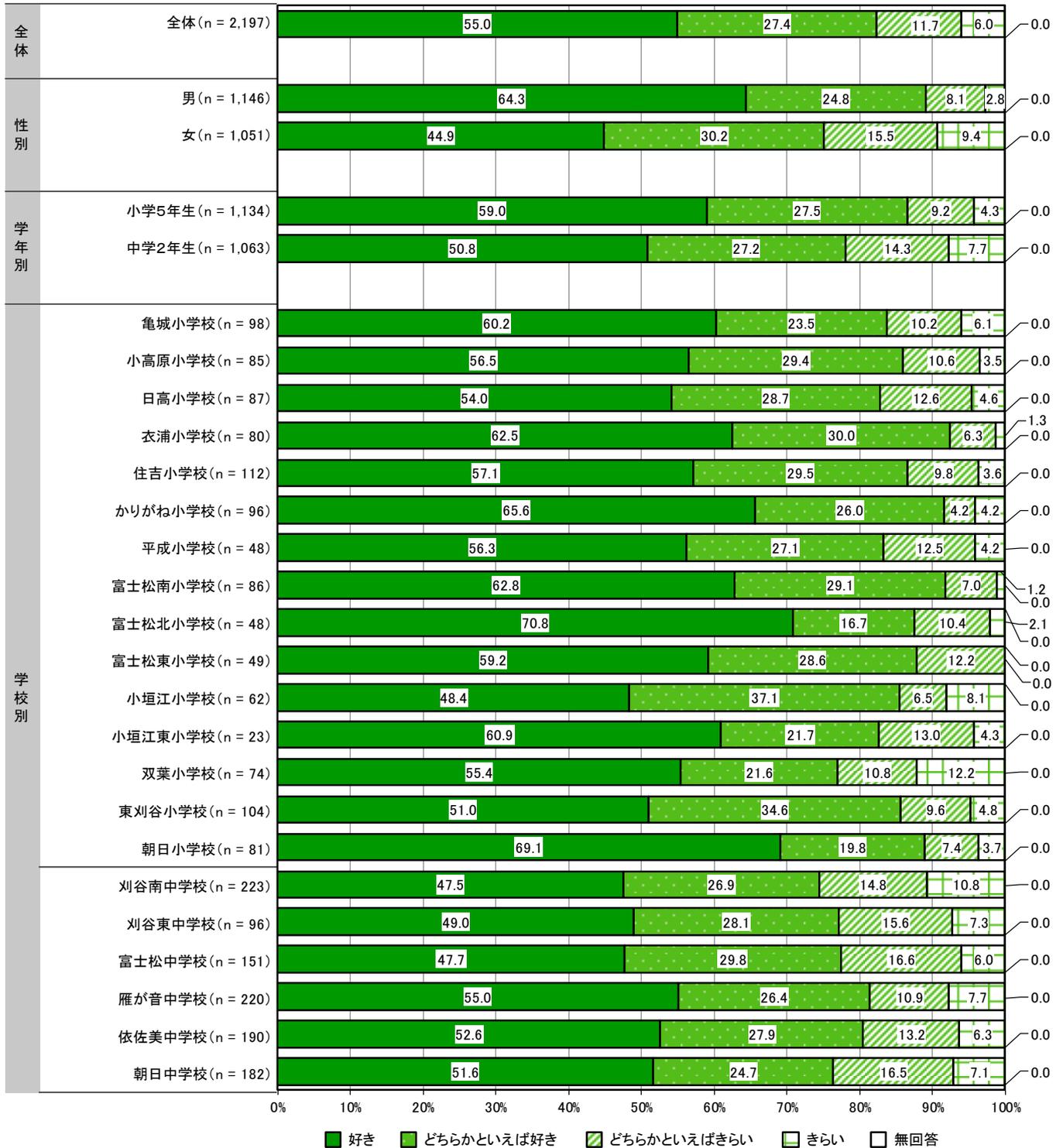


※刈谷特別支援学校は、小学5年生・中学2年生ともに回答者数が1名のため「学校別」には掲載していません（「全体」、「性別」、「学年別」には回答結果が含まれております）。

### (3) スポーツについて

「スポーツは好きですか」との質問に対し、「好き」が55.0%、「どちらかといえば好き」が27.4%、あわせて82.4%が「スポーツは好き」と回答しています。

「好き」と回答した割合に限ってみると、性別では、男子が64.3%、女子が44.9%となっています。学年別では、小学5年生が59.0%、中学2年生が50.8%となっています。



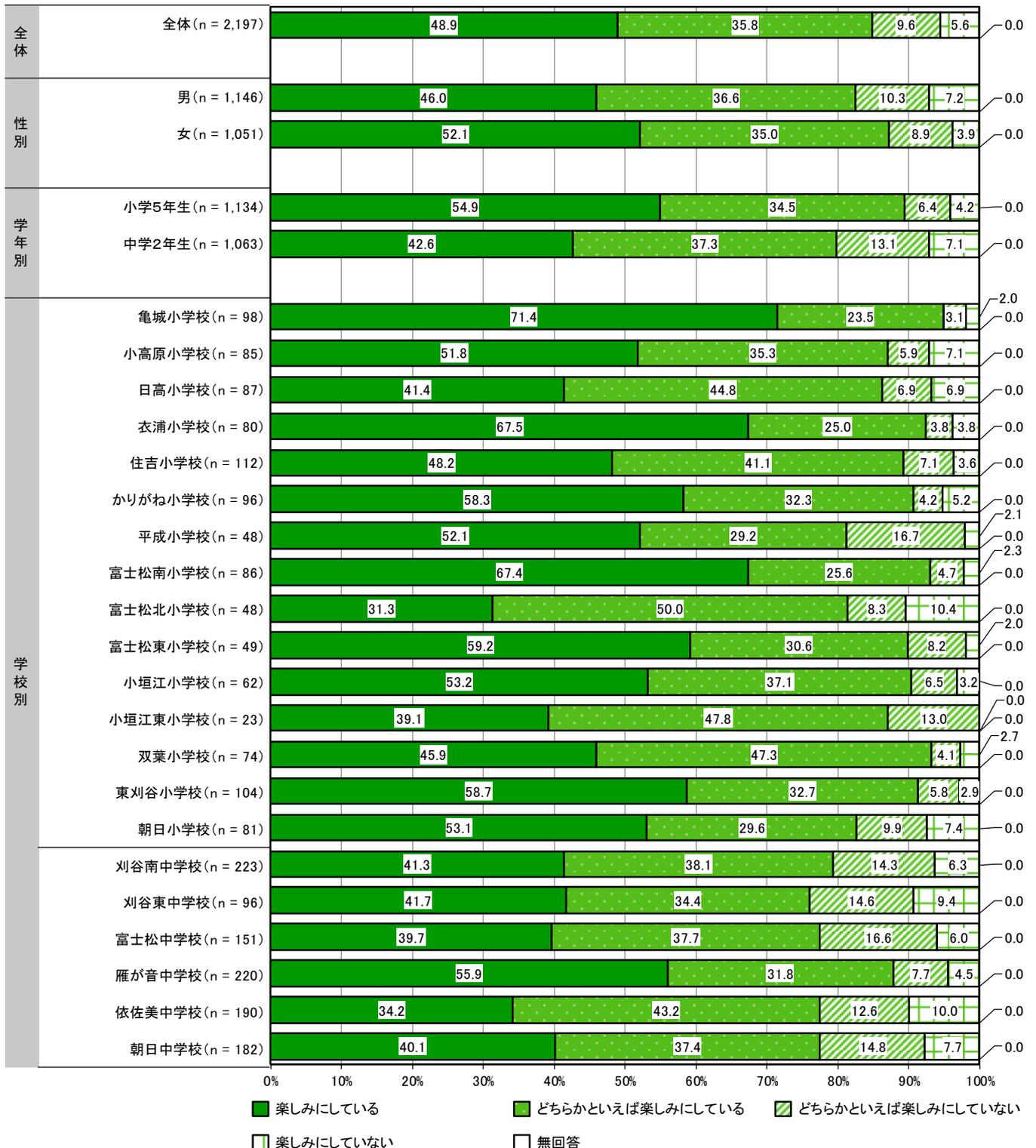
※刈谷特別支援学校は、小学5年生・中学2年生ともに回答者数が1名のため「学校別」には掲載していません（「全体」、「性別」、「学年別」には回答結果が含まれております）。

#### (4) 地域の祭りや行事などについて

「地域の祭りや行事などを楽しみにしていますか」との質問に対し、「楽しみにしている」が48.9%、「どちらかといえば楽しみにしている」が35.8%、あわせて84.7%が「楽しみにしている」と回答しています。

「楽しみにしている」と回答した割合に限ってみると、性別では、男子が46.0%、女子が52.1%となっています。

学年別では、小学5年生が54.9%、中学2年生が42.6%となっています。

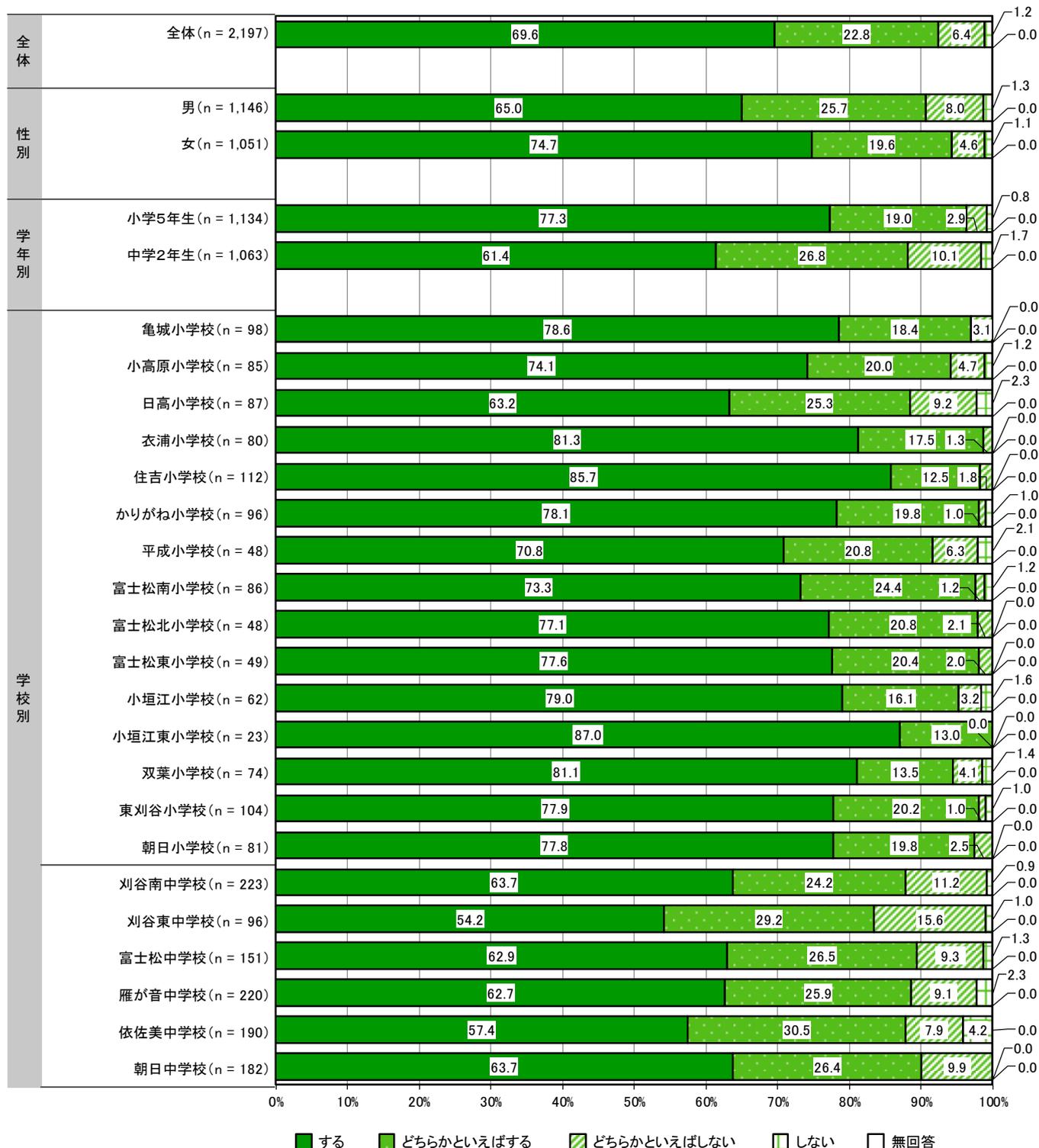


※刈谷特別支援学校は、小学5年生・中学2年生ともに回答者数が1名のため「学校別」には掲載していません（「全体」、「性別」、「学年別」には回答結果が含まれております）。

## (5) 家族との会話

「日ごろから、家族とよく話をしますか」との質問に対し、「する」が69.6%、「どちらかといえばする」が22.8%、あわせて92.4%が「話をする」と回答しています。

「する」と回答した割合に限ってみると、性別では、男子が65.0%、女子が74.7%となっています。学年別では、小学5年生が77.3%、中学2年生が61.4%となっています。

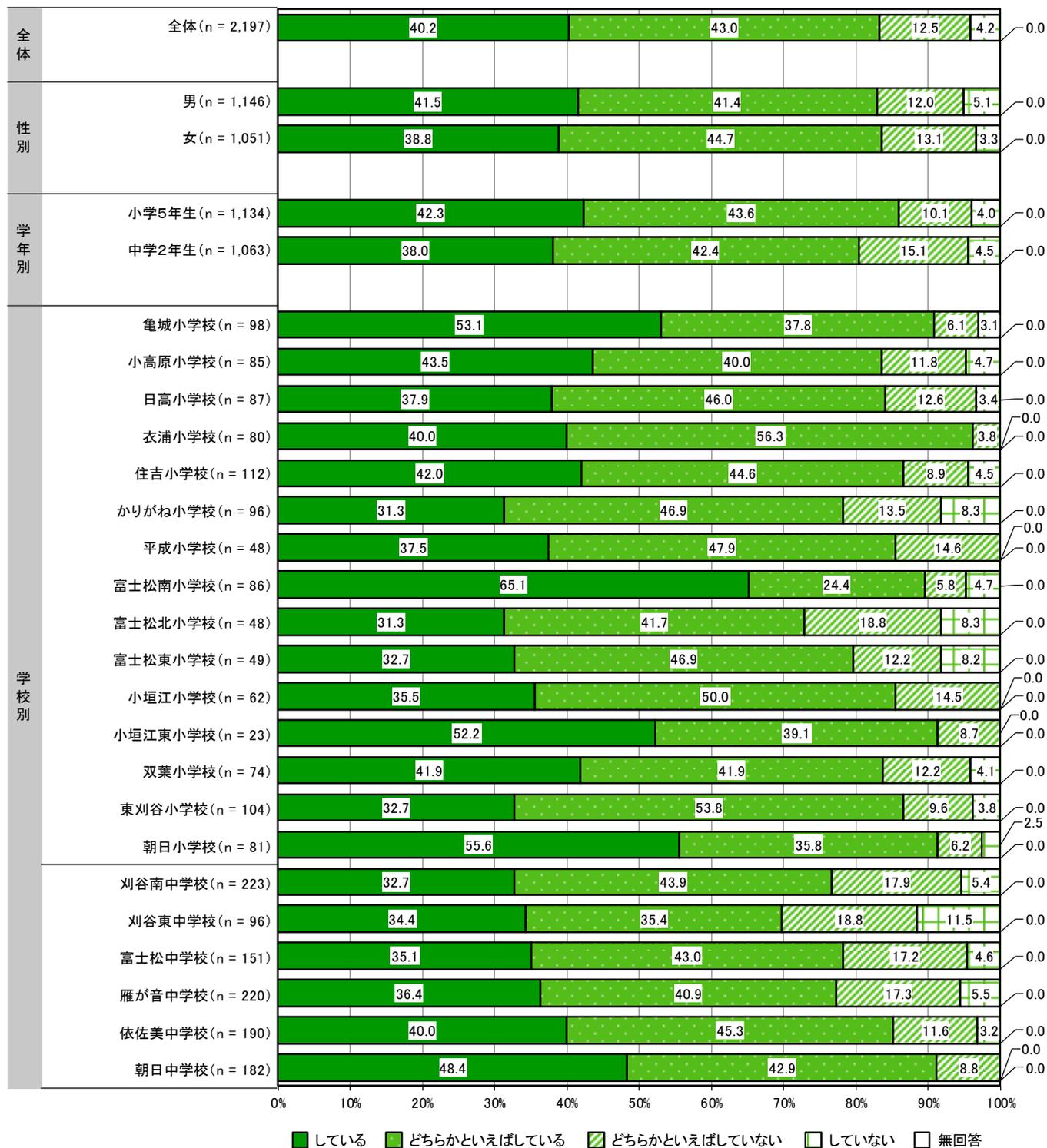


※刈谷特別支援学校は、小学5年生・中学2年生ともに回答者数が1名のため「学校別」には掲載していません（「全体」、「性別」、「学年別」には回答結果が含まれております）。

## (6) 近所の人とのあいさつ

「近所の人を見かけたらあいさつをしていますか」との質問に対し、「している」が40.2%、「どちらかといえばしている」が43.0%、あわせて83.2%が「あいさつをしている」と回答しています。

「している」と回答した割合に限ってみると、性別では、男子が41.5%、女子が38.8%となっています。学年別では、小学5年生が42.3%、中学2年生が38.0%となっています。

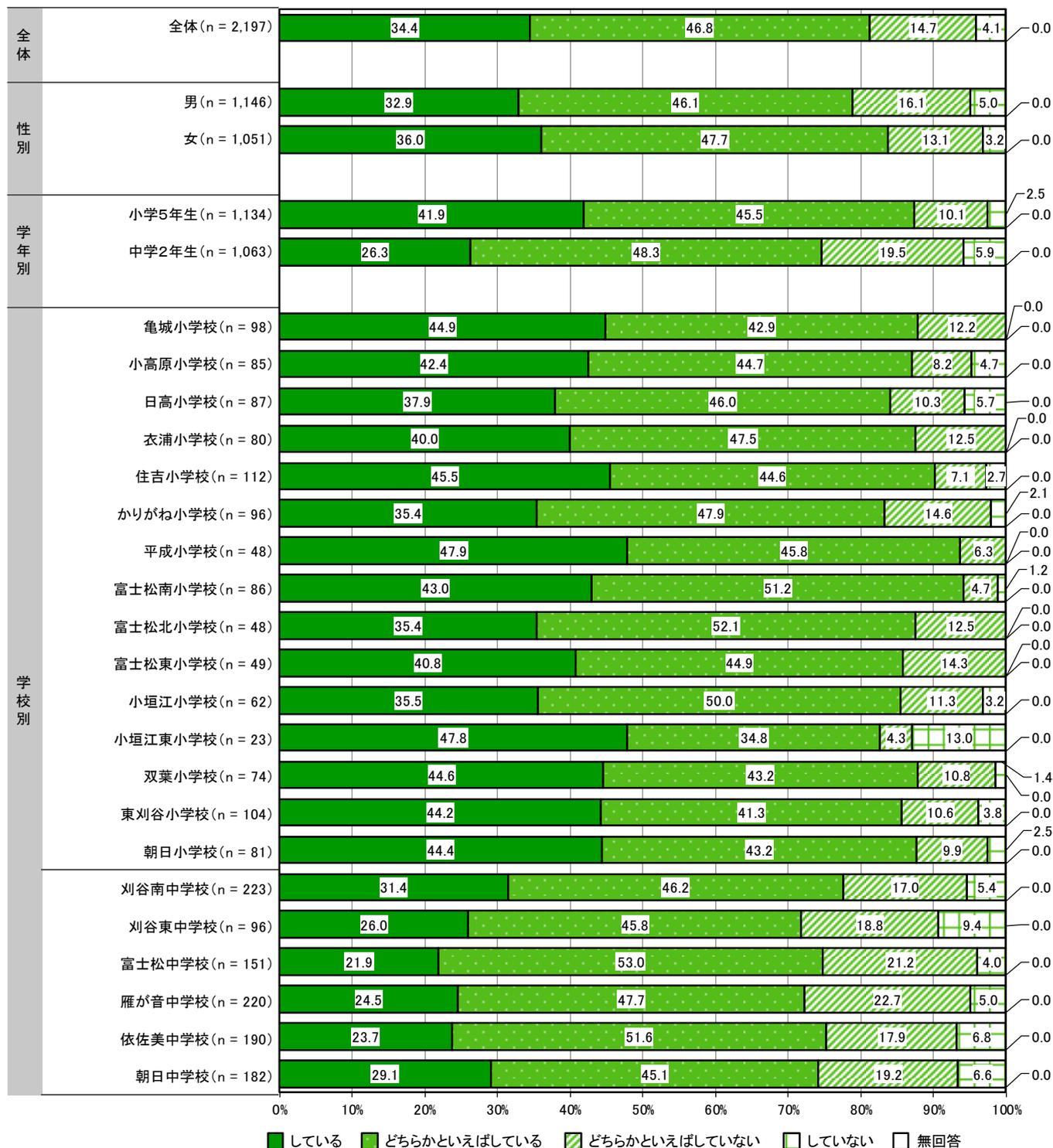


※刈谷特別支援学校は、小学5年生・中学2年生ともに回答者数が1名のため「学校別」には掲載していません（「全体」、「性別」、「学年別」には回答結果が含まれております）。

## (7) 電気や水の使い方への心がけ

「電気や水などを使いすぎないように気にしていますか」との質問に対し、「している」が34.4%、「どちらかといえばしている」が46.8%、あわせて81.2%が「気にしている」と回答しています。

「している」と回答した割合に限ってみると、性別では、男子が32.9%、女子が36.0%となっています。学年別では、小学5年生が41.9%、中学2年生が26.3%となっています。

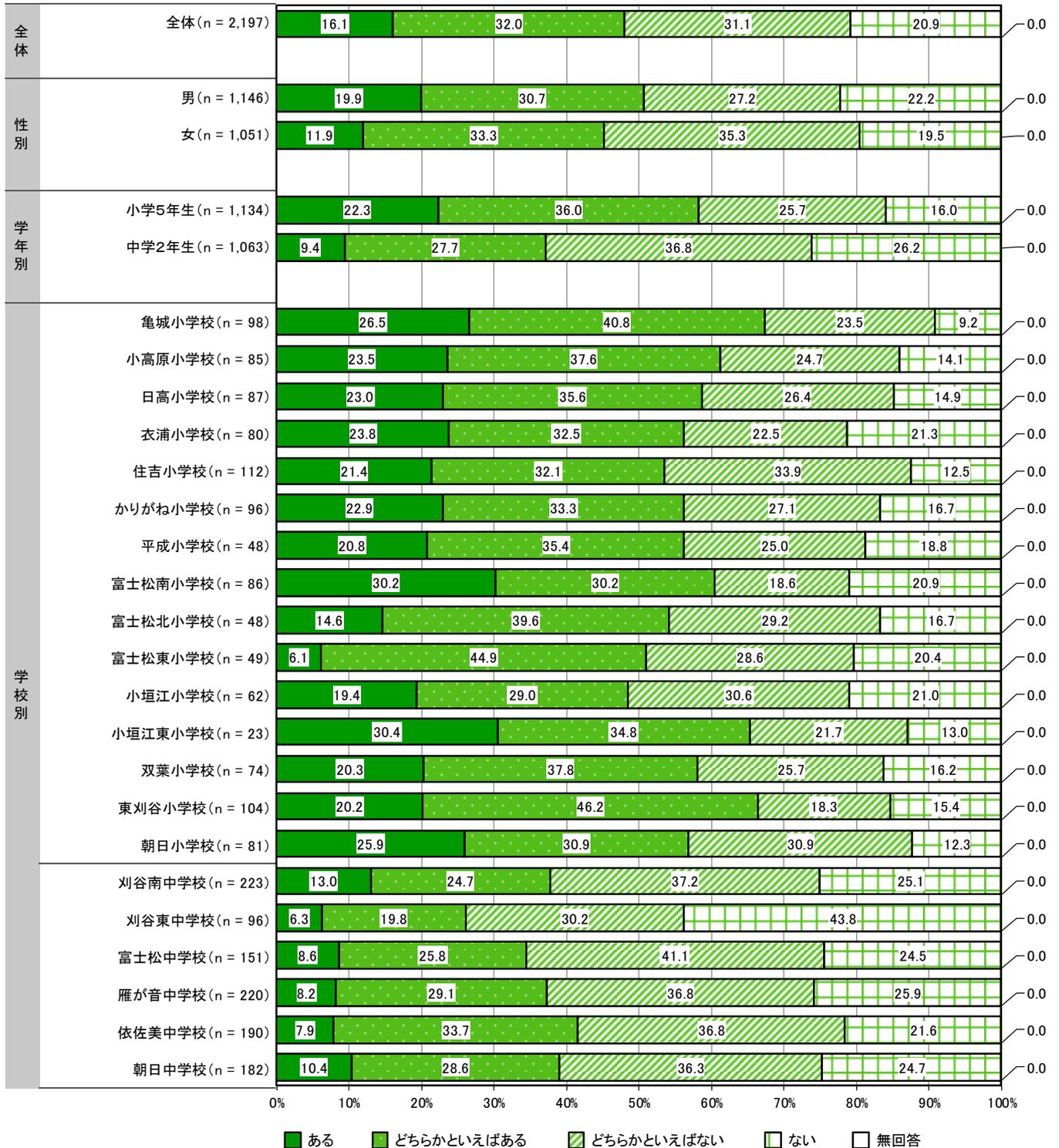


※刈谷特別支援学校は、小学5年生・中学2年生ともに回答者数が1名のため「学校別」には掲載していません（「全体」、「性別」、「学年別」には回答結果が含まれております）。

### (8) 刈谷のまちの歴史への興味

「刈谷のまちの歴史に興味がありますか」という質問に対し、「ある」が16.1%、「どちらかといえばある」が32.0%、あわせて48.1%が「興味がある」と回答しています。

「ある」と回答した割合に限ってみると、性別では、男子が19.9%、女子が11.9%となっています。学年別では、小学5年生が22.3%、中学2年生が9.4%となっています。

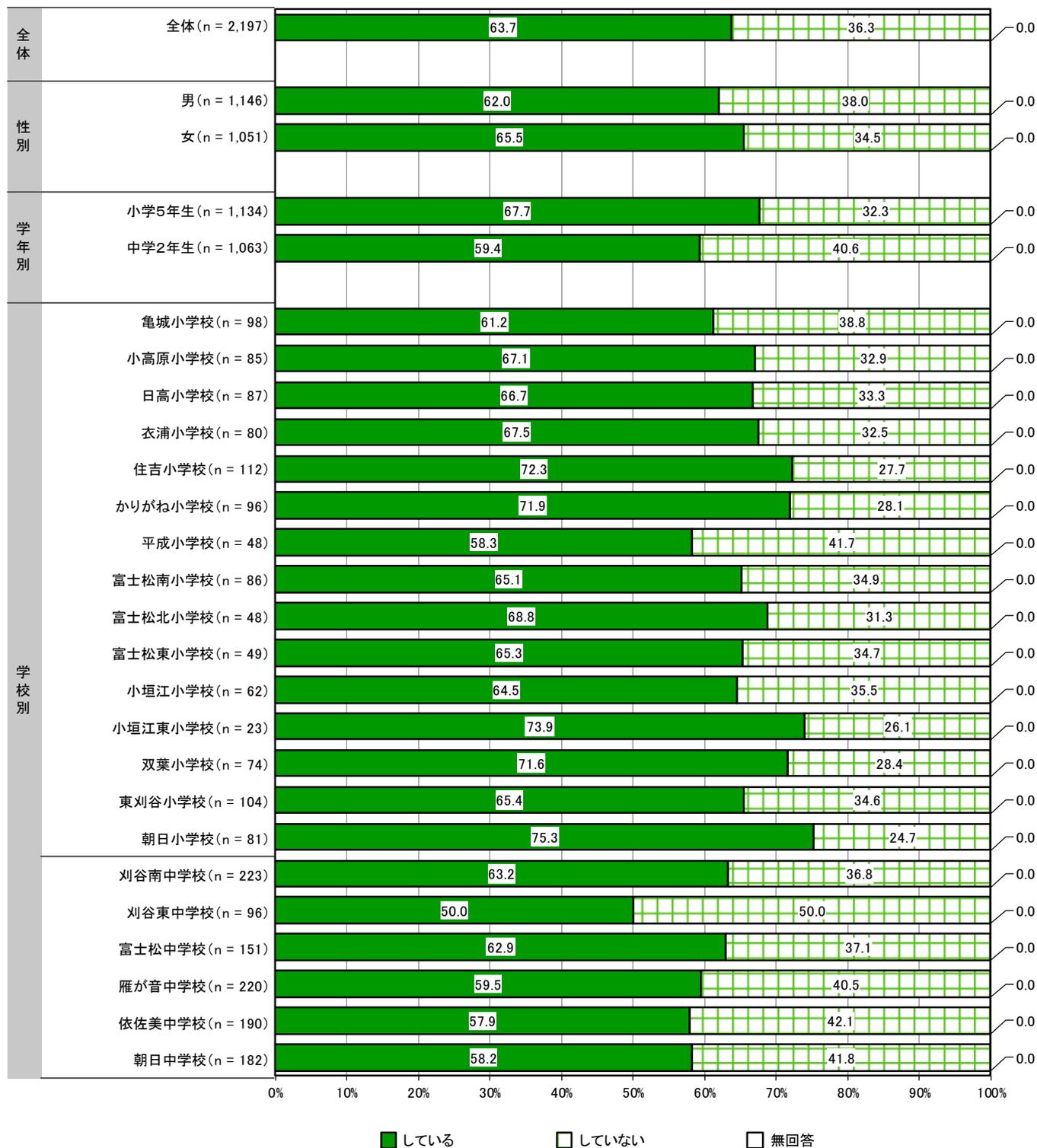


※刈谷特別支援学校は、小学5年生・中学2年生ともに回答者数が1名のため「学校別」には掲載していません（「全体」、「性別」、「学年別」には回答結果が含まれております）。

## (9) 災害への備え

「地震など大きな災害が起きたときに備えて家族と話し合ったり、家族で準備をしていますか」との質問に対し、「している」が63.7%、「していない」が36.3%となっています。

「している」と回答した割合について、性別では、男子が62.0%、女子が65.5%となっています。学年別では、小学5年生が67.7%、中学2年生が59.4%となっています。

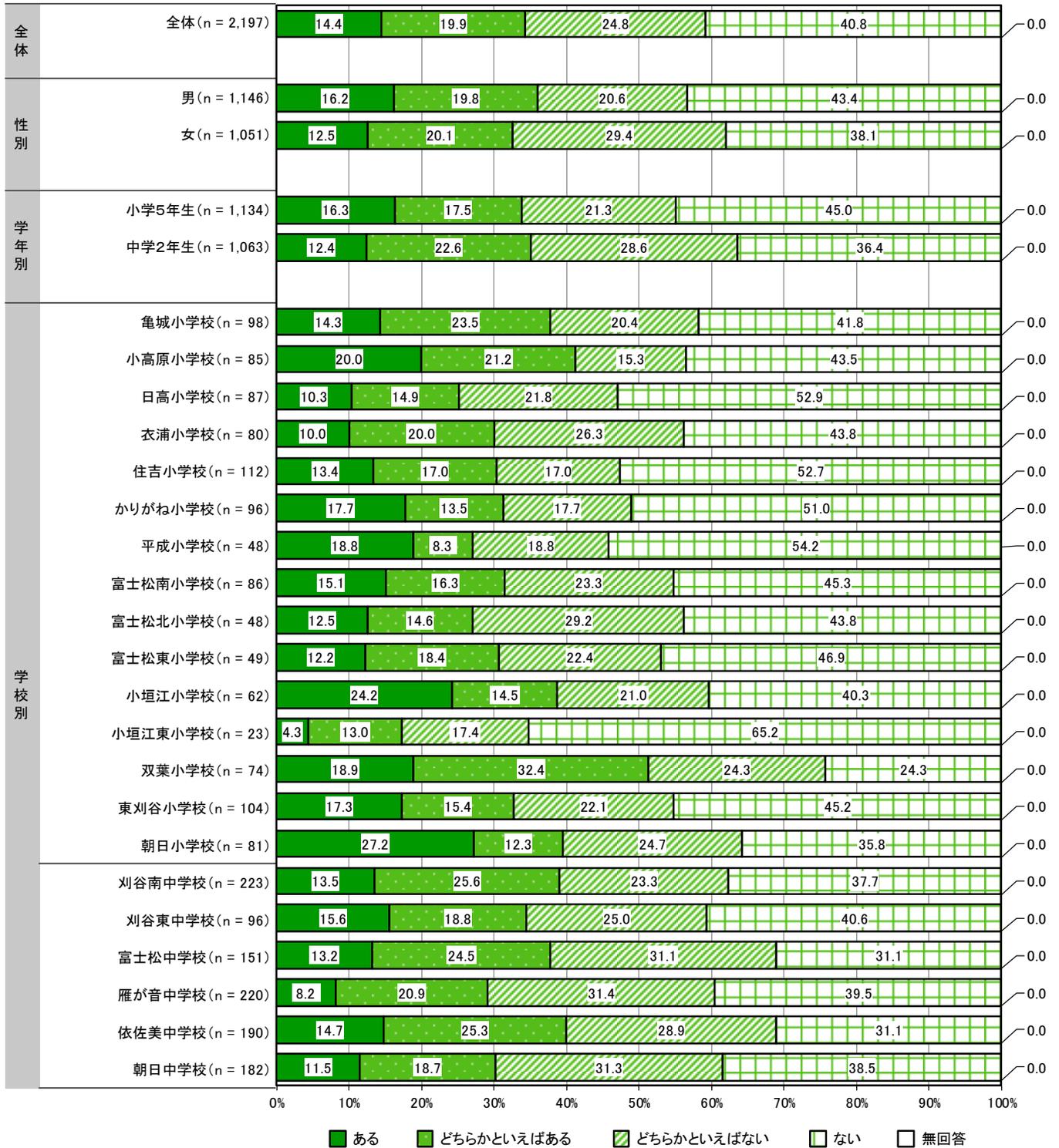


※刈谷特別支援学校は、小学5年生・中学2年生ともに回答者数が1名のため「学校別」には掲載していません（「全体」、「性別」、「学年別」には回答結果が含まれております）。

### (10) 登下校や外出時の危険

「登下校や外出した時に危険を感じたことはありますか」との質問に対し、「ある」が14.4%、「どちらかといえばある」が19.9%、あわせて34.3%が「危険を感じたことがある」と回答しています。

「ある」と回答した割合に限ってみると、性別では、男子が16.2%、女子が12.5%となっています。学年別では、小学5年生が16.3%、中学2年生が12.4%となっています。

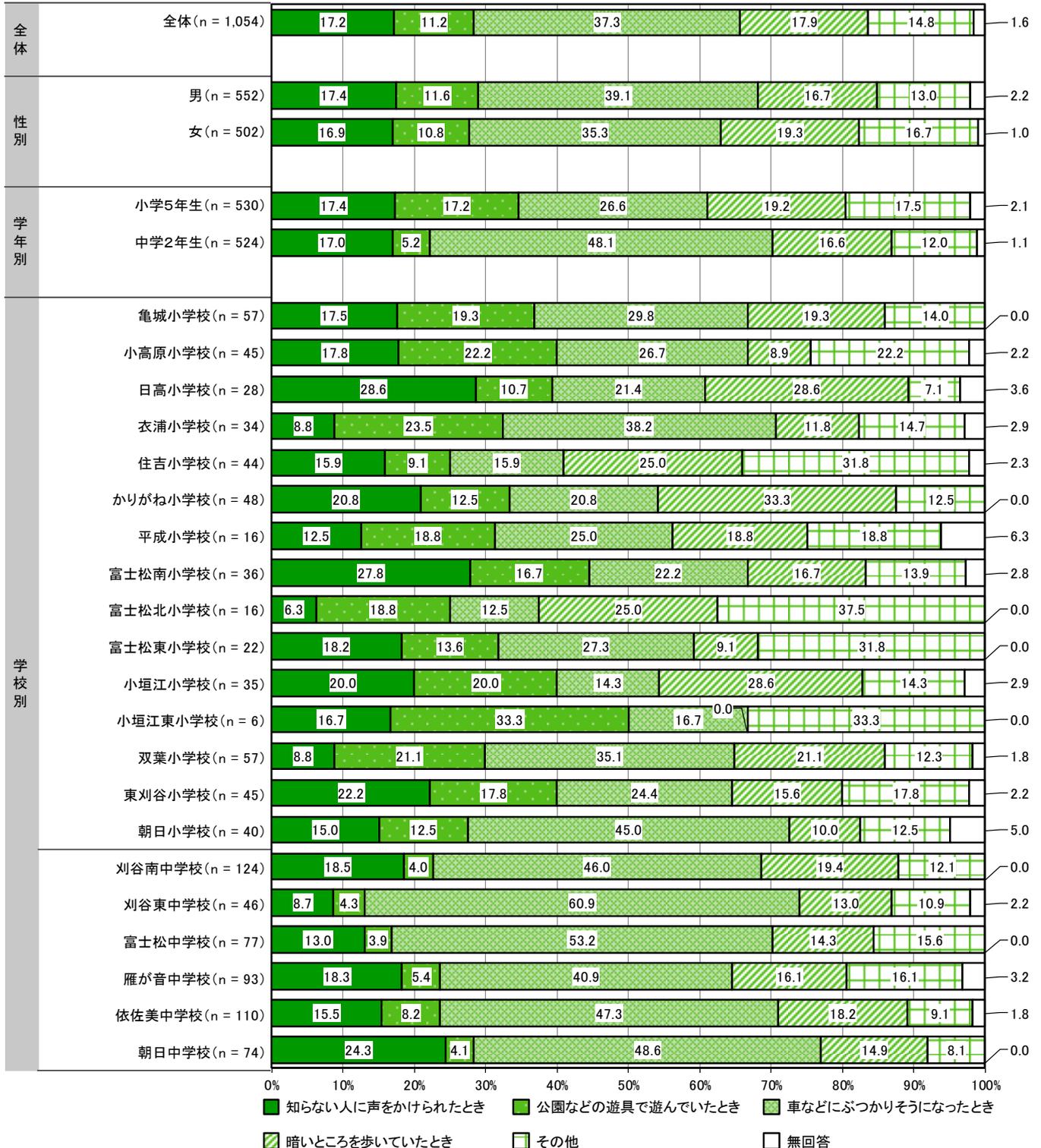


※刈谷特別支援学校は、小学5年生・中学2年生ともに回答者数が1名のため「学校別」には掲載していません（「全体」、「性別」、「学年別」には回答結果が含まれております）。

### (10-1) 危険を感じた場面

※設問 10「登下校や外出した時に危険を感じたことはありますか」との質問に対し、「ある」または「どちらかといえばある」と回答した児童・生徒が対象です。本設問は複数回答になっており、クロス集計においては属性別に百分率で比較するため、「回答数」を分母としています。

「危険を感じたことがある場合、どんなときに危険を感じましたか」との質問に対し、「車などにぶつかりそうになったとき」が 37.3%で最も高く、次いで「暗いところを歩いていたとき」が 17.9%となっています。

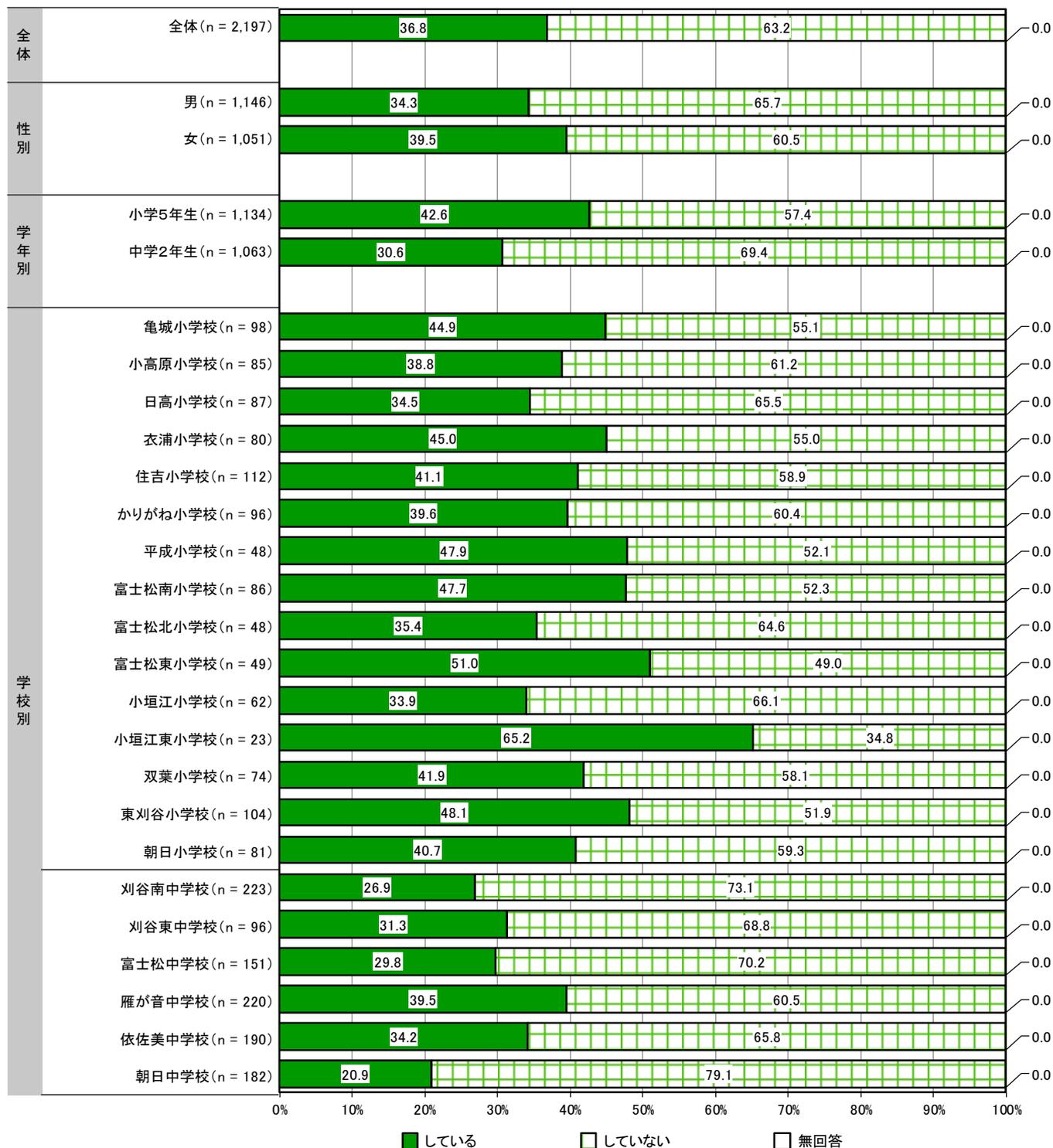


※刈谷特別支援学校は、小学5年生・中学2年生ともに回答者数が1名のため「学校別」には掲載していません（「全体」、「性別」、「学年別」には回答結果が含まれております）。

## (11) ボランティア活動への参加

「ボランティア活動（自分からすすんでまちをきれいにしたり、困っている人を助ける活動）をしていますか」との質問に対し、「している」が36.8%、「していない」が63.2%となっています。

「している」と回答した割合について、性別では、男子が34.3%、女子が39.5%となっています。学年別では、小学5年生が42.6%、中学2年生は30.6%となっています。

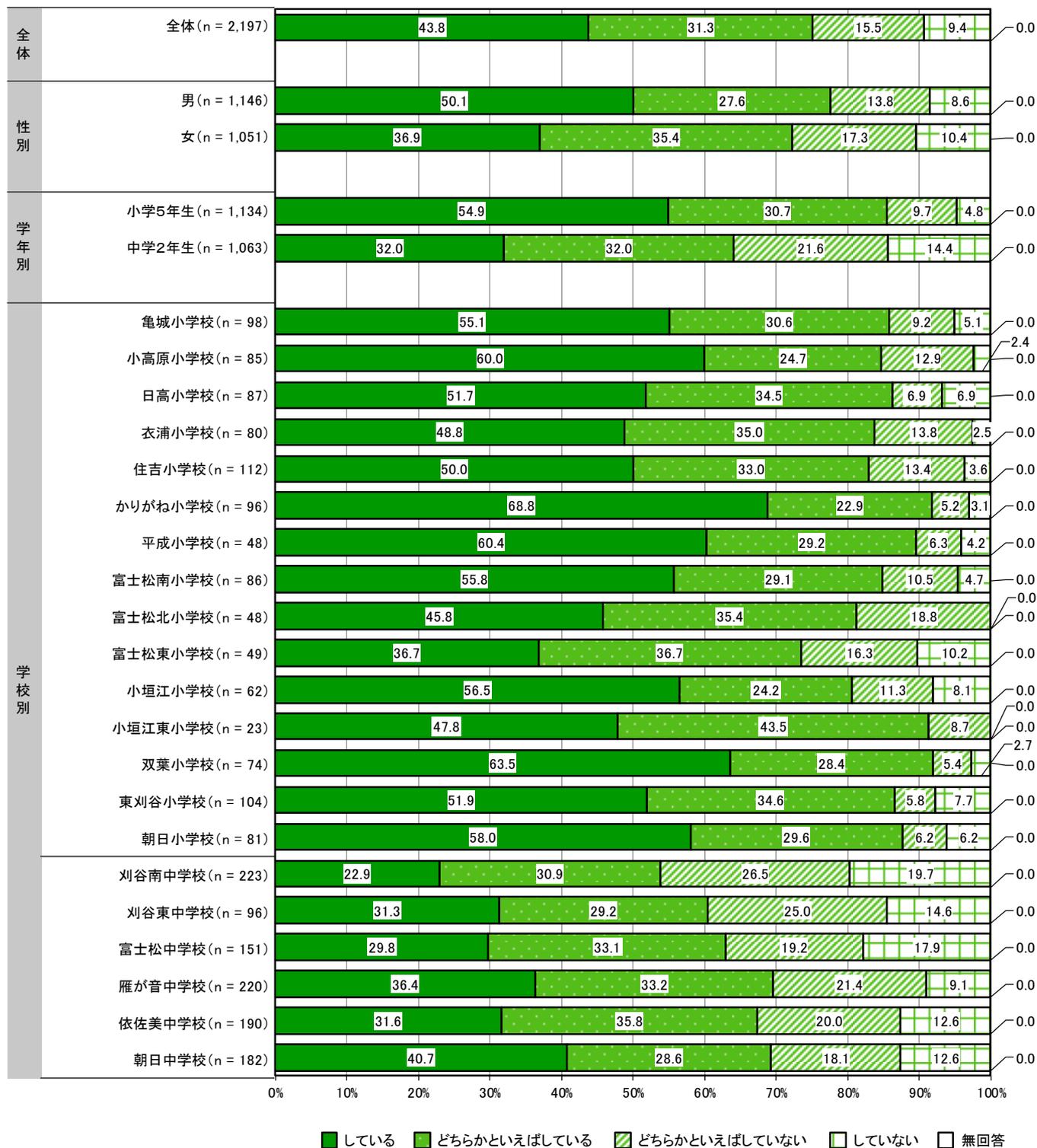


※刈谷特別支援学校は、小学5年生・中学2年生ともに回答者数が1名のため「学校別」には掲載していません（「全体」、「性別」、「学年別」には回答結果が含まれております）。

## (12) 公園の利用

「近所の公園をよく利用していますか」との質問に対し、「している」が43.8%、「どちらかといえばしている」が31.3%であり、あわせて75.1%が「利用している」と回答しています。

「している」と回答した割合に限ってみると、性別では、男子が50.1%、女子が36.9%となっています。学年別では、小学5年生が54.9%、中学2年生が32.0%となっています。

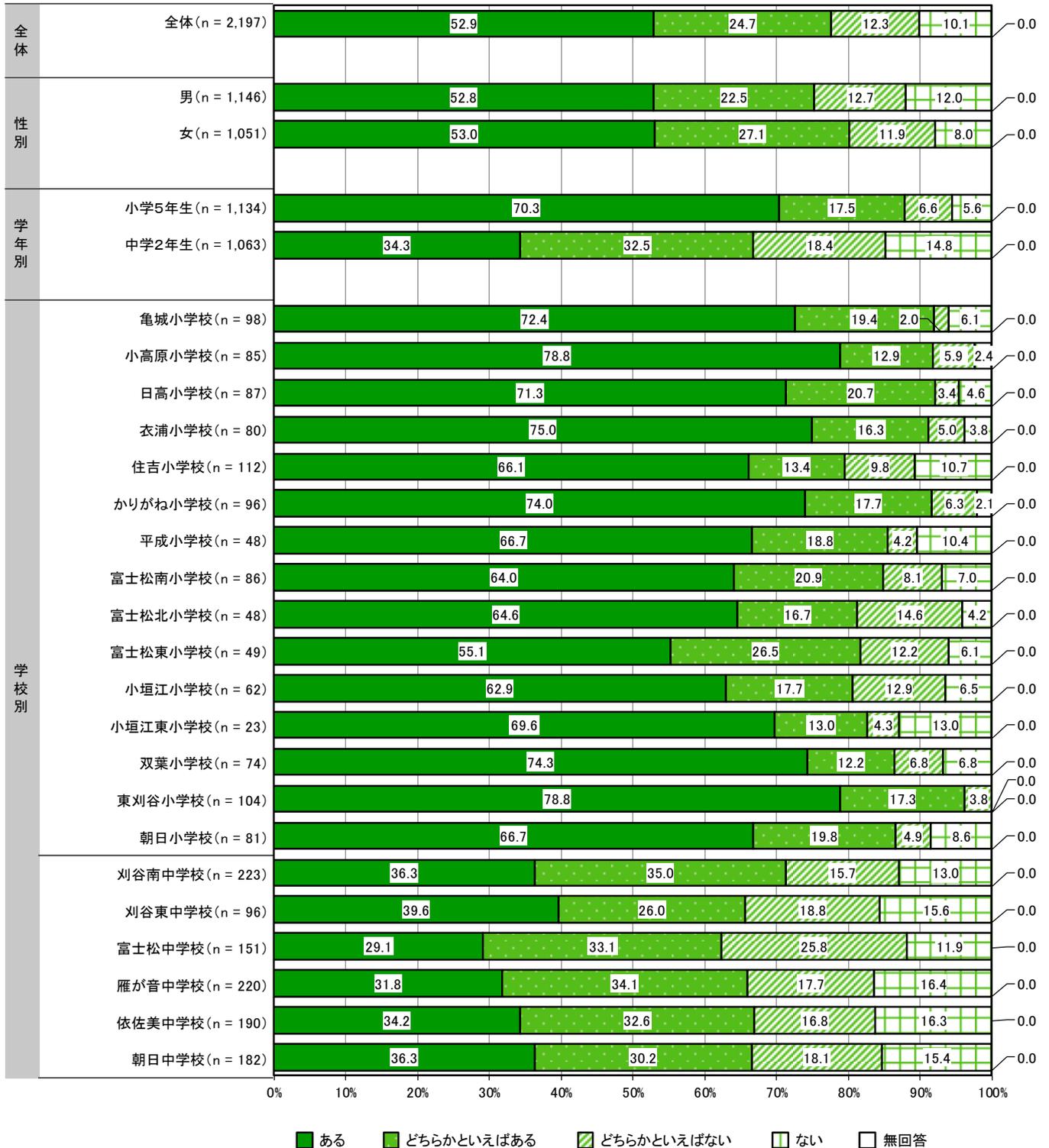


※刈谷特別支援学校は、小学5年生・中学2年生ともに回答者数が1名のため「学校別」には掲載していません（「全体」、「性別」、「学年別」には回答結果が含まれております）。

### (13) 将来の夢や目標

「将来の夢や目標はありますか」との質問に対し、「ある」が52.9%、「どちらかといえばある」が24.7%であり、あわせて77.6%が「ある」と回答しています。

「ある」と回答した割合に限ってみると、性別では、男子が52.8%、女子が53.0%となっています。学年別では、小学5年生が70.3%、中学2年生が34.3%となっています。



※刈谷特別支援学校は、小学5年生・中学2年生ともに回答者数が1名のため「学校別」には掲載していません（「全体」、「性別」、「学年別」には回答結果が含まれております）。